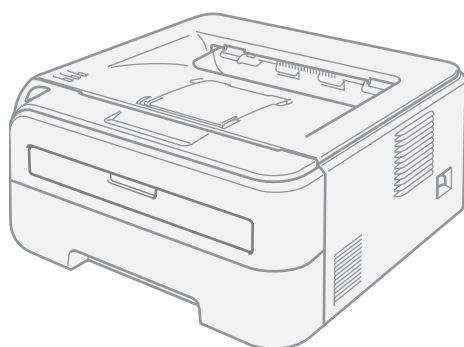
本マニュアルをよくお読みになって、製品をご利用ください。

レーザープリンター

DocuPrint 2020

取扱説明書

やりたいこと目次
やりたいこと別の
目次があります。

THE DOCUMENT COMPANY
FUJI XEROX

この取扱説明書のなかで ⚠ と表記されている事項は、安全にご利用いただくための注意事項です。
必ず操作を行う前にお読みいただき、指示をお守りください。

コンピューターウィルスや不正侵入などによって発生した障害については、当社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ご注意

① 本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。
② 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
③ 本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。
④ 本書に記載されていない方法で機械を操作しないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。万一故障などが発生した場合は、責任を負いかねることがありますので、ご了承ください。
⑤ 本製品は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。
また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は国によってそれぞれ異なります。本製品および、関連消耗品をこれらの規制に違反して諸外国へ持ち込むと、罰則が科せられることがあります。

はじめに

このたびは DocuPrint 2020 をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書には、DocuPrint 2020 の操作方法および使用上の注意事項を記載しています。
DocuPrint 2020 の性能を十分に発揮させ、効果的にご利用いただくために、DocuPrint 2020（以降、本機と表記します）をご使用になる前に、必ず最初にこの取扱説明書をお読みの上、正しくご利用ください。
本書の内容は、お使いのパソコンの環境や、ネットワーク環境の基本的な知識や操作方法を理解されていることを前提に説明しています。
本書は、読み終わったあとも必ず保管してください。本機をご使用中に、操作でわからないことや不具合が出たときに読み直してご活用いただけます。

富士ゼロックス株式会社

マニュアル体系

本機では、以下のマニュアルを提供しています。

●クイックセットアップガイド

本機の設置手順、用紙のセット方法、プリンタードライバーのインストール方法などを説明しています。

●プリンタードライバーのオンラインヘルプ

プリンタードライバーの項目や各機能の設定方法を説明しています。

●取扱説明書（PDF 文書）（本マニュアル）

本機の基本的な機能の説明、トレイや用紙ごとの印刷方法、および本機のメンテナンスについて説明しています。
また、紙づまりの解決方法などのトラブルシューティングも記載しています。トラブルの原因や対処方法を調べたいときにお読みください。
（このマニュアルは、CD-ROM に格納されています。）

●ネットワーク設定説明書（PDF 文書）

ネットワーク上で本機を使用して印刷するときに必要な情報について説明しています。
ネットワーク環境の基本的な説明から、プリントサーバーの設定方法、プロトコルの追加方法などについて説明しています。
（このマニュアルは、CD-ROM に格納されています。）

メモ　PDF 文書を表示するには、お使いのコンピューターに Adobe® Reader® がインストールされている必要があります。

本書の使い方

本書の表記

本書では、以下の記号を使用しています。

マークについて

	本機をご使用になるにあたって、厳守していただきたいことを説明しています。
	本機をご使用になるにあたって、注意していただきたいことを説明しています。
	本機の操作手順に関する補足情報を説明しています。

記号について

本文中では、次の記号を使用しています。

参照「　　　」: 参照先は、本書内です。

参照『　　　』: 参照先は、ほかのマニュアルです。

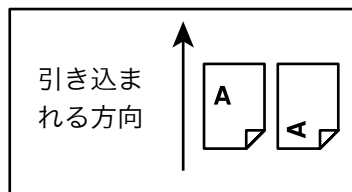
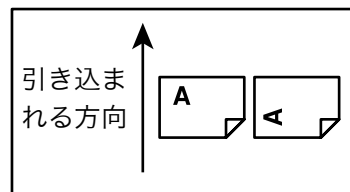
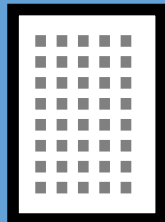
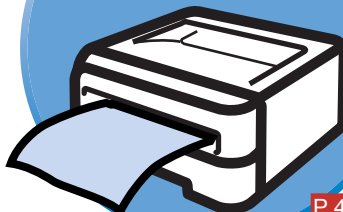
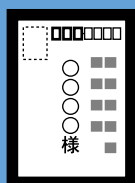
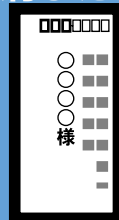
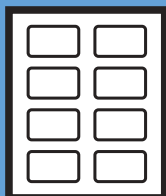
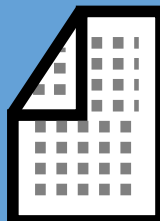
[　　　] : コンピューターやプリンター操作パネルのディスプレイに表示されるメニュー、項目、メッセージを表します。

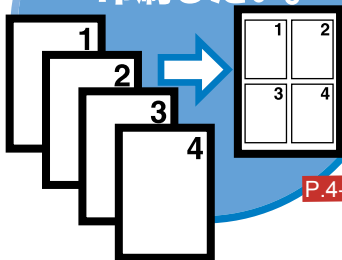
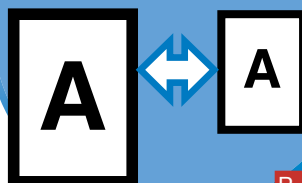
用紙の向きについて

本文中では、用紙の向きを次のように表しています。

、タテ、たて置き：プリンター正面からみて、用紙を縦長にセットした状態です。

、ヨコ、よこ置き：プリンター正面からみて、用紙を横長にセットした状態です。

たて置き

よこ置き

やりたいこと目次

普通紙に
印刷したい。
P.4-2

手差しスロット
から印刷したい。
P.4-6

郵便はがきに
印刷したい。
P.4-16

封筒に
印刷したい。
P.4-24

ラベル紙に
印刷したい。
P.4-29

両面に
印刷したい。
P.4-33

複数ページを
1枚にまとめて
印刷したい。
P.4-39

用紙サイズを
変えて拡大縮小
印刷したい。
P.4-42

目　次

本書の読み方

本書のレイアウトについて

このページは説明のために作成したもので、実際のページとは異なります。

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

Adobe® Reader® 簡単な機能・便利な機能

本マニュアルをお読みになるときに、知っておくと便利な Adobe® Reader® の基本機能について説明します。

Adobe® Reader® の基本機能

Adobe® Reader® 8 を例としています。画面や機能は、お使いの Adobe® Reader® または Acrobat® Reader® によって異なります。

	機能名称	説　明
①	印刷	開いている文書を印刷します。
②	前ページ	前ページを表示します。
③	次ページ	次ページを表示します。
④	ページ番号ボックス	“現在のページ / 総ページ”の形式で、現在何ページめを表示しているかを示しています。表示したいページ番号を数値入力して、表示することもできます。
⑤	ズームアウト	クリックするごとに、文書を縮小表示します。
⑥	ズームイン	クリックするごとに、文書を拡大表示します。
⑦	倍率ボックス	任意の倍率を数値入力して、文書を拡大 / 縮小表示します。▼をクリックして表示されたメニューから選択して、拡大 / 縮小表示することもできます。
⑧	ウィンドウの幅に合わせて連続ページで表示	画面幅いっぱいに文書の横幅を合わせて、連続ページで表示します。
⑨	1 ページ全体表示	ページ全体を表示できる大きさで、1 ページ単位で表示します。
⑩	検索ボックス	検索したいキーワードとなる言葉を入力し、[Enter] キーを押すと、表示しているページから検索を開始し、入力した言葉が見つかるとそのページを表示します。 [次を検索] / [前を検索] が表示されますので、クリックするごとに次または前の言葉を検索します。
⑪	しおり	[ナビゲーションパネル] を表示している場合、[しおり] タブでしおりを表示できます。階層表示されている見出しをクリックすると、該当ページに移動します。

メモ

Adobe® Reader® 6.0 以降をご使用の方は、画面上の PDF 文書の線をなめらかにして見ることができます。以下の手順で操作してください。

Adobe® Reader® 6.0 の場合

① PDF 文書を開きます。
② メニューバーの [編集] メニューから [環境設定] を選択します。
③ 画面左側の項目から [スムージング] を選択します。
④ [スムージング] の [ラインアートのスムージング] をチェックします。
⑤ [OK] をクリックします。

安全にご利用いただくために

本機を安全にご利用いただくために、本機をご使用になる前に必ず「安全にご利用いただくために」を最後までお読みください。

お買い上げいただいた製品は、厳しい安全基準、環境基準に則って試験され、合格した商品です。常に安全な状態でお使いいただけるよう、下記の注意事項に従ってください。

警告 新機能の追加や外部機器との接続など、許可なく改造を加えた場合は、保証の対象とならない場合がありますのでご注意ください。詳しくは、担当のサービスセンターへお問い合わせください。

各警告図記号は以下のような意味を表しています

危険 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があり、かつその切迫の度合いが高いと思われる事項があることを示しています。

警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があると思われる事項があることを示しています。

注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負うことが想定される内容および物的損害の発生が想定される事項があることを示しています。

△記号は、製品を取り扱う際に注意すべき事項があることを示しています。指示内容をよく読み、製品を安全にご利用ください。

注　意

発火注意

破裂注意

感電注意

高温注意

回転物注意

指挟み注意

⃠記号は、行ってはならない禁止事項があることを示しています。指示内容をよく読み、禁止されている事項は絶対に行わないでください。

禁　止

火気禁止

接触禁止

風呂等での使用禁止

分解禁止

水ぬれ禁止

ぬれ手禁止

●記号は、必ず行っていただきたい指示事項があることを示しています。指示内容をよく読み、必ず実施してください。

指　示

電源プラグを抜け

アース線を接続せよ

電源およびアース接続時の注意

⚠ 警告

電源コードは、機械近くのアースが確実に取れるコンセントに、単独で差し込んでください。延長コードは使わないでください。たこ足配線をしないでください。発熱による火災の原因となるおそれがあります。

電源接続に関してご不明な点がある場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。

電源プラグは絶対にぬれた手で触らないでください。感電の原因となるおそれがあります。

電源コードにものを載せないでください。

電源プラグやコンセントに付着したホコリは、必ず取り除いてください。そのまま使用していると、湿気などにより表面に微小電流が流れ、発熱による火災の原因となるおそれがあります。

同梱、または弊社が指定した専用電源コード以外は使用しないでください。発火、感電のおそれがあります。また、専用電源コードをほかの機器に使用しないでください。

電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したりしないでください。引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードを傷め、発熱による火災や感電の原因となるおそれがあります。

電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線）弊社プリンターサポートデスクまたは販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となるおそれがあります。

機械の清掃を行う場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源スイッチを切らずに機械の清掃を行うと、感電の原因となるおそれがあります。

機械の電源スイッチを入れたままでコンセントからプラグを抜き差ししないでください。アークによりプラグが変形し、発熱による火災の原因となるおそれがあります。

電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱるとコードが傷つき、火災、感電の原因となるおそれがあります。

⚠ 注意

連休などで長期間、機械をご使用にならないときは、安全のために電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電や漏電火災の原因となるおそれがあります。

1か月に一度は機械の電源スイッチを切り、次のような点検をしてください。

・電源プラグが電源コンセントにしっかり差し込まれているか。
・電源プラグに異常な発熱およびサビ、曲がりなどはないか。
・電源プラグやコンセントに細かいホコリが付いていないか。
・電源コードにきれつや擦り傷などがないか。

異常な点にお気づきの場合はただちに使用を中止し、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

設置時の注意

警告

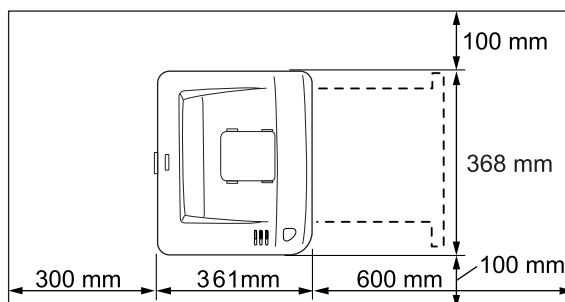
機械は、電源コードの上を人が踏んで歩いたり足で引っ掛けたりするような場所には設置しないでください。発熱による火災や感電のおそれがあります。

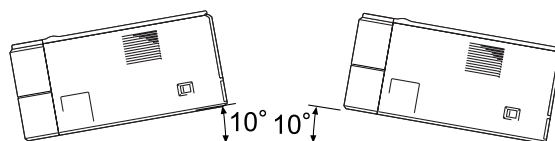
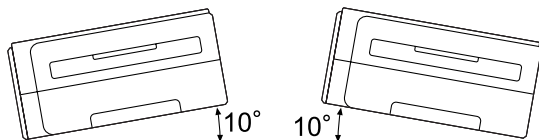
注意

以下のような場所には機械を設置しないでください。

・発熱器具に近い場所
・揮発性可燃物やカーテンなどの燃えやすいものの近く
・高温、多湿の場所や換気が悪くホコリの多い場所
・直射日光の当たる場所
・調理台や加湿器のそばなど

機械には通気口があります。機械の通気口をふさがないでください。通気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となるおそれがあります。

機械を安全に正しく使用し、機械の性能を維持するために、下図の設置スペースを確保してください。また、機器の異常状態によっては、電源プラグをコンセントから抜いていただくことがありますので、設置スペース内に物を置かないでください。

機械を 10 度以上に傾けないでください。

転倒などによるケガの原因となるおそれがあります。

その他	
	本機器の使用環境は次のとおりです。 温度：10 ～ 32.5 ℃ 湿度：20 ～ 80％ ただし冷えきった部屋を暖房器具などで急激に暖めると、機械内部に水滴が付着し部分的に印刷できない場合があります。

機械使用上の注意

警告	
	この説明書に明記されていない作業は危険ですので、絶対に行わないでください。
	この機械はお客様が危険な箇所に触らないよう設計されています。危険な箇所はカバーなどで保護されていますので、ネジで固定されているパネルやカバーなどは、絶対に開けないでください。感電やケガの原因となるおそれがあります。
	次のようなときにはただちに使用を中止し、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電や火災の原因となるおそれがあります。 ・機械から発煙したり、機械の外側が異常に熱くなったとき ・異常な音やにおいがするとき ・電源コードが傷ついたり、破損したとき ・ブレーカーやヒューズなど部屋の安全装置が働いたとき ・機械の内部に水が入ったとき ・機械が水をかぶったとき ・機械の部品に損傷があったとき
	機械の隙間や通気口に物を入れないでください。また、以下のものは、機械の上に置かないでください。 ・花瓶やコーヒーカップなどの液体の入ったもの ・クリップやホチキスの針などの金属類 ・重いもの 液体がこぼれたり、金属類が隙間から入り込むと機械内部がショートし、火災や感電の原因となるおそれがあります。
	電気を通しやすい紙（折り紙 / カーボン紙 / 誘電コーティングを施された紙など）を使用しないでください。ショートして火災の原因となるおそれがあります。
	機械の性能の劣化を防ぎ安全を確保するため、清掃には指定されたものをご使用ください。スプレータイプのクリーナーは、引火や爆発の危険がありますので、絶対に使用しないでください。
	付属の CD-ROM を CD-ROM 対応プレーヤー以外では絶対に使用しないでください。大音響により耳に障害を被ったり、スピーカーを破損するおそれがあります。

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

レーザーについて

注意：取扱説明書に書かれていること以外の、カバーを外すなどの操作はしないでください。レーザーの被爆の原因になるおそれがあります。失明、やけどなどの原因となるおそれがあります。

この機械は、レーザーの国際規格 IEC60825（Class 1 レーザー機器）に適合しています。このことはレーザー被爆の危険がないことを意味しています。レーザーは機械内部で放射されますが、部品内部の漏洩防止筐体やカバーなどによって内部に閉じ込められています。したがって、お客様のご使用中にレーザーに被爆することはありません。

注意

機械に貼ってあるラベルの警告や説明には必ず従ってください。
特に「高温注意」「高圧注意」のラベルが貼ってある箇所には、絶対に触れないでください。やけどや感電の原因となるおそれがあります。

機械の安全スイッチを無効にしないでください。機械の安全スイッチに磁気を帯びたマグネット類を近づけないでください。機械が作動状態になる場合があり、ケガや感電の原因となるおそれがあります。

機械内部に詰まった用紙や紙片は無理に取り除かないでください。
特に、ヒューザー部やローラー部に用紙が巻き付いているときは無理に取らないでください。ケガややけどの原因となるおそれがあります。
ただちに電源スイッチを切り、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

換気の悪い部屋で長時間使用したり、大量にプリントすると、オゾンなどの臭気により、快適なオフィス環境が保てない原因となります。換気や通風を十分行うように心がけてください。

消耗品取り扱い上の注意

警告

消耗品は、同梱されている交換手順書の説明に従って保管してください。

床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、または石けん水を湿らした布などで拭き取ってください。掃除機を用いると、掃除機内部のトナーが、電気接点の火花などにより、発火または爆発するおそれがあります。大量にこぼれた場合、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

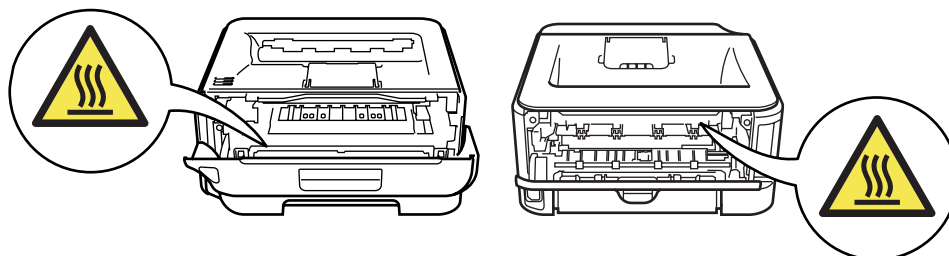
トナーカートリッジは、絶対に火中に投じないでください。トナーカートリッジに残っているトナーが発火または爆発する可能性があり、火傷のおそれがあります。使い終わった不要なトナーカートリッジは、必ず弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にお渡しください。弊社にて処理いたします。

⚠ 注意

	ドラムカートリッジやトナーカートリッジは幼児の手が届かないところに保管してください。幼児がトナーを飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談し指示を受けてください。
	ドラムカートリッジやトナーカートリッジを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。
	次の事項に従って、応急処置をしてください。 ・トナーが皮膚や衣服に付着した場合は、石けんを使って水でよく洗い流してください。 ・トナーが目に入った場合は、目に痛みがなくなるまで 15 分以上多量の水でよく洗い、必要に応じて医師の診断を受けてください。 ・トナーを吸引した場合は、新鮮な空気のところへ移動し、多量の水でよくうがいをしてください。 ・トナーを飲み込んだ場合は、飲み込んだトナーを吐き出し、水でよく口の中をすすぎ、多量の水を飲んでください。すみやかに医師に相談し指示を受けてください。

警告および注意ラベルの貼り付け位置

機械に貼ってあるラベルの警告や説明には必ず従ってください。

特に「高温注意」「高圧注意」のラベルが貼ってある箇所には、絶対に触れないでください。やけどや感電の原因となるおそれがあります。

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

環境について

- 弊社は補修用性能部品（機械の機能を維持するために必要な部品）を機械本体の製造終了後 7 年間保有しています。
- 本書は、地球環境への負荷低減を目的として再資源化（リサイクル）に配慮して製本しています。
製品本体の使用を終了したら、本書は回収業者などによる再資源化にご協力ください。
- 本機は電源スイッチを切った状態でも、2W 以下の電力を消費しています。この消費電力を回避（または節約）するためには、機械の電源プラグをコンセントから外してください。
- 粉塵、オゾン、ベンゼン、スチレン、総揮発性有機化合物（TVOC）の放散については、エコマーク「プリンタ」の物質エミッションの放散に関する認定基準を満たしています。（トナーは本機用に推奨しておりますトナーカートリッジを使用し、白黒印刷を行った場合について、試験方法 Blue Angel RAL UZ-122:2006 の付録 2 に基づき試験を実施しました。）
- 回収したトナーカートリッジおよびドラムカートリッジは、環境保護・資源有効活用のため、部品の再使用、材料としてのリサイクル、熱回収などの再資源化を行っています。
- 不要となったトナーカートリッジおよびドラムカートリッジは適切な処理が必要です。トナーカートリッジおよびドラムカートリッジの容器は、無理に開けたりせず、必ず弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にお渡しください。

規制について

⚠ 電磁波障害対策自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

■ 受信障害について

ラジオの雑音、テレビなどの画面に発生するチラツキ、ゆがみがこの商品による影響と思われましたら、この商品の電源スイッチをいったん切ってください。電源スイッチを切ることにより、ラジオやテレビなどが正常な状態に回復するようでしたら、次の方法を組み合せて障害を防止してください。

- 本機とラジオやテレビ双方の位置や向きを変えてみる。
- 本機とラジオやテレビ双方の距離を離してみる。
- この商品とラジオやテレビ双方の電源を別系統のものに変えてみる。
- 受信アンテナやアンテナ線の配置を変えてみる。（アンテナが屋外にある場合は電気店にご相談ください。）
- ラジオやテレビのアンテナ線を同軸ケーブルに変えてみる。

■ 高調波対策自主規制について

本機器は JIS C 61000-3-2（高調波電流発生限度値）に適合しています。

法律上の注意事項

1. 本物と偽って使用する目的で次の通貨や有価証券を複製することは、犯罪として厳しく処罰されます。

□ 紙幣（外国紙幣を含む)、国債証書、地方債証書、郵便為替証書、郵便切手、印紙。
これらは、本物と偽って使用する意図がなくても、本物と紛らわしいものを作ること自体が犯罪になります。

□株券、社債、手形、小切手、貨物引換証、倉荷証券、クーポン券、商品券、鉄道乗車券、定期券、回数券、サービス券、宝くじ・勝馬投票券・車券の当たり券などの有価証券。

2. 次の文書や記名捺印などを複製・加工して、正当な権限なく新たな証明力を加えることは、犯罪として厳しく処罰されます。

□各種の証明書類など、公務員または役所を作成名義人とする文書・図画。

□契約書、遺産分割協議書など私人を名義人とする権利義務に関する文書。

□推薦状、履歴書、あいさつ状など、私人を名義人とする事実証明に関する文書。

□役所または公務員の印影、署名、記名。

□私人の印影または署名。

3. 著作権が存在する書籍、新聞、雑誌、冊子、絵画、図画、版画、図面、地図、写真、映像、映画、音楽、コンピュータープログラムなどの著作物は、権利者の許諾なく、次の行為はできません。

(1) 複製　紙に定着させた著作物を複写機でコピーすること、磁気テープに記録した映像や音楽をダビングすること、電子的に読み取った著作物のデータをハードディスクや外部メディアに記録すること、記録した著作物のデータをプリンターで出力すること、ネットワークを介してダウンロードすることなど。

(2) 改変　紙に定着させた著作物を加工や修正すること、電子的に読み取った著作物のデータを切除、書き換え、切り貼りすることなど。

(3) 送信　電子的に読み取った著作物のデータを、公衆の電気通信回線（インターネットを含む）を通じてファクシミリや電子メールで送信すること、ホームページへの掲載など、公衆の電気通信回線に接続したネットワークサーバーに著作物のデータを搭載することなど。

権利者の許諾なく複製・改変・送信したときは、使用の差止、損害賠償の請求、刑事罰を受けることがあります。ただし、次の場合は例外的に権利者の許諾なく著作物を複製することができます。

□個人的または家庭内、その他これに準ずる生活範囲での私的な使用を目的とした複製。

□国立図書館、私立図書館、学校付属施設、公立の博物館、公立の各種資料センター、公益目的の研究機関など、公衆利用への提供を目的とする図書館等における複製。

□公正な慣行に合致し、報道・批評・研究など、目的に照らして、正当な範囲内での引用。

□国または地方公共団体が発行する公報資料・調査統計資料・報告書の新聞・雑誌・その他刊行物への転載。
ただし、複製禁止の表示がある著作物は除かれます。

□学校教科書への掲載。
ただし、権利者への補償金が必要です。

□学校その他教育機関における複製。
ただし、種類・用途・部数・態様に照らして、権利者の利益を不当に害しない範囲内に限ります。

□試験問題としての複製。
ただし、権利者への補償金が必要です。

第 1 章 プリンターをご使用になる前に

本機の機能と特長

高速 21 枚 / 分の印刷速度

ハイスピードな印刷を実現する 21PPM（A4 サイズ）エンジンと、スムーズなデータ処理を実現する高速 RISC チップを搭載しています。
部数の多い文書を印刷する場合や、複数の人が使用する状況、効率化が求められる現場でも、快適に印刷できます。

高品質なドキュメント作成

高解像度 HQ1200（2400dpi × 600dpi）により、細かい文字もくっきりと、イラストも美しくプリントアウトできます。

250 枚のトレイ給紙

250 枚の普通紙がセット可能な用紙トレイを標準装備しています。

ランニングコストを節約する分離型カートリッジを採用

トナーとドラムを分離した経済的なカートリッジを採用しています。トナーだけの交換ができるため無駄がなく、低ランニングコストを実現します。※1
また、トナー節約機能で、さらに印刷コストを削減することができます。

トナー		印刷可能枚数※1
トナーカートリッジ	CT201199	約 2,600 枚

※ 1　A4 普通紙、画像密度 5% 連続印刷時の参考値です。
印刷するデータや用紙、環境によって異なる場合があります。
印刷可能枚数は JIS X 6931（ISO/IEC 19752）規格に基づく公表値を満たしています。
（JIS X 6931（ISO/IEC 19752）とはモノクロ電子写真方式プリンター用トナーカートリッジの印刷枚数を測定するための試験方法を定めた規格です。）

Full-Speed USB 2.0 標準装備

データの高速通信が可能な Full-Speed USB 2.0 に対応しています。パソコンの電源スイッチが ON のままでも USB ケーブルの抜き差しが可能なため、簡単かつ便利にパソコンと接続できます。さらにインターフェイス自動切り替えにより、複数のパソコンでの共有も容易です。

多様なネットワーク環境に対応

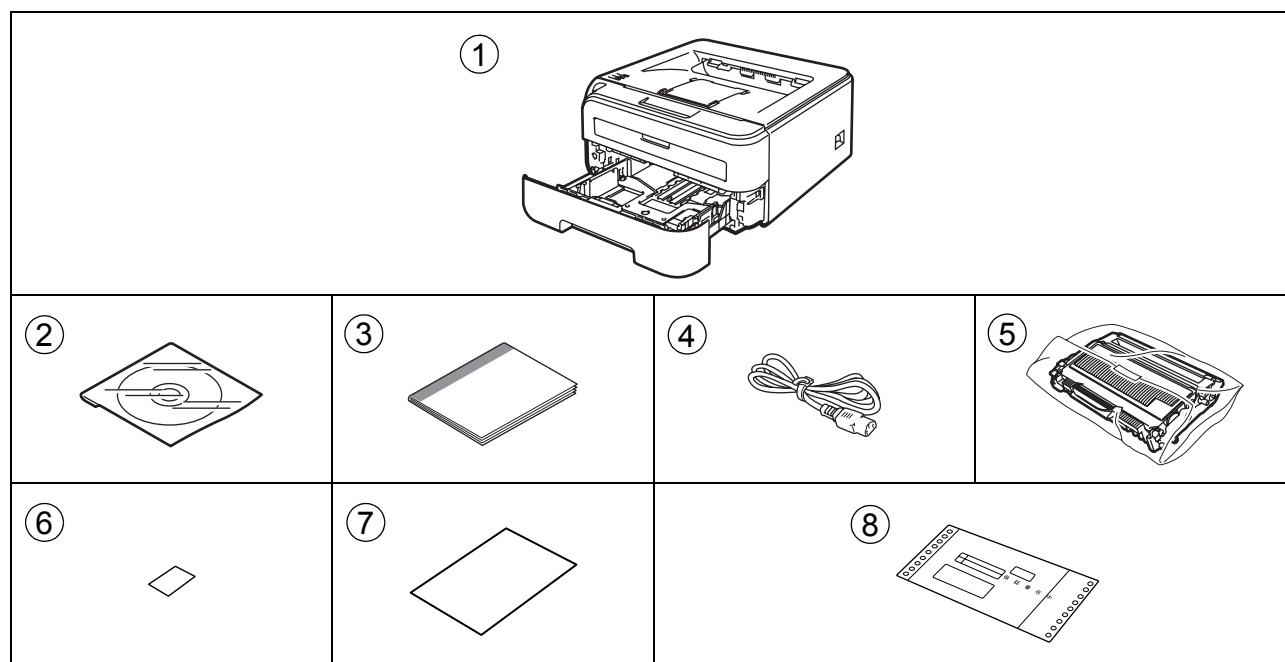
高速大容量転送を実現する 10BASE-T/100BASE-TX 有線ネットワークをサポートし、Windows® や Macintosh® などさまざまなネットワーク環境に対応しています。
さらに Windows® ではピアツーピア印刷にも対応しており、簡単にネットワーク印刷を実現できます。

メモ

自動インターフェイス選択機能
本機には自動インターフェイス選択機能が搭載されています。受信したデータのインターフェイスに応じて、USB インターフェイス、10BASE-T/100BASE-TX のネットワークが自動的に変更されます。

梱包内容の確認

同梱物

本機を箱から取り出したら、最初に以下の同梱物があることを確認してください。

① プリンター本体
② CD-ROM
③ クイックセットアップガイド
④ 電源コード
⑤ ドラムカートリッジ（トナーカートリッジを含む）
⑥ 保守連絡先カード
⑦ オンラインユーザー登録ガイド
⑧ 保証書

インターフェイスケーブル

本機とパソコンをつなぐケーブルは同梱されておりません。ご使用になるインターフェイスに適したケーブルをお近くの販売店でご購入ください。

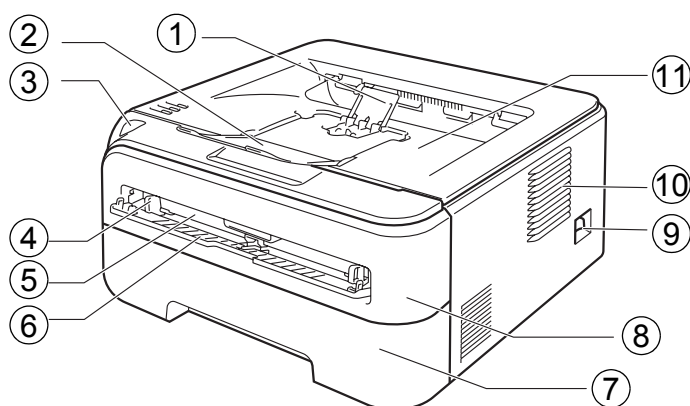
USB ケーブルをご使用になる場合

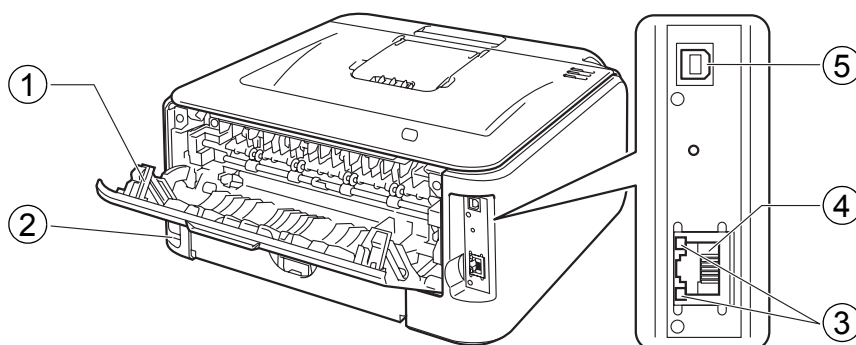
- バスパワーのUSBハブやMacintosh® のキーボードなどのUSBポートに接続しないでください。
- 2 メートルを超える USB ケーブルは使用しないことをお勧めします。
- 拡張した USB ポートの場合、Macintosh® には対応していません。
- パソコン本体の USB 端子に確実に接続してください。

ネットワークケーブル（LAN ケーブル）をご使用になる場合

- カテゴリー 5 以上の 10BASE-T または 100BASE-TX のストレートケーブルをご使用ください。

本体各部の名称

前面

① 用紙ストッパー 2
② 用紙ストッパー 1
③ 操作パネル
④ 手差しガイド
⑤ 手差しスロット
⑥ 手差しスロットカバー
⑦ 用紙トレイ
⑧ フロントカバー
⑨ 電源スイッチ
⑩ 換気口
⑪ 排紙トレイ

背面

① バックカバー（背面排紙トレイ）
② 電源コード指し込み口
③ ネットワーク LED
④ 10BASE-T/100BASE-TX ポート
⑤ USB ポート

使用できる用紙と領域

推奨紙

一般に市販されている用紙(一般紙と呼びます)に印刷する場合は、規格に合った用紙を使用してください。より鮮明に印刷するためには、次の標準紙を推奨しています。

用紙種類	用紙名
普通紙	富士ゼロックス（株） P 用紙
OHP フィルム	住友 3M CG3300
ラベル	エーワンレーザーラベル 28362

印刷用紙と寸法

本機は用紙トレイ、手差しスロットから用紙を給紙します。
プリンタードライバー上では、以下の名称で表示しています。

実際の名称	プリンタードライバーでの名称
用紙トレイ	トレイ 1
手差しスロット	手差し

下表の マークをクリックすると、それぞれの用紙のセット方法が参照できます。

用紙の種類	用紙トレイ	手差しスロット	プリンタードライバーで用紙種類（媒体）を選択
普通紙 75g/m^2 ～ 105g/m^2	P.4-2	P.4-6	普通紙（厚め） 普通紙
再生紙	P.4-2	P.4-6	再生紙
ボンド紙 60g/m^2 ～ 163g/m^2		P.4-6	ボンド紙
厚紙 105g/m^2 ～ 163g/m^2		P.4-20	厚紙（ハガキ） 厚紙
郵便はがき※	P.4-17 最大 30 枚	P.4-20	厚紙（ハガキ） 厚紙
OHP フィルム （A4、レターサイズのみ）	P.4-9 最大 10 枚	P.4-13	OHP
ラベル紙 （A4、レターサイズのみ）		P.4-30	厚紙（ハガキ） 厚紙
封筒 （洋形 4、洋形最大）		P.4-25	封筒 封筒（厚め） 封筒（薄め）
薄紙 60g/m^2 ～ 75g/m^2	P.4-2	P.4-6	普通紙

※インクジェット用はがき、私製はがき、往復はがき、および印刷済みはがきは使用できません。

各トレイで使用できる用紙サイズと枚数は、次のようになります。

トレイ	用紙トレイ	手差しスロット
用紙サイズ	A4、レター、B5（JIS）、A5 / 、A6、郵便はがき	幅 76.2 ～ 215.9mm × 長さ 116 ～ 406.4mm A4、レター、B5（JIS）、A5 / 、A6、リーガル、郵便はがき、封筒（洋形 4 号）
枚数（容量）	250 枚（80g/m^2）	1 枚

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

たくさんの用紙を購入する場合は、購入する前に必ず少部数を印刷して正しくプリントできることを確認してください。
用紙を購入するときは、次の点に注意してください。

- 普通紙コピー用の用紙をご使用ください。
- 用紙は中性紙を使用し、酸性やアルカリ性紙は使用しないでください。
- 用紙は縦目をご使用ください。
- 用紙の水分は約 5%のものをご使用ください。

- 水、雨、蒸気などの水分により、印刷面の画像がはがれることがあります。詳しくは弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にお問い合わせください。
- ミシン目の入った用紙、印刷済みの用紙を使用しないでください。紙づまりを起こし、故障の原因になります。
- インクジェット紙を使用しないでください。紙づまりを起こし、故障の原因になります。
- 台紙が付いていないラベル紙、塗工紙は使用しないでください。本機に損傷を与えるおそれがあります。

本機で使用できる用紙については、「DocuPrint 2020 の主な仕様」P.7-2 の「用紙種類」を参照してください。

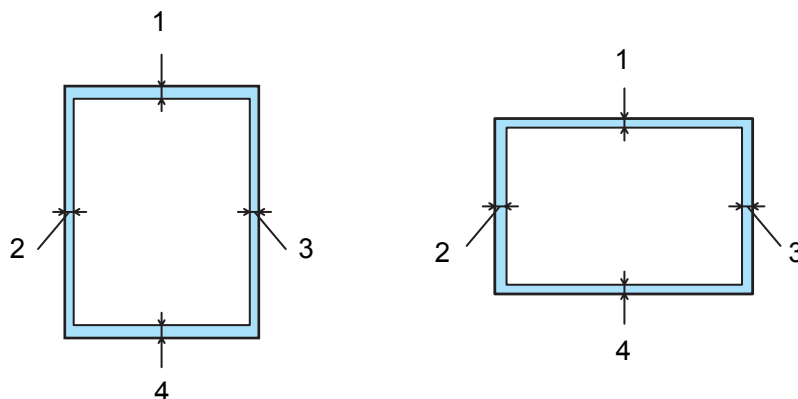
用紙についての注意事項

用紙をセットする前に以下の注意事項をお読みください。

- 次のような用紙への印刷は避けてください。ご使用になると印刷不良、紙づまり、プリンターの故障の原因となるおそれがあります。
  - 酸性紙
  - 無塵紙
  - 裏写り防止用の白粉（ミクロパウダー）が塗布された用紙
  - 熱で変質するインクを使った用紙、変質しやすい用紙
  - カーボン紙、ノンカーボン紙、感圧紙、感熱紙
  - ざら紙や繊維質の用紙など、表面が滑らかでない用紙
  - ミシン目のある用紙、穴あき用紙
  - 紙の表面に特殊コーティングした用紙、表面加工したカラー用紙
  - しわがある、折れている、破れている、湿っている、ぬれている、長時間放置した、カールしている、静電気で密着している、貼り合わせてある、のりが付いているなどの用紙
  - ホチキス、クリップ、リボン、テープなどが付いている用紙
  - のりが付いている封筒
  - 熱転写プリンター、インクジェットプリンターで印刷したあとの用紙
  - 次のような状態のラベル紙
    台紙全体がラベルなどで覆われていないもの、部分的に使用したもの、ラベルがはがれかかっているもの、カールしているもの、表面にのりがしみ出しているもの
  - ほかのプリンターで、すでに一度印刷した用紙（プレ印刷された用紙や裏紙も含む）

- はがき、封筒、OHP フィルム、およびラベル紙の印刷品質は、規格を満たす普通紙の印刷品質より劣る場合があります。

印刷可能領域

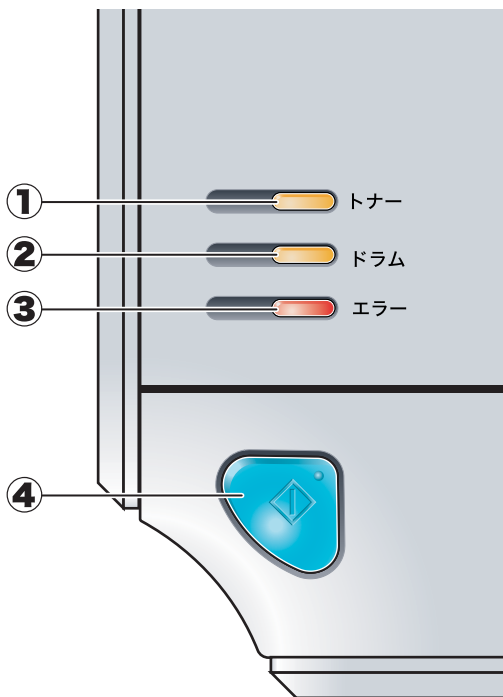
各用紙サイズに対する印刷できない範囲(縁)を下図に示します。
用紙サイズから縁寸法を引いた部分が、印刷可能領域になります。

	A4、レター、B5（JIS）、A5、A6、はがき
1	4.23 mm
2	4.23 mm
3	4.23 mm
4	4.23 mm

第2章

操作パネル

ランプ

ランプの名称と機能

本機の操作パネル上にトナー、ドラム、エラーの 3 つのランプと、レディーランプ兼 Go ボタンを装備しています。

① トナーランプ（黄色）
トナーの残量が少なくなったことやトナーがなくなったことを示します。

② ドラムランプ（黄色）
ドラムカートリッジの寿命が少なくなったことを示します。

③ エラーランプ（赤色）
本機が次の状態であることを示します。
用紙切れ / 紙づまり / カバーが開いている / メモリーフルなど

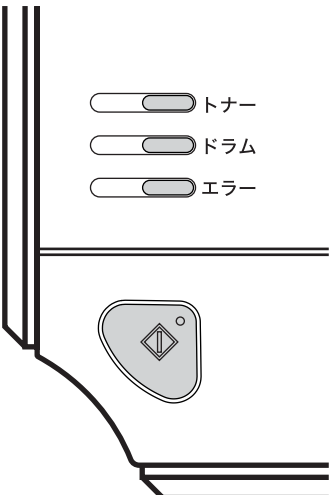
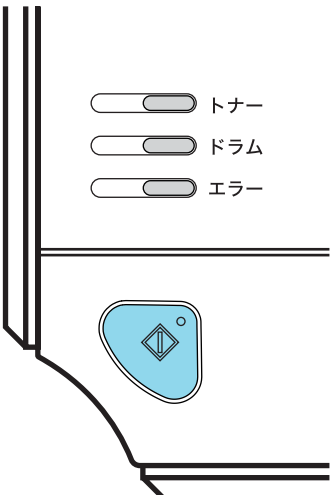
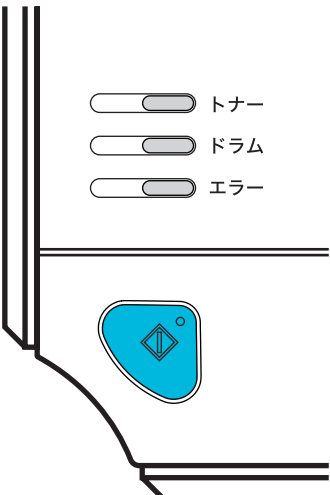
④ レディーランプ（青色）
本機の状態を示します。

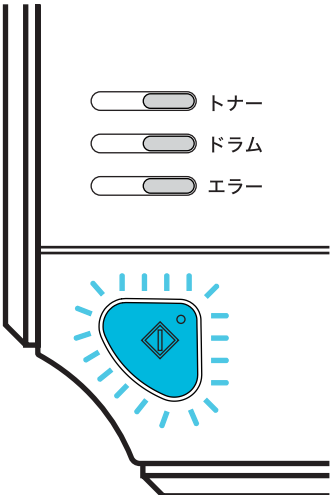
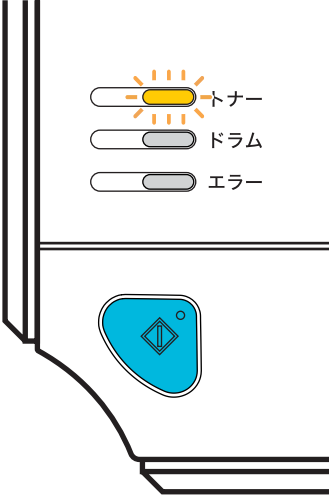
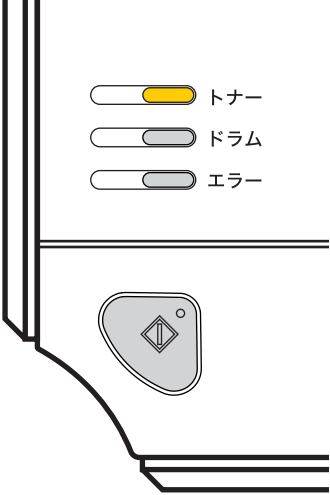
Go ボタン
次の用途に使用します。
スリープ状態から復帰 / 解除可能なエラー状態を解除 / 用紙排出 / 印刷中のデータをキャンセル / 再印刷

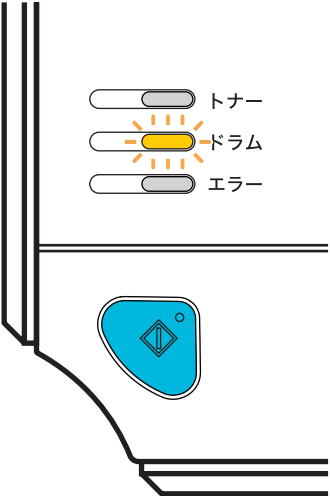
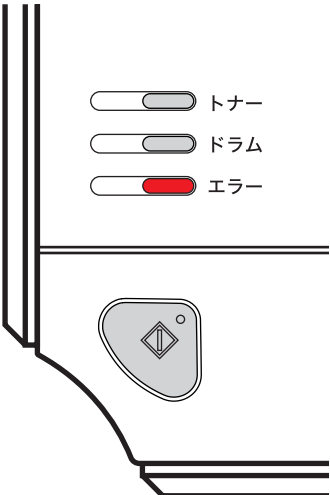
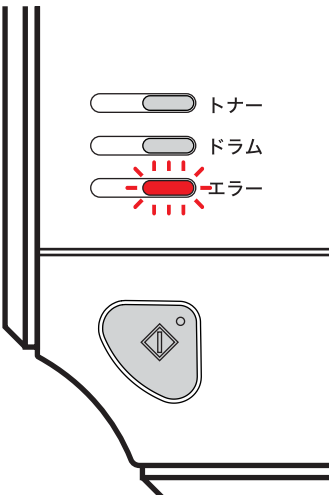
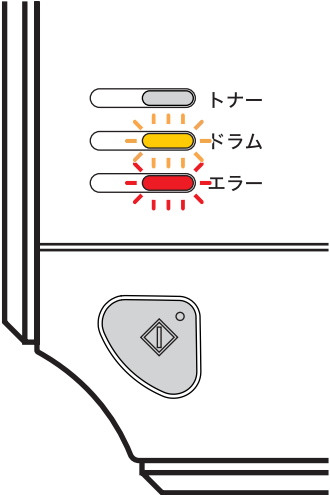
ランプによるプリンターの状態表示

操作パネル上の 4 つのランプは、消灯・点灯・淡く点灯・点滅の組み合わせによって、プリンターの状態を示します。各ランプの状態は、以下のように表現します。

	消灯
	点灯
	淡く点灯
	点滅

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

ランプ	プリンターの状態
トナー ドラム エラー	**電源 OFF** 電源スイッチが OFF になっています。
トナー ドラム エラー	**スリープ状態** プリンターがスリープ状態になっています。スリープ状態から復帰するときは、を押してください。 または、印刷データをプリンターに送ったときに、スリープ状態から復帰します。
トナー ドラム エラー	**印刷可能状態** 印刷できる状態です。

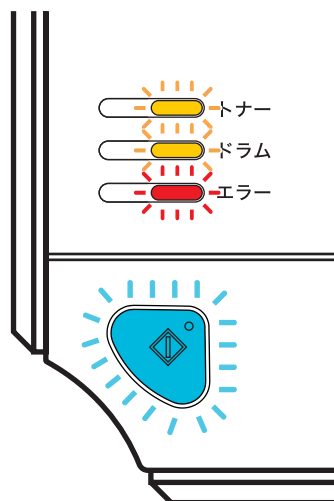
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

ランプ	プリンターの状態
トナー ドラム エラー	**ウォーミングアップ中** ウォーミングアップ中です。
	冷却中 冷却中です。プリンターの内部が冷却されるまで、数秒間お待ちください。
	データ受信中 パソコンからデータを受信中、プリンターメモリーにデータを処理中、またはデータを印刷中です。
	プリンターメモリーに印刷データあり プリンターメモリーに印刷データが残っています。この状態が長く続き、印刷されない場合は、を押すと、プリンターメモリーに残っているデータを印刷します。
トナー ドラム エラー	**トナー残りわずか** トナーの残量が少なくなっています。新しいトナーカートリッジを購入し、トナー切れが表示されたときのために準備してください。 トナーランプは 2 秒間点灯、3 秒間消灯を交互に繰り返します。
トナー ドラム エラー	**トナー寿命** 「トナーカートリッジを交換する」P.5-7 に従ってトナーカートリッジを新しいものに交換してください。
	カートリッジエラー ドラムカートリッジが正しく取り付けられていません。いったんドラムカートリッジをプリンターから取り外し、再度正しく取り付けてください。

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

ランプ	プリンターの状態
トナー ドラム エラー	**ドラムカートリッジ寿命** ドラムカートリッジの寿命が少なくなっています。新しいドラムカートリッジを購入し、現在のものと交換することをお勧めします。「ドラムカートリッジを交換する」P.5-12 を参照してください。 ドラムランプは 2 秒間点灯、3 秒間消灯を交互に繰り返します。
トナー ドラム エラー	**用紙トレイ用紙切れ** 用紙トレイに用紙を入れ、を押してください。 「用紙トレイから印刷する」P.4-2 を参照してください。
	手差しスロット用紙なし 手差しスロットに用紙を入れてください。 「手差しスロットから印刷する」P.4-6 を参照してください。 メモ 用紙トレイまたは手差しスロットから給紙しない場合は、「こんなときは …」P.6-22 を参照してください
トナー ドラム エラー	**フロントカバーオープン** フロントカバーを閉じてください。
	定着ユニットカバーオープン バックカバーを開けた場所にある定着ユニットカバーを閉じてください。
	紙づまり つまった用紙を取り除いてください。「紙づまりが起きたときは」P.6-8 を参照してください。 プリンターが自動的に回復しない場合は、を押してください。
	メモリーフル プリンターメモリーがいっぱいで、文書の全ページを印刷できません。「正しく印刷できないトラブル一覧」P.6-24 を参照してください。
	プリントオーバーラン プリントオーバーランが発生し、文書の全ページを印刷できません。「正しく印刷できないトラブル一覧」P.6-24 を参照してください。

ランプ	プリンターの状態
	ドラムエラー コロナワイヤーを清掃してください。「コロナワイヤーをクリーニングする」P.5-20 を参照してください。 コロナワイヤーを清掃してもエラー表示が消えない場合は、新しいドラムカートリッジを購入し、現在のものと交換してください。「ドラムカートリッジを交換する」P.5-12 を参照してください。

記載の解決方法に従ってもエラー解除されない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。

サービスエラー

サービスエラーが表示されたときは

解除不可能なエラーが発生した場合には､以下の例のようにすべてのランプが点滅します。
このようなサービスエラーの表示が発生したときは､次の手順に従ってください。

1 **電源スイッチを OFF にします。**
数秒後にもう一度電源スイッチを ON にします。

2 **エラーが解除できず、電源スイッチを ON にした後も同じように表示される場合は、を押してさらに詳しいエラーの状態を確認します。**

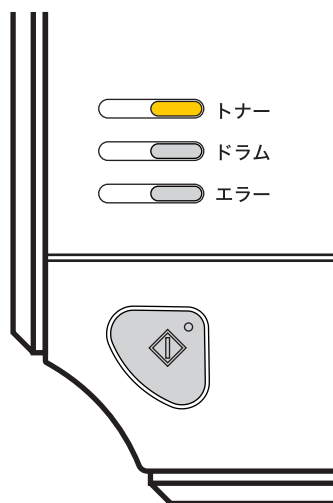
を押すと、以下の表の組み合わせのいずれかで、ランプが点灯します。

● を押したときのランプ表示

ランプ	メイン基板故障	定着ユニット故障※1	レーザーユニット故障	メインモーター故障	高圧基板故障	ファン故障	低圧基板故障
トナー							
ドラム							
エラー							
レディー							

※ 1　このエラーが発生した場合は、電源スイッチを OFF にして 2、3 秒後にもう一度電源スイッチを ON にしてください。電源スイッチを ON にしたまま 10 分間状況を見て、まだエラーが解除されない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店に連絡してください。

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

たとえば、下の図は「定着ユニット故障」のエラーを示しています。

3

手順 2 の表 P.2-7 **を参照してエラーの状況を記録し、弊社プリンターサポートデスク、または販売店に連絡してください。**

ご相談される前に、フロントカバーが完全に閉じていることを確認してください。

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

Go ボタンの操作

操作パネルの は、次のような用途に使用します。

● 印刷の中止

印刷中のデータだけ印刷を中止する

印刷中に を約 4 秒間押したままの状態にして、すべてのランプが点灯したら、 から指を離します。
印刷中のデータの印刷が中止されるまで、レディーランプとエラーランプが 5 秒間隔で交互に点灯します。

受信したすべての印刷データの印刷を中止し、プリンターメモリーから削除する

すべてのランプが点灯するまでの約4秒間 を押したままの状態にします。すべてのランプが点灯したら から指を離し、もう一度 を押します。
すべての印刷データがプリンターメモリーから削除されるまで、レディーランプとエラーランプが 5 秒間隔で交互に点灯します。
再印刷中に印刷を中止した場合は、リプリントデータも削除されます。

● スリープ状態からの復帰

プリンターがスリープ状態のときに を押すと、スリープ状態から復帰して、印刷可能状態になります。

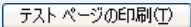
● エラー状態からの復帰

プリンターが自動的にエラーから回復しないときは、 を押してください。解除可能なエラーを解除します。

● 用紙排出

レディーランプが青く長時間点滅する場合は、 を押してください。プリンターメモリーに残っているデータを印刷します。

● 再印刷

「印刷ジョブのスプール」P.3-20 を参照してください。

テストページの印刷

テストページは、次の手順で印刷します。

1 プリンターの電源スイッチを OFF にします。

2 フロントカバーが閉じていることと、電源コードが差し込まれていることを確認します。

3 を押したままの状態で、プリンターの電源スイッチを ON にします。

は押したままの状態です。

4 トナーランプ、ドラムランプ、エラーランプが点灯したら、から指を離します。

トナーランプ、ドラムランプ、エラーランプが消灯します。

5 もう一度、を押します。

テストページが印刷されます。（A4 サイズで印刷されます。）

メモ

プリンタードライバーからの印刷方法

① Windows® XP の場合は、［スタート］メニューから［プリンタと FAX］をクリックします。
Windows® 2000 の場合は、［スタート］メニューから［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。
Windows Vista® の場合は、［スタート］メニューから［コントロールパネル］をクリックし、［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］をクリックします。

② ［FX DocuPrint 2020］のアイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックします。

③ ［FX DocuPrint 2020 のプロパティ］ダイアログボックスの［全般］タブにある テストページの印刷(T) をクリックします。

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

プリンター設定一覧の印刷

本機の設定値のリストは、次の手順で印刷します。

1 **プリンターの電源スイッチを OFF にします。**

2 **フロントカバーが閉じていることと、電源コードが差し込まれていることを確認します。**

3 **プリンターの電源スイッチを ON にし、印刷可能状態になるまで待ちます。**

4 **を 2 秒以内に 3 回押します。**

プリンター設定一覧が印刷されます。

メモ

プリンタードライバーから現在のプリンタードライバーの基本的な設定の一覧を表示することができます。詳細は、「[サポート]タブでの設定項目」P.3-28 を参照してください。

ネットワーク設定のリセット

ネットワーク設定は、次の手順でお買い上げ時の設定にリセットできます。

1 **プリンターの電源スイッチを OFF にします。**

2 **フロントカバーが閉じていることと、電源コードが差し込まれていることを確認します。**

3 **を押したままの状態でプリンターの電源スイッチを ON にし、トナーランプ、ドラムランプ、エラーランプが点灯したら、から指を離します。**

トナーランプ、ドラムランプ、エラーランプが消灯します。

4 **を連続で 7 回押します。**

ネットワーク設定がリセットされると、すべてのランプが点灯します。

第 3 章

プリンタードライバー

プリンタードライバーについて

プリンタードライバーとは、アプリケーションソフトから印刷を実行するときに、プリンターの各機能や動作を設定するためのソフトウエアです。

Windows® または Macintosh® のプリンタードライバーは CD-ROM からインストールすることができます。
最新のプリンタードライバーは、富士ゼロックスホームページ（http://www.fujixerox.co.jp/）からダウンロードできます。

表示される画面は、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によって異なります。プリンタードライバーの機能の詳細は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

Windows® 用プリンタードライバー

- Windows® プリンタードライバー・・・・・・・CD-ROM メニューの［プリンタードライバーのインストール］からインストールできます。「Windows® 用プリンタードライバーを設定する」P.3-3 を参照してください。

Macintosh® 用プリンタードライバー

- Macintosh® プリンタードライバー・・・・・・CD-ROM メニューの［プリンタードライバーのインストール］からインストールできます。「Macintosh® 用プリンタードライバーを設定する」P.3-29 を参照してください。

	Windows® プリンタードライバー	Macintosh® プリンタードライバー
Windows® 2000 Professional Windows® XP Home Edition Windows® XP Professional Windows Vista® Windows Server® 2003 Windows® XP Professional x64 Edition Windows Server® 2003 x64 Edition	○	
Mac OS® X 10.2.4 ～ 10.5		○

Windows®用プリンタードライバーを設定する

パソコンのデータを本機から印刷するときは、プリンタードライバーで各種の設定ができます。

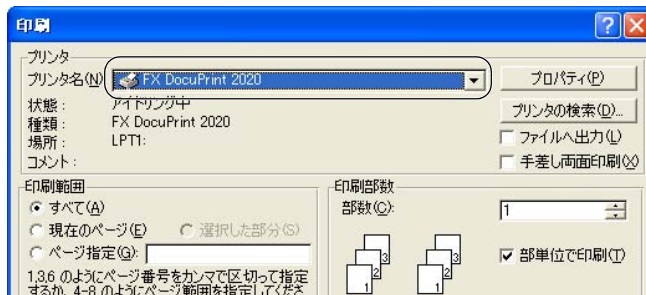
- このセクションの画面は、Windows® XP の画面です。パソコン画面は、ご使用の OS によって異なります。
- 最新のプリンタードライバーやその他の情報は、富士ゼロックスホームページ（http://www.fujixerox.co.jp/）から入手できます。

Windows® プリンタードライバーの設定方法

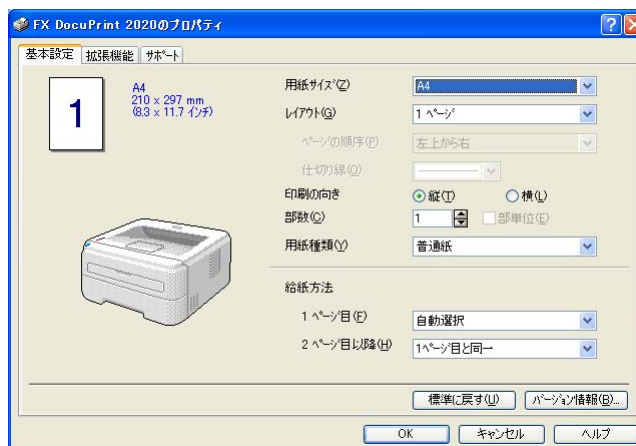
プリンタードライバーの設定方法について説明します。
次の手順でプリンタードライバーの設定画面を表示し、設定または変更した後は、［適用(A)］または［OK］をクリックして、その設定を有効にしてください。

1 **アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選択します。**

2 **［印刷］ダイアログボックスのプリンター名から［FX DocuPrint 2020］を選択し、［プロパティ(P)］をクリックします。**

プリンタードライバーの設定画面［FX DocuPrint 2020 のプロパティ］ダイアログボックスが表示されます。

メモ
プリンタードライバーの設定画面は［スタート］メニューから表示することもできます。
① Windows® XP の場合は、［スタート］メニューから［プリンタと FAX］をクリックします。
Windows® 2000 の場合は、［スタート］メニューから［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。
Windows Vista® の場合は、［スタート］メニューから［コントロールパネル］をクリックし、［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］をクリックします。
② ［FX DocuPrint 2020］のアイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックします。
③ ［FX DocuPrint 2020 のプロパティ］ダイアログボックスの［全般］タブにある［印刷設定(I)...］をクリックします。［FX DocuPrint 2020 印刷設定］ダイアログボックスが表示されます。

3 各項目を設定します。

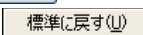
設定内容の詳細は「Windows® プリンタードライバーの設定内容」P.3-5 を参照してください。

4 OK をクリックします。

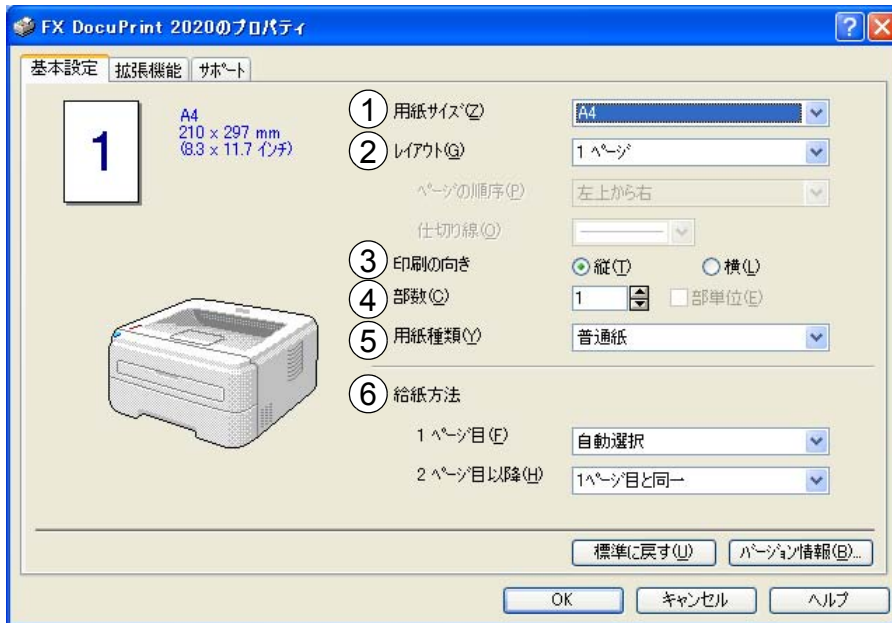
各タブで変更した設定が確定されます。OK をクリックすると、［印刷］ダイアログボックスに戻ります。

メモ

- キャンセル をクリックすると、各タブで変更した設定がキャンセルされ［印刷］ダイアログボックスに戻ります。
- お買い上げ時の設定に戻す場合は、手順 3 で 標準に戻す(U) をクリックしてから OK をクリックします。

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

Windows® プリンタードライバーの設定内容

プリンタードライバーで設定・変更できる項目について説明します。
プリンタードライバーで設定できる項目は、ご使用の OS によっては利用できない場合があります。
また、ご使用のアプリケーションソフトに類似した機能がある場合は、アプリケーションソフト側の設定が優先されます。

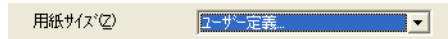
[基本設定]タブでの設定項目

次の項目を設定できます。
(以下の マークをクリックすると、各項目の詳細を説明しているページが表示されます。)

①用紙サイズ： P.3-6
②レイアウト： P.3-7
③印刷の向き： P.3-8
④部数： P.3-8
⑤用紙種類： P.3-8
⑥給紙方法： P.3-9

適用(A) または OK をクリックして、変更した設定を確定します。標準(初期)設定に戻すときは、標準に戻す(U) をクリックします。

メモ
用紙サイズ、レイアウトの設定項目は、プリンタードライバーの設定画面左側のイラストに現在の設定が表示されます。また、レイアウトと給紙方法の設定は、イラストをクリックして変更することもできます。

①用紙サイズ

用紙サイズの選択項目からは、さまざまな標準用紙サイズを選択できます。プルダウンメニューから、使用する用紙サイズを選択してください。
［ユーザー定義サイズ］を選択すると、横 76.2 ～ 215.9mm ×縦 116 ～ 406.4mm の間で、任意のサイズを作成することもできます。カスタム用紙サイズ名を指定できます。

適正な印刷品質を得るためには、適切な厚さの用紙を使ってください。

メモ

- アプリケーションソフトによっては、用紙サイズの設定が無効になる場合があります。ご使用のアプリケーションソフトに、適切な用紙サイズが設定されていることを確認してください。
- 最小の用紙サイズを設定した場合は、余白の設定を確認してください。何も印刷されないことがあります。

②レイアウト

レイアウトの選択によって、1 ページの画像サイズを縮小して、複数のページを 1 枚の用紙に印刷したり、画像サイズを拡大して 1 ページを複数の用紙に印刷できます。

ページの順序

レイアウト機能を使って、複数のページ（最大 25 ページ）を 1 枚の用紙に印刷するときは、ページの並び順を選択できます。

レイアウト／ページの順序を使用したときの例

レイアウト	ページの順序	印刷結果
2 ページ	左から右	2 ページを縮小して 1 枚の用紙に印刷します。
4 ページ	左上から右	4 ページを縮小して 1 枚の用紙に印刷します。
	左上から下	4 ページを縮小して 1 枚の用紙に印刷します。

仕切り線

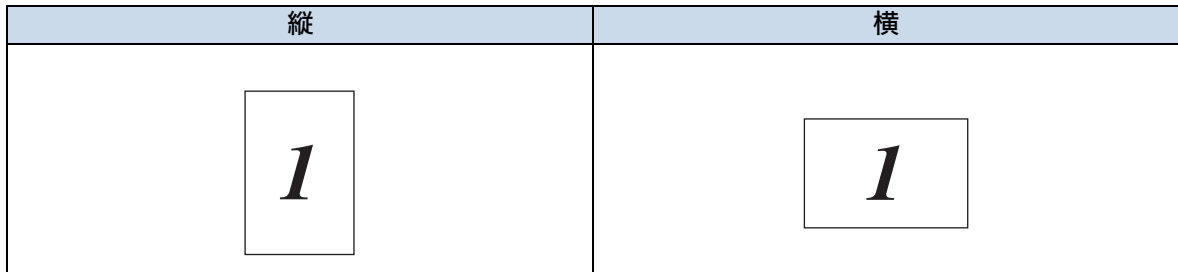
レイアウト機能を使って、複数のページ（最大 25 ページ）を 1 枚の用紙に印刷するときは、各ページの境界に実線または点線の境界線を入れることができます。

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

③印刷の向き

文書を印刷する向き（縦または横）を選択します。

印刷の向き　◉縦(T)　○横(L)

縦	横
1	1

④部数

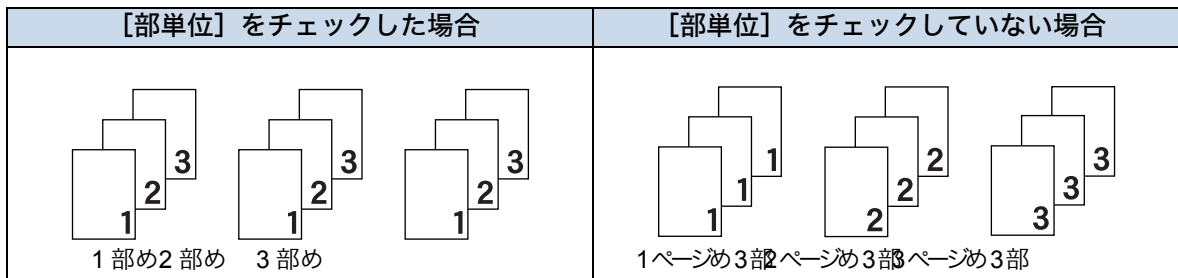
印刷する部数（1 ～ 999）を入力します。

部数(C)　2　☑部単位(E)

部単位

［部単位］をチェックすると、文書一式が 1 部印刷されてから、選択した部数だけ印刷が繰り返されます。［部単位］をチェックしていないときは、各ページが選択された部数だけ印刷されてから、次のページが印刷されます。

たとえば、3 ページの文書を 3 部印刷したときは次のようになります。

［部単位］をチェックした場合	［部単位］をチェックしていない場合
1 部め　2 部め　3 部め	1 ページめ 3 部　2 ページめ 3 部　3 ページめ 3 部

⑤用紙種類

次の種類の用紙に印刷できます。適正な印刷品質を得るために、ご使用の用紙に応じて用紙種類を設定してください。

［普通紙］：	市販されている薄めの普通紙やコピー用紙に印刷する場合
［普通紙（厚め）］：	市販されている普通紙やコピー用紙に印刷する場合
［厚紙（ハガキ）］：	ラベル、郵便はがきなどの厚めの用紙に印刷する場合
［厚紙］：	［厚紙（ハガキ）］を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
［ボンド紙］：	ボンド紙に印刷する場合
［OHP］：	OHP フィルムに印刷する場合
［封筒］：	封筒に印刷する場合
［封筒（厚め）］：	［封筒］を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
［封筒（薄め）］：	［封筒］を選択して印刷したときに印刷された封筒がしわになる場合
［再生紙］：	再生紙に印刷する場合

⑥給紙方法

給紙するトレイを選択します。

給紙方法
1 ページ目(F)　トレイ 1
2 ページ目以降(H)　1ページ目と同一

[自動選択]：　プリンターが自動的にトレイを選択します。
[トレイ 1]：　用紙トレイから普通紙を印刷する場合に選択します。「用紙トレイから印刷する」P.4-2 を参照してください。
[手差し]：　手差しスロットから封筒または厚い用紙に印刷する場合に選択します。「手差しスロットから印刷する」P.4-6 を参照してください。

また、1 ページめと 2 ページめ以降で給紙方法を切り替えることができます。

[1 ページ目]：　1 ページめを印刷するときの給紙方法を設定します。
[2 ページ目以降]：　2 ページめ以降を印刷するときの給紙方法を設定します。

[拡張機能]タブでの設定項目

アイコンをクリックして、次の項目を設定・変更することができます。

①グラフィックス：　P.3-11
②手動両面印刷：　P.3-13
③スタンプ：　P.3-14
④ページ設定：　P.3-18
⑤その他特殊機能：　P.3-19

[適用(A)]または[OK]をクリックして、変更した設定を確定します。標準(初期)設定に戻すときは[標準に戻す(U)]をクリックします。

プリンタードライバーの設定画面左側のイラストに現在の設定が表示されます。

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

●グラフィックス

解像度、トナー節約モード、印刷設定などが設定できます。

①解像度

解像度を次の 3 種類から選択します。

[HQ1200]：	1 インチあたり 2400 × 600 ドットの解像度で印刷します。
[600 dpi]：	1 インチあたり 600 × 600 ドットの解像度で印刷します。
[300 dpi]：	1 インチあたり 300 × 300 ドットの解像度で印刷します。

"メモリーフル" エラーが出る場合は、解像度を下げて印刷してください。

②トナー節約モード

トナー節約モードで印刷すると、消費するトナーを節約してランニングコストを節減することができます。

③印刷設定

印刷設定を使って最適なオプション設定を選択します。

[標準]：	一般的な印刷モードです。
[グラフィックス]：	写真、およびグラフィックスなどの線やグラデーションに最適な印刷モードです。
[オフィス文書]：	ビジネス文書、プレゼンテーション資料など文字、グラフ、チャートが多い印刷に最適な印刷モードです。
[手動設定]：	[手動設定] を選択した場合、設定(S)... をクリックして設定を変更できます。

手動設定の詳細

① [プリンターのハーフトーンを使う]：　グラフィックを印刷するときにプリンターのハーフトーンを使用します。

② [明るさ]：　スクロールバーを右へ移動させ数字を増やすと、より明るくなった印刷結果が得られます。数字を減らすと、より暗くなった印刷結果が得られます。

③ [コントラスト]：　スクロールバーを右へ移動させ数字を増やすと、コントラストが強くなり、暗い部分はより暗く、明るい部分はより明るく印刷されます。
数字を減らすとコントラストが弱くなり、暗い部分と明るい部分の差が少なくなった印刷結果が得られます。

④ [ディザリング]：　ディザリングは、印刷パターンを生成する方法を指定するものです。本機では白黒印刷だけが可能ですが、以下のパターンを使用するとハーフトーン（灰色の濃淡）の印刷が可能になります。
それぞれの設定でグラフィックスイメージを試し印刷し、どの設定が最適かを判断し、選択してください。

- 写真
  写真など階調が連続している印刷に適した設定です。
  暗部の微妙な階調の変化を再現できます。
- グラフィックス
  グラフィックスなど､線やグラデーションに適した設定です。はっきりした濃さの表現になります。写真を印刷した場合、コントラストの大きい印刷になります。
- チャート / グラフ
  ビジネス文書やプレゼンテーション資料など、文字・グラフ・チャートが多い印刷に適した設定です。
  同じ濃さの領域は、ざらつきを少なく印刷します。

⑤ [階調印刷を改善する]：　階調部分がきれいに印刷されない場合に、チェックボックスをチェックします。

⑥ [パターン印刷を改善する]：　グラフのようにパターンが含まれる図形において、印刷されたパターンがパソコンの画面上に表示されたものよりも細かい場合は、このチェックボックスをチェックすることで改善される場合があります。アプリケーションソフトによっては、チェックしても改善されない場合があります。

⑦ [システムのハーフトーンを使う]：　グラフィックを印刷するときにシステムのハーフトーンを使用します。[設定(S)...]をクリックして設定を変更します。

手動両面印刷

手動両面印刷の設定ができ、6 種類のとじ方やとじしろの設定ができます。
手動両面印刷の用紙セット方法等については、「手動で両面印刷する」P.4-33 を参照してください。

①手動両面印刷

はじめに偶数ページ（裏面）をすべて印刷します。プリンターがいったん停止して、偶数ページ（裏面）が印刷された用紙の再セットを促す指示メッセージが表示されます。メッセージの指示に従って用紙を再セットし、[OK] をクリックすると、奇数ページ（表面）の印刷を開始します。

②小冊子印刷

手動両面印刷の機能とレイアウト機能の［2 ページ］（2 ページ分を 1 枚の用紙で印刷）を組み合わせることで、小冊子のような印刷物を作ることができます。

③とじ方

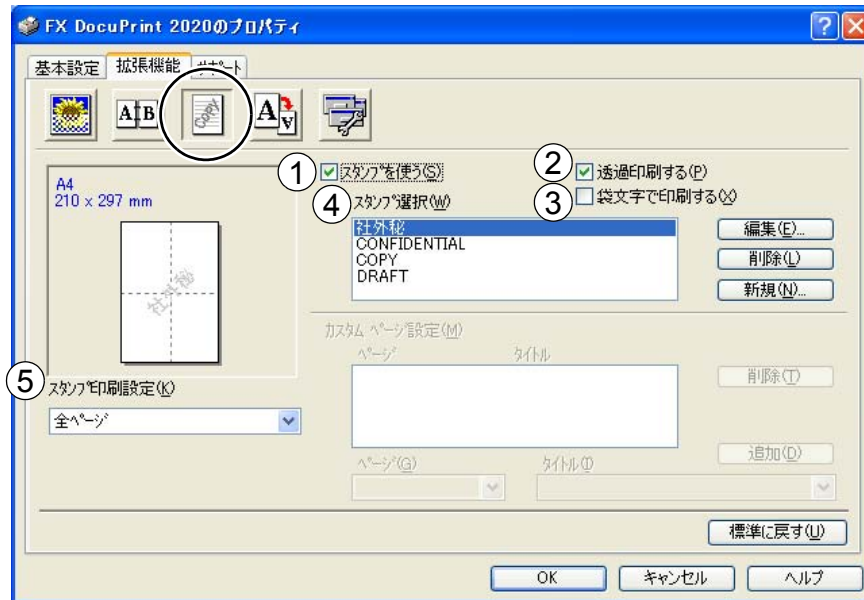
印刷の向き、縦または横など 6 種類のとじ方があります。

④とじしろ

［とじしろ］を選択すると、とじしろの量をインチまたはミリメートルで設定できます。

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

●スタンプ

ロゴやテキストをスタンプとして文書に入れることができます。あらかじめいくつかスタンプが登録されていますが、ビットマップファイルまたはテキストファイルを作成して使うことができます。
印刷の詳細は「スタンプを付けて印刷する」P.4-41 を参照してください。

①スタンプを使う

［スタンプを使う］をチェックすると、［スタンプ選択］から選択したスタンプを文書に入れて印刷できるようになります。また、選択したスタンプは編集することもできます。「スタンプ設定」P.3-16 を参照してください。

②透過印刷する

［透過印刷する］をチェックすると、文書に対して透過してスタンプが印刷されます。チェックしていない場合は、文書の一番上にスタンプが印刷されます。

［透過印刷する］をチェックした場合	［透過印刷する］をチェックしていない場合
あいうえお ＡＢＣＤＥ １２３４５ あいうえお ＡＢＣＤＥ １２３４５ あいうえお ＡＢＣＤＥ 社外秘	あいうえお ＡＢＣＤＥ １２３４５ あいうえお ＡＢＣＤＥ １２３４５ あいうえお ＡＢＣＤＥ 社外秘

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

③袋文字で印刷する

スタンプの輪郭だけを印刷したいときは、［袋文字で印刷する］をチェックします。

④スタンプ選択

使用するスタンプを選択します。

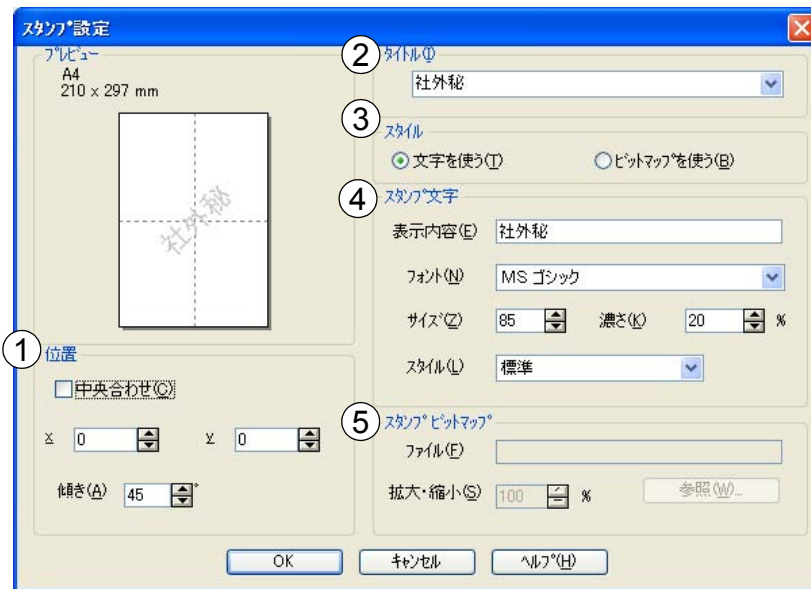
⑤スタンプ印刷設定

［スタンプ印刷設定］には、次の選択項目があります。

［全ページ］：	全ページにスタンプが印刷されます。
［開始ページのみ］：	最初のページにだけスタンプが印刷されます。
［2 ページ目から］：	2 ページ以上の印刷の場合、2 ページめ以降にスタンプが印刷されます。
［カスタム］：	各ページに対し別々のスタンプ設定ができます。 「カスタムページ設定」P.3-17 を参照してください。

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

スタンプ設定

[スタンプを使う]をチェックし、[編集(E)]をクリックすると、[スタンプ設定]画面が表示され、スタンプのサイズとページ上の位置を変更することができます。新しいスタンプを追加したい場合は、[新規(N)]をクリックし、[スタイル]の[文字を使う]または[ビットマップを使う]を選択します。

①位置

ページ上のスタンプを配置する位置や角度を設定します。

②タイトル

設定したスタンプの名前を設定します。ここで設定した名前は、[スタンプ選択]に表示されます。

③スタイル

新しく追加するスタンプが、文字かビットマップかを選択します。

④スタンプ文字

スタンプの文字を[表示内容]に入力して、[フォント]、[サイズ]、[濃さ]、[スタイル]を選択します。

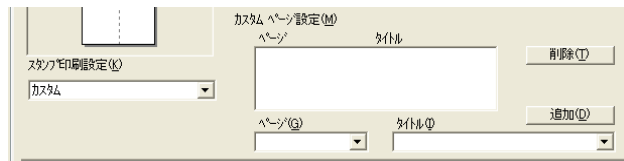
⑤スタンプビットマップ

[ファイル]ボックスにビットマップイメージのファイル名を入力するか、[参照(W)]をクリックして、ビットマップファイルを指定します。

[拡大・縮小]でイメージのサイズを設定します。

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

カスタムページ設定

各ページに対して別々のスタンプの設定ができます。[スタンプ印刷設定]で[カスタム]を選択したときだけ有効になります。

• **設定テーブル**

各ページに対して設定されている内容が表示されます。

設定の追加

① [ページ] から設定したいページを入力します。
ページ設定として番号以外にその他のページが選択できます。

② [タイトル] から使用したいスタンプを選択します。
選択したページにスタンプを付けたくない場合は、[なし] を選択します。

③ 追加(D) をクリックします。
設定テーブルに追加されます。

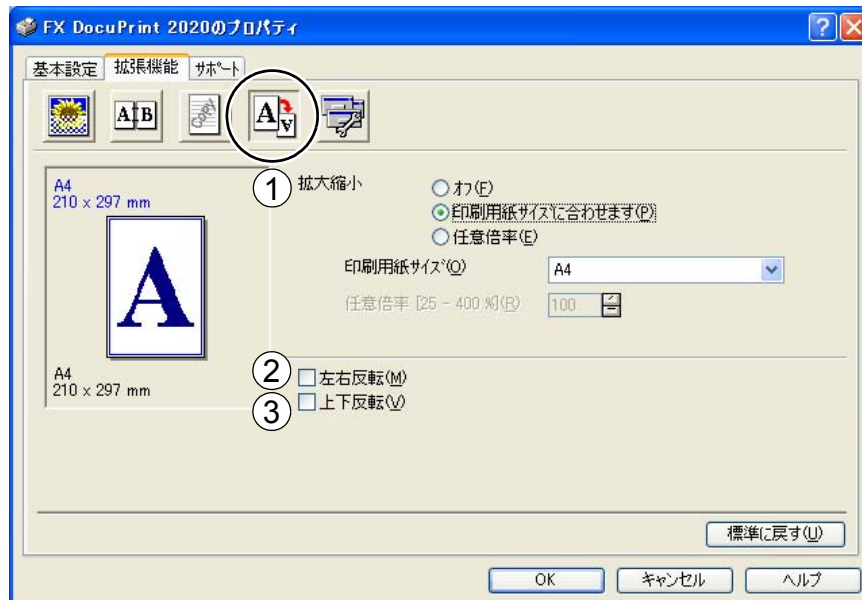
設定の削除

① 設定テーブルから削除したいページの設定を選択します。

② 削除(T) をクリックします。
設定テーブルから削除されます。

印刷の詳細は「スタンプを付けて印刷する」P.4-41 を参照してください。

ページ設定

アプリケーションソフトで作成した文書や画像のデータを変更せずに、ページイメージを拡大縮小して印刷できます。またページイメージはそのままで、左右反転、上下反転して印刷することもできます。

[適用(A)]または[OK]をクリックして、選択した設定を確定します。標準（初期）設定に戻すときは[標準に戻す(U)]をクリックします。

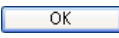
①拡大縮小

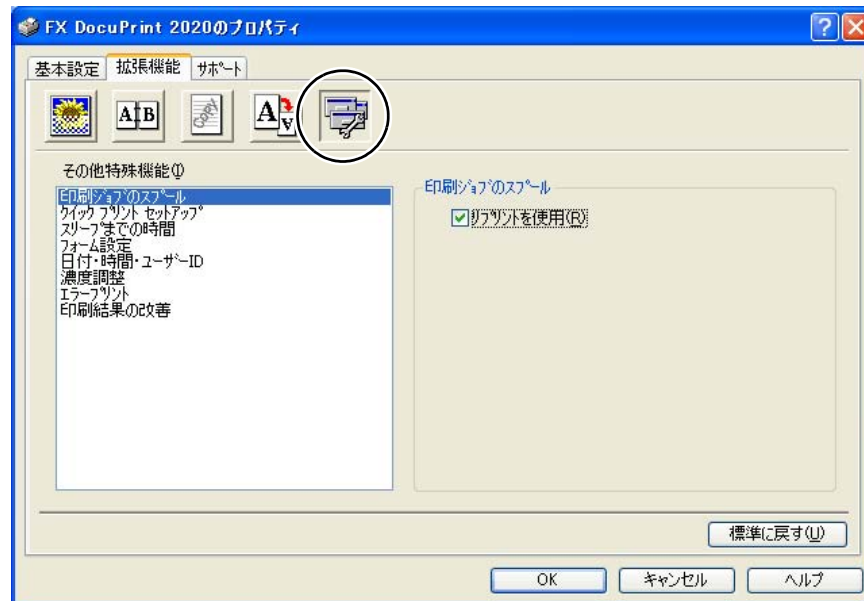
[オフ]：	画面に表示されたとおりに文書を印刷します。
[印刷用紙サイズに合わせます]：	[印刷用紙サイズ] で選択した用紙サイズに拡大縮小して印刷します。
[任意倍率]：	[任意倍率[25 − 400%]]で設定した倍率で印刷します。任意倍率を指定した場合、用紙の左上を原点に描画されます。

②左右反転

左右を逆にして印刷します。

③上下反転

上下を逆にして印刷します。

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

その他特殊機能

次のプリント機能モードを設定できます。
(以下の　マークをクリックすると、各機能の詳細を説明しているページが表示されます。)

・印刷ジョブのスプール：　P.3-20
・クイックプリントセットアップ：　P.3-21
・スリープまでの時間：　P.3-22
・フォーム設定：　P.3-23
・日付・時間・ユーザー ID：　P.3-24
・濃度調整：　P.3-25
・エラープリント：　P.3-25
・印刷結果の改善：　P.3-26

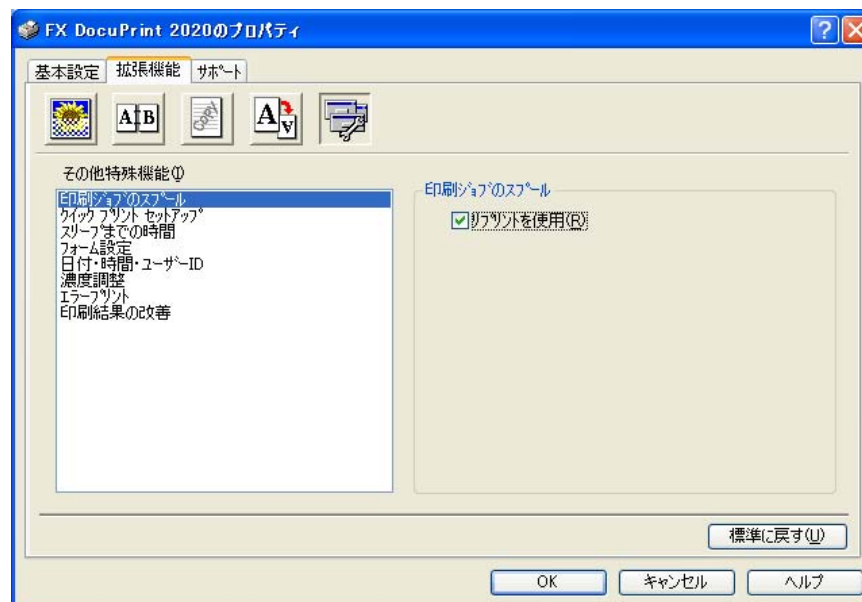
[適用(A)]または[OK]をクリックして、変更した設定を確定します。標準(初期)設定に戻すときは[標準に戻す(U)]をクリックします。

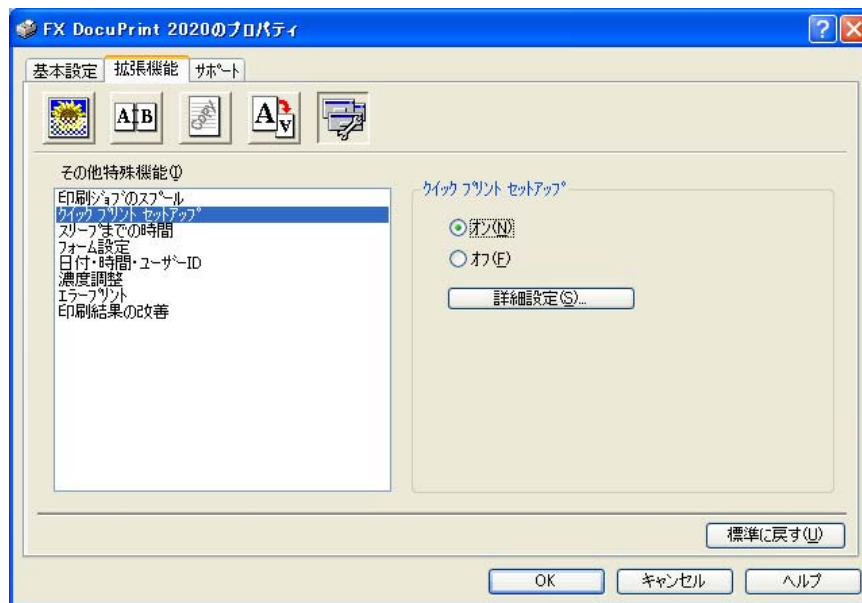
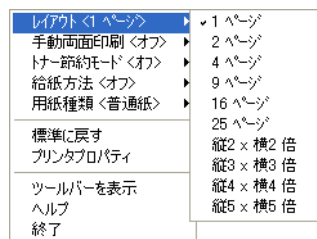
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

印刷ジョブのスプール

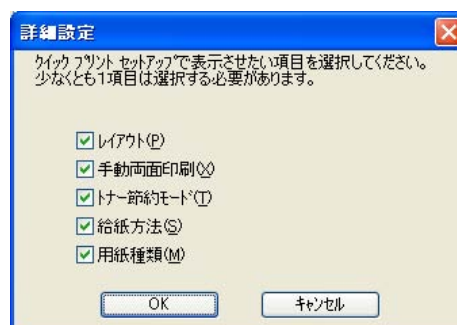
[リプリントを使用]をチェックすると、最後に印刷したジョブをプリンターが記憶します。パソコンからあらためてデータを送らずに、文書を再び印刷することができます。

最後に印刷した文書を再度印刷したいときは、すべてのランプが点灯するまでの約4秒間 を押したままの状態にします。すべてのランプが点灯したら から指を離し、2 秒以内に再印刷したい部数の回数分 を押します。
2 秒以内に を押さなかった場合は、1 部だけ印刷されます。

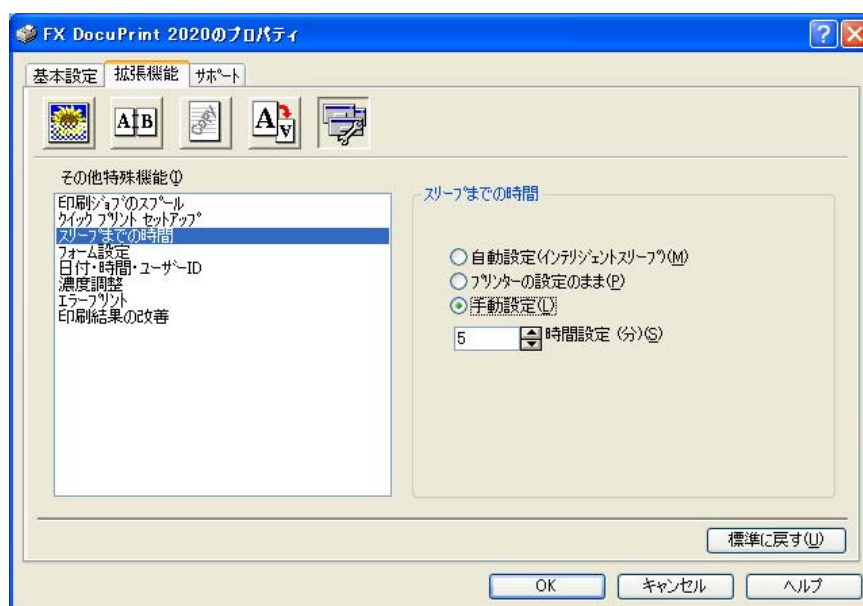
- プリンターの電源スイッチを ON にし直したり、印刷を中止すると、最後に印刷したデータは削除され、再印刷はできません。
- プリンターに保存したデータを他の人に印刷されたくない場合は、[リプリントを使用] のチェックを外してください。
- 印刷するデータが大きい場合は、再印刷できない場合があります。

クイックプリントセットアップ

クイックプリントセットアップ機能の ON/OFF を切り替えます。

プリンタードライバーの設定を簡単に設定・変更することができます。タスクバーの通知領域に表示されるアイコンをクリックするだけで、設定を確認できます。

以下の 5 つの項目を設定できます。

・レイアウト
・手動両面印刷
・トナー節約モード
・給紙方法
・用紙種類

[詳細設定(S)...] をクリックすると、［詳細設定］ダイアログボックスが表示されます。クイックプリントセットアップ機能使用時に、表示させたい項目のチェックボックスをチェックします。

スリープまでの時間

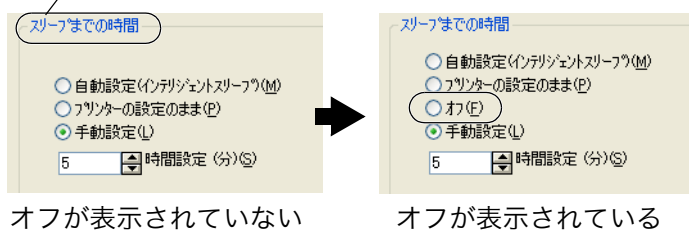
スリープモードは、プリンターの電源スイッチを OFF にしているときに近い状態になるため、電力を節約できます。
一定時間プリンターがデータを受信しなかったとき（タイムアウト時）に、スリープモードに切り替わります。
プリンターがスリープモードに入っているときは、レディーランプが淡く点灯していますが、パソコンからのデータは受信することができます。印刷ファイルや文書のデータを受信すると、プリンターは自動的に復帰し、印刷を開始します。

操作パネル上の を押しても、プリンターは復帰します。
初期設定時間は 5 分です。

［自動設定（インテリジェントスリープ）］：　プリンターの使用頻度によって、スリープモードに入る最も適切な時間を自動的に調整します。

［プリンターの設定のまま］：　プリンターで設定されている時間の 5 分でスリープモードに入ります。

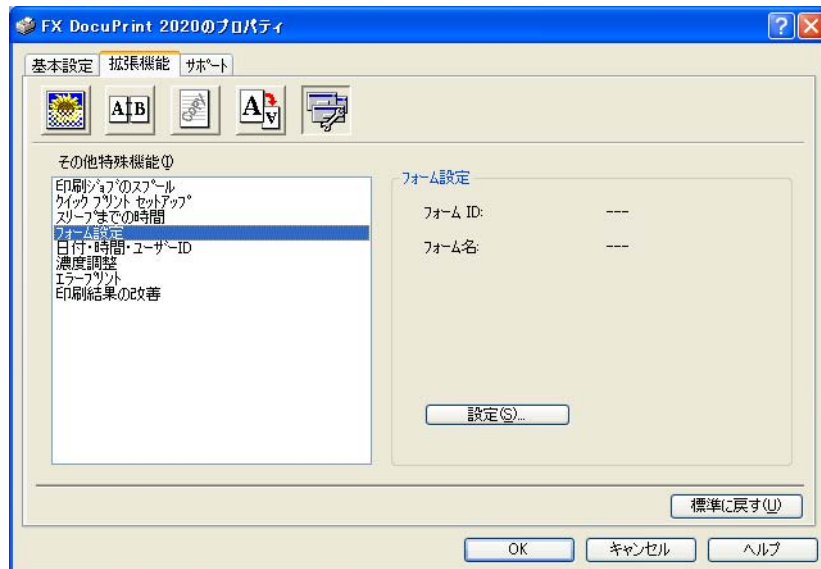
［手動設定］：　1 ～ 99 分（1 分単位）の間で設定できます。

スリープモードをオフするには

スリープモードをオフに設定することもできます。ただし、節電のため、スリープモードでご使用になることをお勧めします。
設定内容の一番上に表示されている［スリープまでの時間］をダブルクリックすると、［オフ］が表示されます。［オフ］をチェックします。

オフが表示されていない　　オフが表示されている

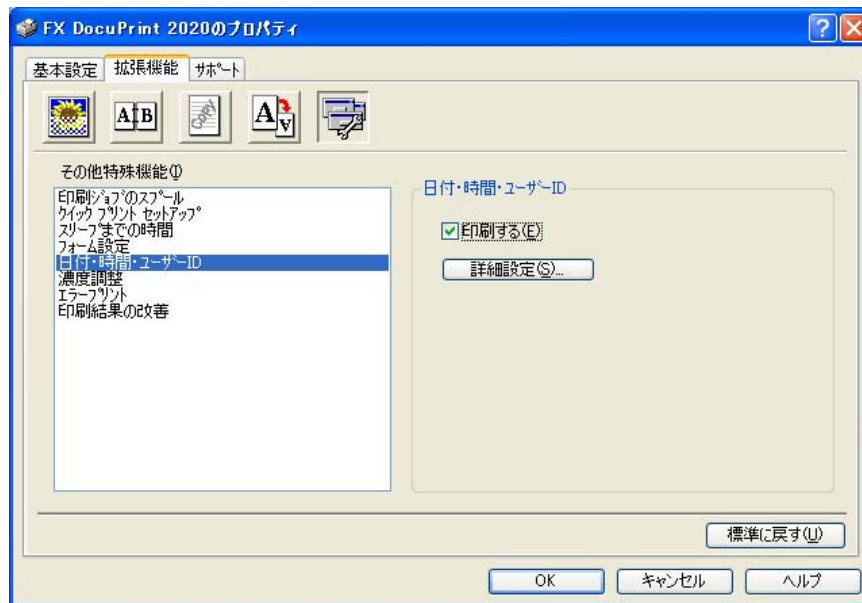
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

フォーム設定

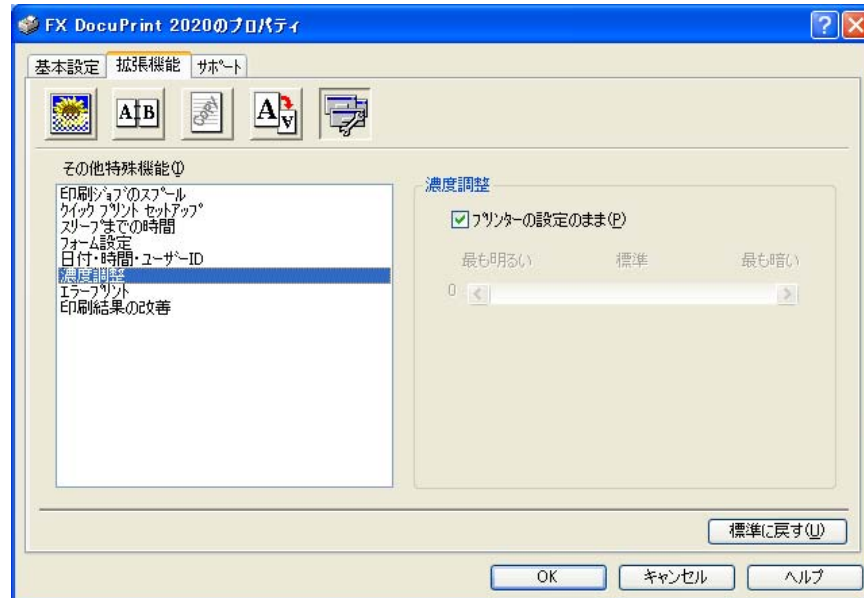
フォームとして、プリンターのメモリーに文書を登録することができます。登録したフォームは、印刷時に実行して、文書にオーバーレイとして印刷できます。
フォーム、会社ロゴ、手紙の書き出し文、送り状など、よく使う情報を登録してご使用になると便利です。

設定(S)... をクリックすると、[フォーム設定]ダイアログボックスが表示されます。各項目を設定してください。

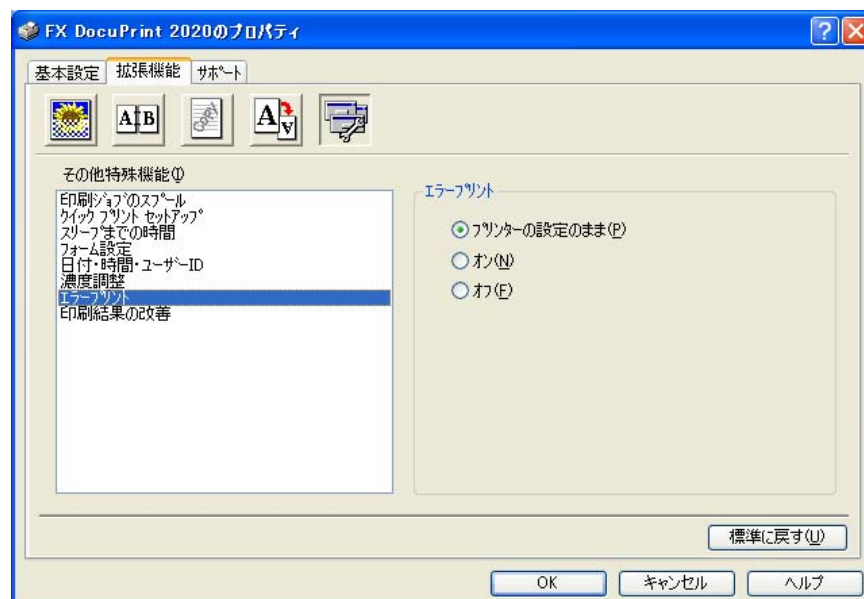
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

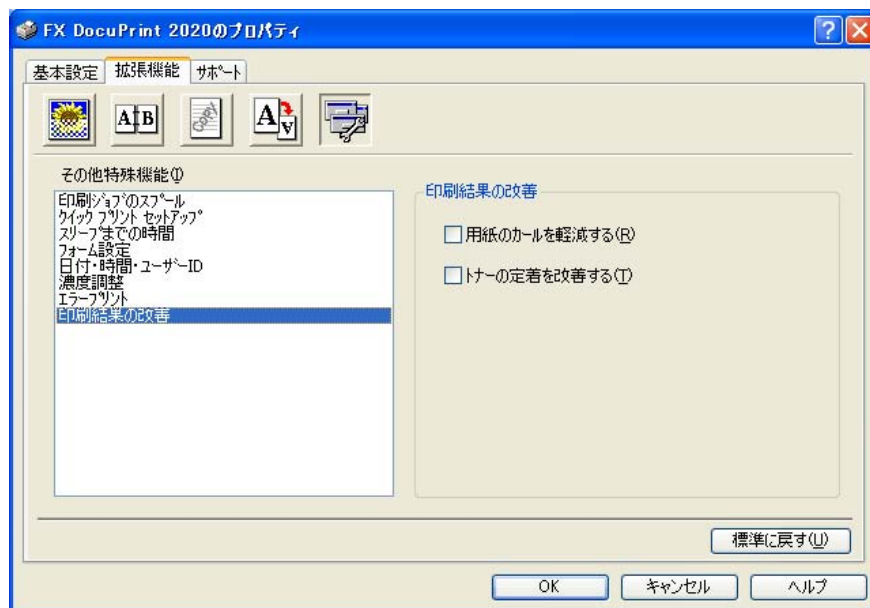
日付・時間・ユーザーID

日付、時間およびユーザーID を自動で文書に入れて印刷することができます。

[印刷する]をチェックし、詳細設定(S) をクリックすると、[日付・時間・ユーザーID]ダイアログボックスが表示されます。日付、時間およびユーザーIDの書式や印刷位置、印刷モードの各項目を設定してください。

濃度調整

印刷時のトナーの密度を調節できます。
初期設定は、[プリンターの設定のまま]です。
手動でトナーの密度を変更するときは、[プリンターの設定のまま]のチェックを外し、調節します。

エラープリント

プリンターに問題が起こった場合、エラーメッセージが印刷されます。
初期設定では[プリンターの設定のまま]になっており、エラープリント機能が有効になっています。無効にする場合は、[オフ]に設定します。
エラーメッセージに対する解決方法は、「印刷によるエラーメッセージ」P.6-6 を参照してください。

印刷結果の改善

印刷時の品質を改善することができます。

- 用紙のカールを軽減する
  印刷された用紙のカールが大きい場合、[用紙のカールを軽減する] をチェックすることでカールが軽減される場合があります。
  チェックしても改善されない場合は、[基本設定] タブの用紙種類P.3-8 をより薄いものに変更してください。

- トナーの定着を改善する
  印刷された用紙からトナーが剥がれてしまう場合、[トナーの定着を改善する] をチェックすることで改善される場合があります。
  チェックしても改善されない場合は、[基本設定] タブの用紙種類P.3-8 をより厚いものに変更してください。

[トレイ設定]タブでの設定項目

[基本設定]タブの給紙方法P.3-9で[自動選択]を選択したときに、印刷する用紙サイズに対して、どのトレイから給紙するかを設定します。

アプリケーションソフトの［ファイル］メニューの［印刷］を選択して表示されるプリンタードライバーの設定画面では、［トレイ設定］タブが表示されません。プリンタードライバーの設定画面は、次の手順で［スタート］メニューから表示させてください。

① Windows® XP の場合は、［スタート］メニューから［プリンタと FAX］をクリックします。
Windows® 2000 の場合は、［スタート］メニューから［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。
Windows Vista® の場合は、［スタート］メニューから［コントロールパネル］をクリックし、［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］をクリックします。
② ［FX DocuPrint 2020］のアイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックします。
③ ［トレイ設定］タブをクリックします。

［適用(A)］または［OK］をクリックして、変更した設定を確定します。標準(初期)設定に戻すときは［標準に戻す(U)］をクリックします。

①シリアル番号

［自動検知］をクリックすると、認識されたシリアル番号が表示されます。
認識されなかった場合は、「--------」と表示されます。

自動検知機能は、プリンターの条件によっては利用できない場合があります。

②給紙方法の設定

［給紙先］を選択し、選択したトレイにセットされている用紙サイズを［用紙サイズ］から選択して［変更］をクリックします。

- 給紙方法の規定値
  用紙サイズに該当するトレイがない場合に、ここで設定したトレイが選択されます。

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

[サポート]タブでの設定項目

プリンタードライバーのバージョンを確認できます。また、富士ゼロックスホームページにアクセスしたり、現在のプリンタードライバーの設定内容が確認できます。

① Fuji Xerox ホームページ

クリックすると、Fuji Xerox ホームページ（http://www.fujixerox.co.jp/）にアクセスします。最新バージョンのプリンタードライバーのダウンロード、および製品や消耗品に関する情報をご用意しています。ぜひご利用ください。

②設定の確認

クリックすると、現在のプリンタードライバーの基本的な設定の一覧が表示されます。

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

Macintosh® 用プリンタードライバーを設定する

パソコンのデータをプリンターから印刷するときは、プリンタードライバーで各種の設定ができます。
本機は、Mac OS® X 10.2.4 以降に対応しています。

- このセクションの画面は、Mac OS® X 10.4 の画面です。ご使用のパソコン画面は、オペレーティングシステムによって異なります。
- 最新のプリンタードライバーやその他の情報は、富士ゼロックスホームページ（http://www.fujixerox.co.jp/）から入手できます。

Macintosh® プリンタードライバーの設定方法

1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［ページ設定］を選択します。

［対象プリンタ］から［FX DocuPrint 2020］を選択します。

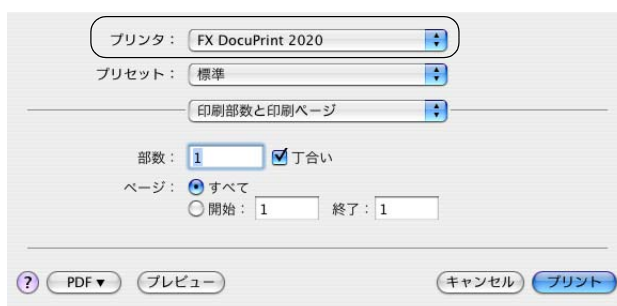
右の画面が表示され、次の項目が設定できます。

- 用紙サイズ
- 方向
- 拡大縮小

2 設定が終わったら、OK をクリックします。

3 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。

FX DocuPrint 2020 のプリンターが選択されていることを確認します。

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

4 ポップアップメニューから項目を選択します。

右の画面が表示され、次の項目が設定できます。

①印刷部数と印刷ページ
- 部数
- ページ

②レイアウト
- ページ数／枚
- レイアウト方向
- 境界線（Mac OS® X 10.2 の場合は［枠線］になります。）

③スケジューラ
- 書類をプリント
- 優先順位

④用紙処理
- ページの順序
- プリント
- 出力用紙サイズ

※手動両面印刷の場合
（Mac OS® X 10.2 を除く）
［用紙処理］を選択し、［プリント］で［奇数ページ］、［偶数ページ］の順に印刷します。

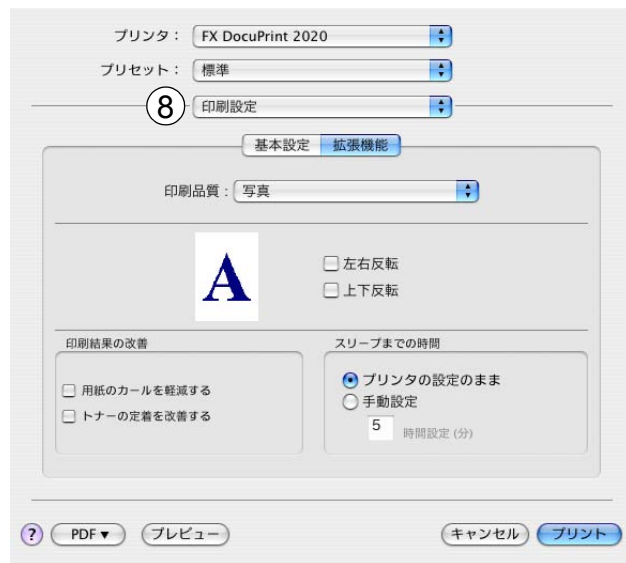
⑤ColorSync
- カラー変換
- Quartz フィルタ

⑥表紙
- 表紙をプリント
- 表紙のタイプ
- 課金情報

⑦給紙
- 給紙方法

⑧印刷設定
（基本設定）
- 解像度
- トナー節約モード
- 用紙種類

（拡張機能）
- 印刷品質
- 左右反転
- 上下反転
- 印刷結果の改善
- スリープまでの時間

⑨一覧

5 **設定が終わったら、プリント をクリックしてプリントします。**

プリンタードライバーのアンインストール

次の手順に従って、インストールしたプリンタードライバーのアンインストールができます。

Windows®用プリンタードライバーのアンインストール

- 次の手順は、Windows® のプリンターの追加機能からインストールしたプリンタードライバーでは使えません。
- アンインストールが完了したら、アンインストール中に使用されたファイルを削除するため、パソコンを再起動することをお勧めします。
- USB 接続時はステータスモニターを終了させてからケーブルを外して、アンインストールしてください。

1 ［スタート］メニューから［すべてのプログラム（プログラム）］－［DocuPrint 2020］－［アンインストール］の順にクリックします。

2 画面の指示に従ってください。

Macintosh® 用プリンタードライバーのアンインストール

Mac OS® X 10.2 の場合

1 Macintosh® と本機を接続している USB ケーブルを外します。

2 Macintosh® を再起動します。

3 管理者（Administrator）権限でログインします。

4 ［移動］メニューから［アプリケーション］を選択し、［ユーティリティ］－［プリントセンター］の順に開きます。
削除したいプリンターを選択し、［削除］をクリックします。

5 ［Macintosh　HD］（起動ディスク）から［ライブラリ］－［Printers］－［FujiXerox］の順に開き、［DocuPrint 2020］フォルダーをごみ箱にドラッグします。

6 ごみ箱を空にして、Macintosh® を再起動します。

Mac OS® X 10.3 ～ 10.4 の場合

1 **Macintosh® と本機を接続している USB ケーブルを外します。**

2 **Macintosh® を再起動します。**

3 **管理者（Administrator）権限でログインします。**

4 **［移動］メニューから［アプリケーション］を選択し、［ユーティリティ］－［プリンタ設定ユーティリティ］の順に開きます。**
削除したいプリンターを選択し、［削除］をクリックします。

5 **Macintosh® を再起動します。**

Mac OS® X 10.5 の場合

1 **Macintosh® と本機を接続している USB ケーブルを外します。**

2 **Macintosh® を再起動します。**

3 **管理者（Administrator）権限でログインします。**

4 **［移動］メニューから［アプリケーション］を選択し、［システム環境設定］－［プリントとファクス］の順に開きます。**
削除したいプリンターを選択し、［－］をクリックします。

5 **Macintosh® を再起動します。**

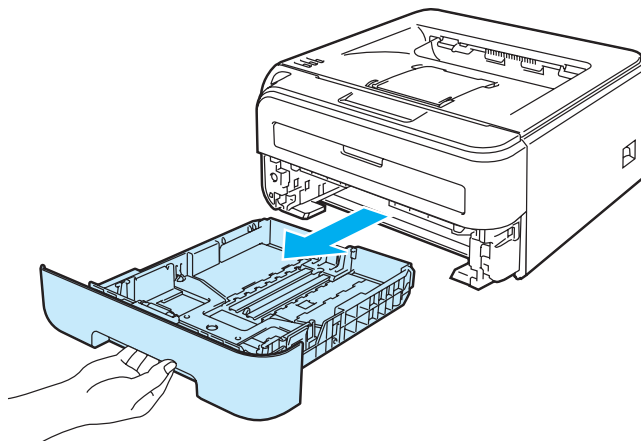
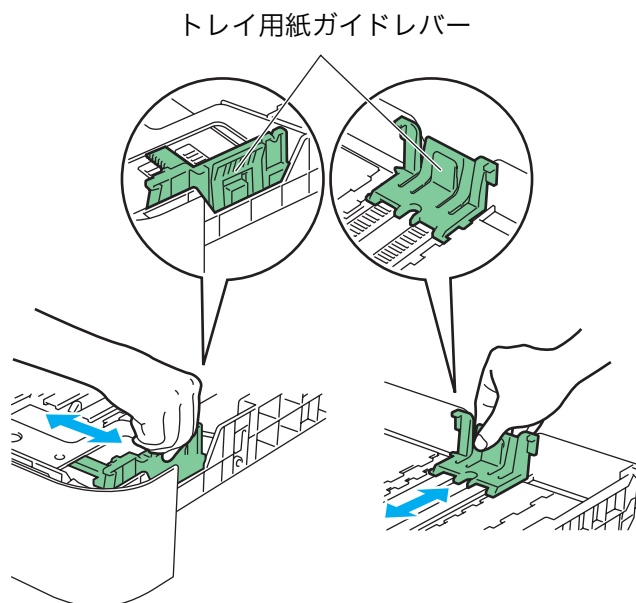
第 4 章

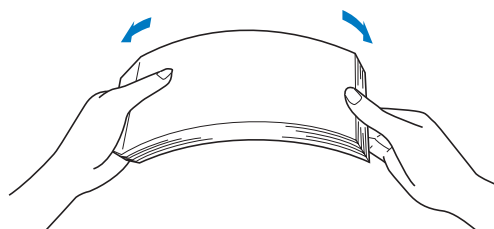
印刷する

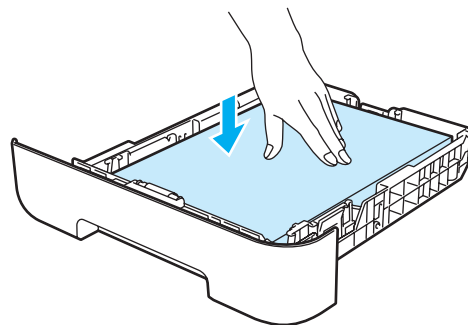
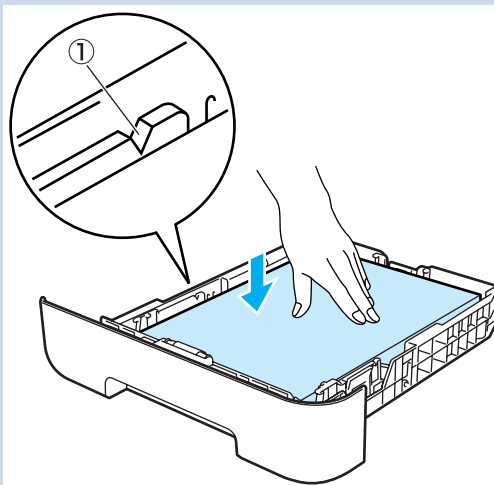
普通紙や再生紙に印刷する

普通紙や再生紙は、用紙トレイまたは手差しスロットから印刷できます。
使用できる用紙の種類やサイズについては、「使用できる用紙と領域」P.1-5 を参照してください。

用紙トレイから印刷する

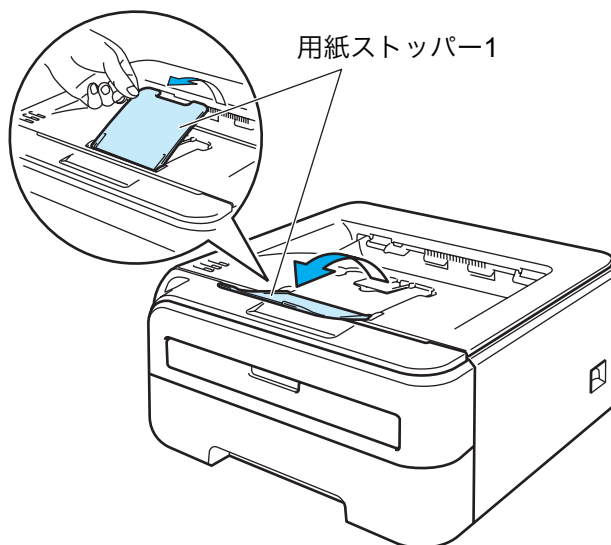
1 **プリンターから用紙トレイを引き出します。**

2 **緑色のトレイ用紙ガイドレバーをつまみながらトレイ用紙ガイドをスライドさせて、印刷する用紙のサイズに合わせます。**

注意	トレイ用紙ガイドがご使用になる用紙のサイズに合っていないと、故障の原因になります。

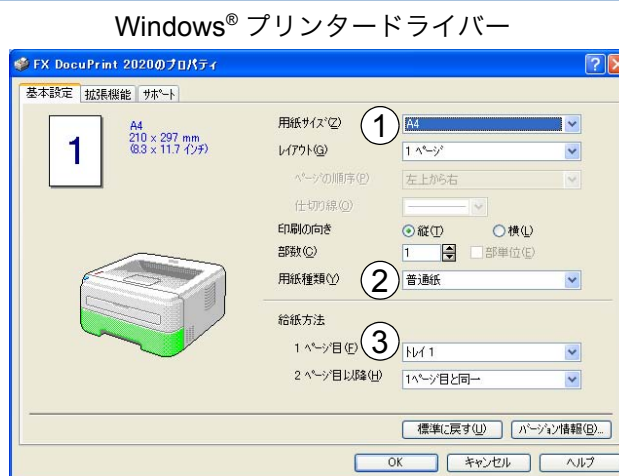
3 **紙づまりや給紙ミスを防ぐために、用紙をさばきます。**

4 用紙トレイに用紙を入れます。

用紙は数回に分けて入れてください。
一度にたくさん入れると紙づまりや給紙ミスの原因になります。
用紙が平らになっていることを確認してください。
用紙トレイに用紙を入れたときの下面が印刷面になります。

- 用紙は 250 枚（80g/m^2）まで用紙トレイに入れることができます（①まで）。それより多く入れますと紙づまりが起こる可能性があります。
- 本機で片面をすでに印刷した用紙に印刷する場合には、印刷する面（白紙面）を下向きに（用紙の上部がトレイの前側になるように）して、セットしてください。

5 用紙トレイをプリンターに戻します。

しっかりと奥までセットされているか確認してください。

6 印刷された用紙が、排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパー 1 を開きます。

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

7 プリンタードライバーで、用紙サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定します。

①用紙サイズ
任意選択
②用紙種類
普通紙
普通紙（厚め）
再生紙
③給紙方法 1 ページ目
トレイ 1

Windows® プリンタードライバー

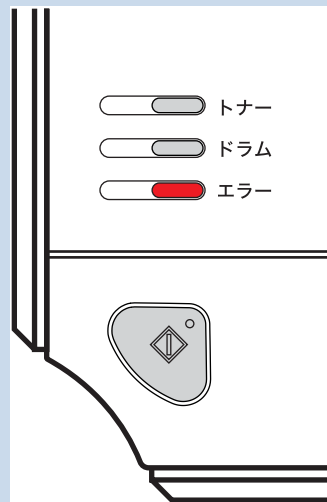
Macintosh® プリンタードライバー

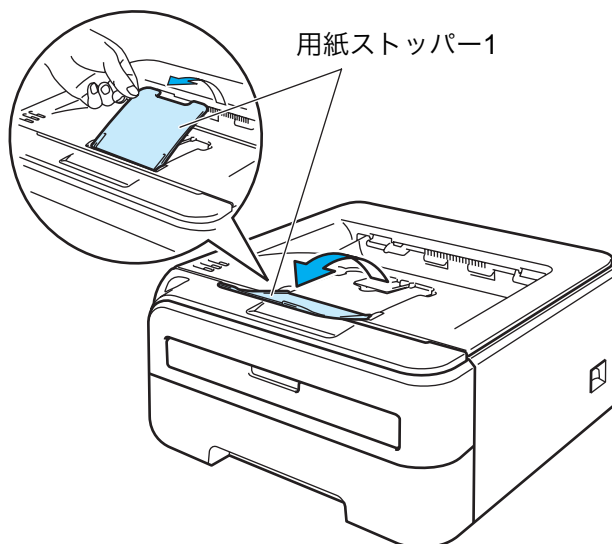
用紙に印刷をするときは、プリンタードライバーの［用紙サイズ］で適切なサイズを選択してください。プリンタードライバーで選択した用紙サイズとセットした用紙サイズが合っていないと、故障の原因になります。

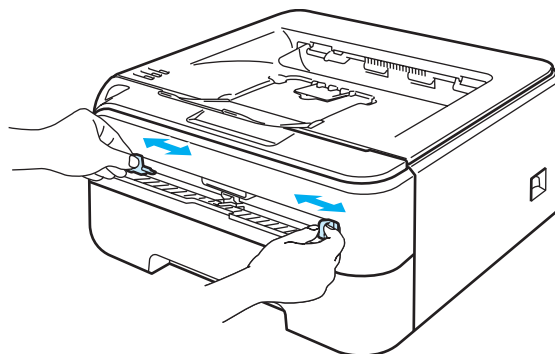
8 印刷データをプリンターに送ります。

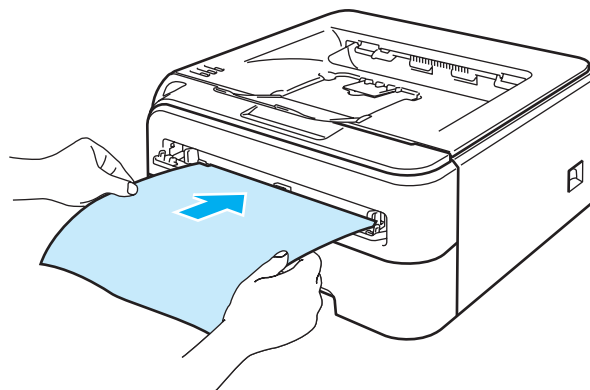
用紙トレイに用紙をセットする前にプリンターにデータを送ると［用紙トレイ用紙切れ］のメッセージが操作パネル上のランプに表示されます。
右図のようにエラーランプが点灯します。
用紙をセットして　を押すと、エラーが解除されます。

手差しスロットから印刷する

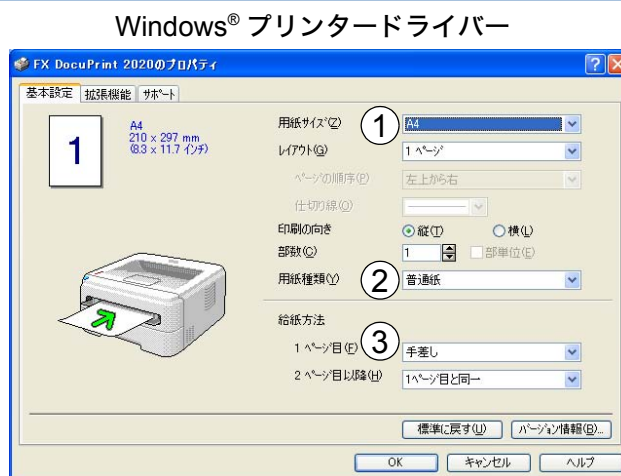
メモ

手差しスロットに用紙を挿入すると、プリンターは自動的に手差しスロットからの印刷モードに切り替わります。

1 **印刷された用紙が、排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパー１を開きます。**

2 **手差しスロットカバーをゆっくりと開けます。**

3 **手差しガイドを両手で持って、印刷する用紙のサイズに合わせます。**

4 用紙を両手で持って、手差しスロットに挿入します。

用紙の先端が給紙ローラーに突き当たるまで入れ、用紙が少し引き込まれるまで、そのままの状態で待ちます。プリンターが自動的に給紙し始めたら、用紙から手を離します。
手差しスロットに用紙を挿入するときは、上面が印刷面になります。

- 本機で片面をすでに印刷した用紙に印刷する場合には、印刷する面（白紙面）を上向きに（用紙の上部から手差しスロットに差し込むように）して、セットしてください。
- 用紙は、手差しスロットの適切な位置にまっすぐ挿入してください。用紙が正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりするおそれがあります。
- 用紙は 1 枚ずつ挿入して、印刷してください。紙づまりを起こすおそれがあります。
- プリンターが印刷できる状態になる前に手差しスロットに用紙を挿入した場合は、そのまま給紙され、印刷されずに排出されます。

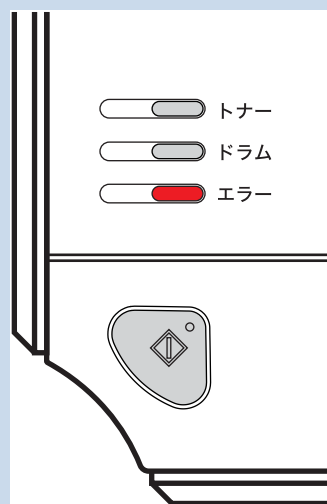
5 プリンタードライバーで、用紙サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定します。

①用紙サイズ
　任意選択
②用紙種類
　普通紙
　普通紙（厚め）
　ボンド紙
　再生紙
③給紙方法 1 ページ目
　手差し

Windows® プリンタードライバー

Macintosh® プリンタードライバー

用紙に印刷をするときは、プリンタードライバーの［用紙サイズ］で適切なサイズを選択してください。プリンタードライバーで選択した用紙サイズとセットした用紙サイズが合っていないと、故障の原因になります。

6 印刷データをプリンターに送ります。

手差しスロットに用紙を挿入するまで、[手差しスロット用紙なし］のメッセージが操作パネル上のランプに表示されます。
右図のようにエラーランプが点灯します。

7 印刷した用紙が排出されたら、手順 4 に戻って、次の用紙を挿入します。

印刷する枚数分、繰り返してください。

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

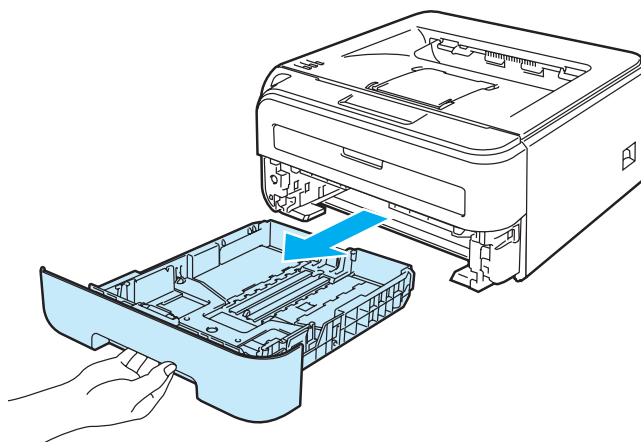
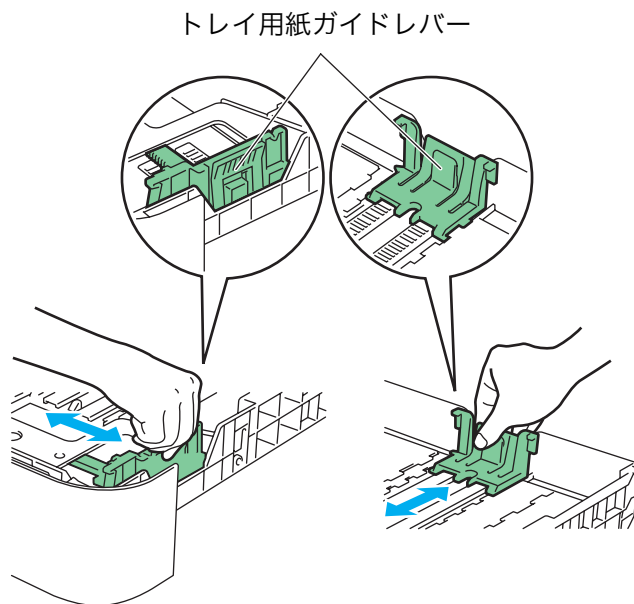
OHP フィルムに印刷する

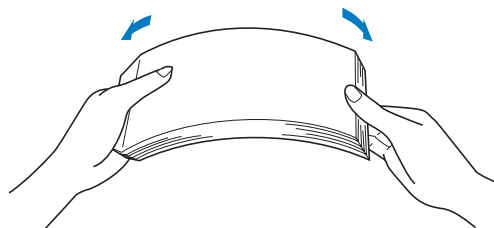
OHP フィルムは、用紙トレイ、または手差しスロットから印刷できます。
使用できる OHP フィルムの種類やサイズについては、「使用できる用紙と領域」P.1-5 を参照してください。

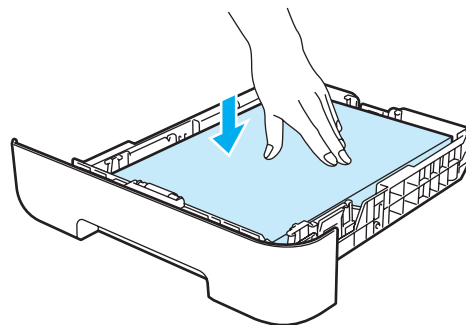
- レーザープリンター印刷用の OHP フィルムをご使用ください。
- レーザープリンターの内部は印刷中高温になりますので、その熱に耐え得る素材の OHP フィルムをご使用ください。
- 印刷されたばかりの OHP フィルムは高温になっているおそれがあります。印刷直後は触らないでください。
- 種類の異なる OHP フィルムを同時に用紙トレイにセットしないでください。紙づまりや給紙ミスが起こるおそれがあります。
- 正しく印刷するためには、アプリケーションソフトウエアのプリントメニューで、印刷する用紙サイズの設定とトレイにセットされた用紙のサイズの設定を同じにしてください。

用紙トレイから印刷する

用紙トレイには、OHP フィルムを 10 枚までセットできます。

1 **プリンターから用紙トレイを引き出します。**

2 緑色のトレイ用紙ガイドレバーをつまみながらトレイ用紙ガイドをスライドさせて、印刷する OHP フィルムのサイズに合わせます。

注意 トレイ用紙ガイドがご使用になる OHP フィルムのサイズに合っていないと、故障の原因になります。

3 紙づまりや給紙ミスを防ぐために、OHP フィルムをさばきます。

4 用紙トレイに OHP フィルムをセットします。

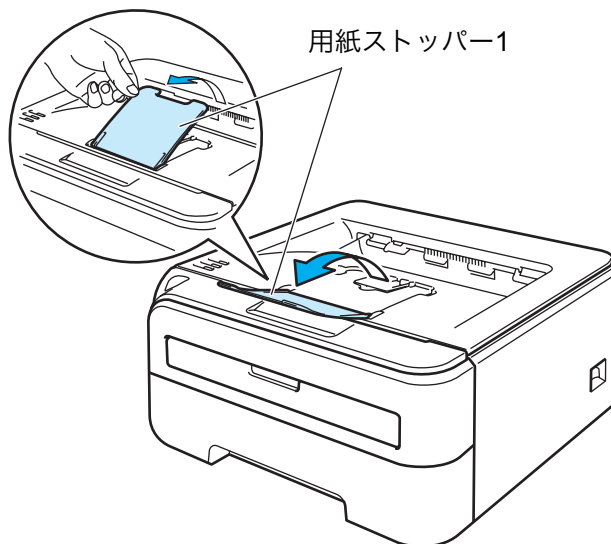
OHP フィルムは数回に分けて入れてください。一度にたくさん入れると紙づまりや給紙ミスの原因になります。
OHP フィルムが平らになっていることを確認してください。
用紙トレイに用紙を入れたときの下面が印刷面になります。

- 用紙トレイに OHP フィルムを 10 枚より多くセットしないでください。紙づまりが起こる可能性があります。
- トレイ用紙ガイドとセットした用紙サイズがしっかり合っていることを確認してください。
  用紙がトレイ内でずれ、左右どちらかに寄った状態で給紙されると、故障の原因になります。

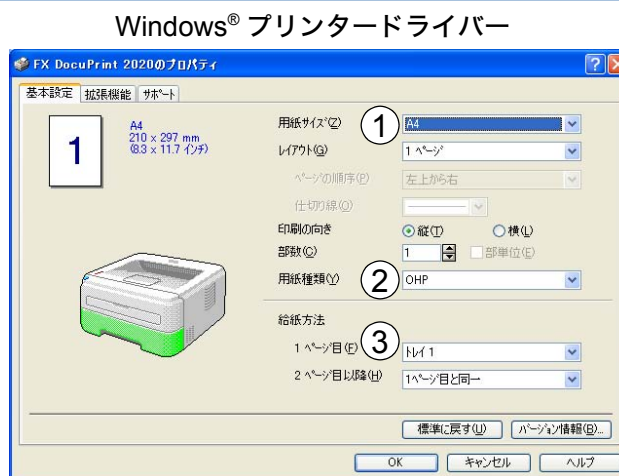
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

5 用紙トレイをプリンター本体に戻します。

しっかりと奥までセットされているか確認してください。

6 印刷された OHP フィルムが、排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパー 1 を開きます。

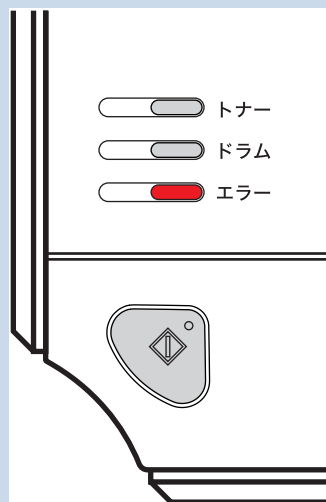
用紙ストッパーを使用しない場合には、排出されたOHPフィルムをすぐに取り除いてください。

7 プリンタードライバーで、用紙サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定します。

①用紙サイズ
　A4、レター
②用紙種類
　OHP
③給紙方法 1 ページ目
　トレイ 1

Windows® プリンタードライバー

Macintosh® プリンタードライバー

用紙に印刷をするときは、プリンタードライバーの［用紙サイズ］で適切なサイズを選択してください。プリンタードライバーで選択した用紙サイズとセットした用紙サイズが合っていないと、故障の原因になります。

8 印刷データをプリンターに送ります。

用紙トレイに OHP フィルムをセットする前にプリンターにデータを送ると［用紙トレイ用紙切れ］のメッセージが操作パネル上のランプに表示されます。
右図のようにエラーランプが点灯します。
OHP フィルムをセットして を押すと、エラーが解除されます。

手差しスロットから印刷する

手差しスロットに OHP フィルムを挿入すると、プリンターは自動的に手差しスロットからの印刷モードに切り替わります。

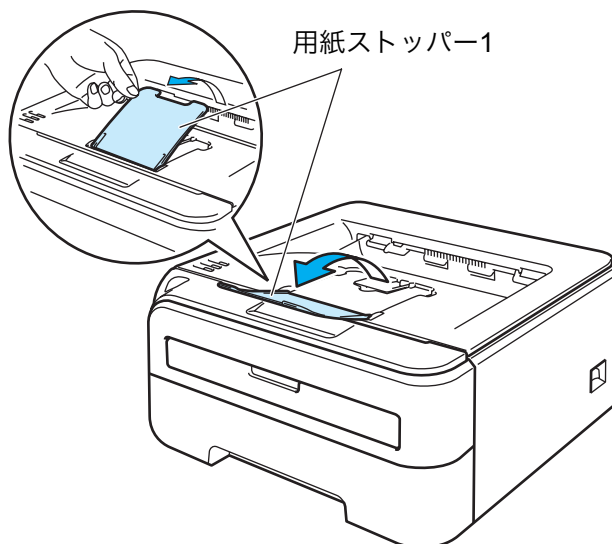
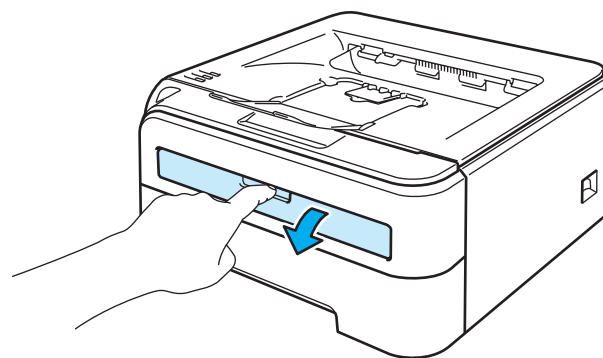
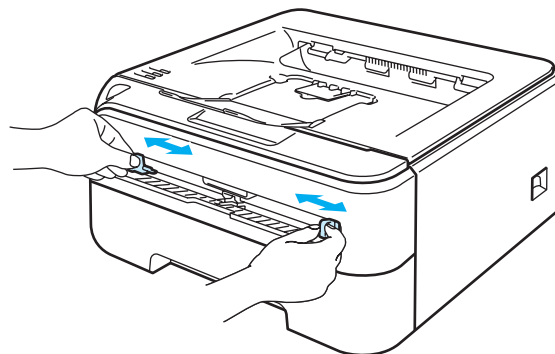
1

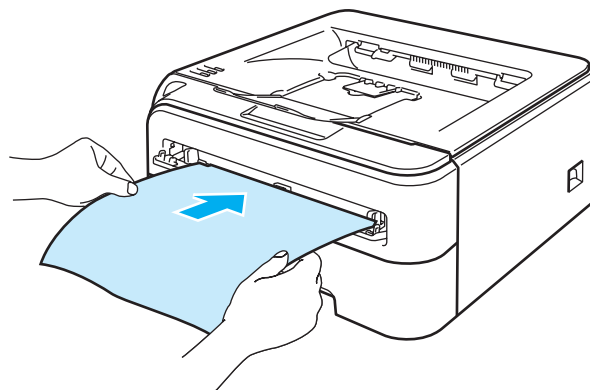
印刷された OHP フィルムが、排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパー 1 を開きます。

用紙ストッパーを使用しない場合には、排出されたOHPフィルムをすぐに取り除いてください。

2

手差しスロットカバーをゆっくりと開けます。

3

手差しガイドを両手で持って、印刷する OHP フィルムのサイズに合わせます。

4 OHP フィルムを両手で持って、手差しスロットに挿入します。

OHP フィルムの先端が給紙ローラーに突き当たるまで入れ、OHP フィルムが少し引き込まれるまで、そのままの状態で待ちます。プリンターが自動的に給紙し始めたら、OHP フィルムから手を離します。手差しスロットに用紙を挿入するときは、上面が印刷面になります。

- OHP フィルムは、手差しスロットの適切な位置にまっすぐ挿入してください。OHP フィルムが正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりするおそれがあります。
- OHP フィルムは 1 枚ずつ挿入して、印刷してください。紙づまりを起こすおそれがあります。
- プリンターが印刷できる状態になる前に手差しスロットに OHP フィルムを挿入した場合は、そのまま給紙され、印刷されずに排出されます。

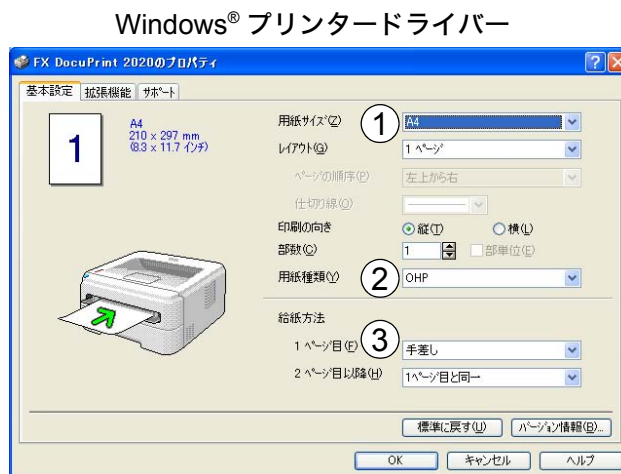
5 プリンタードライバーで、用紙サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定します。

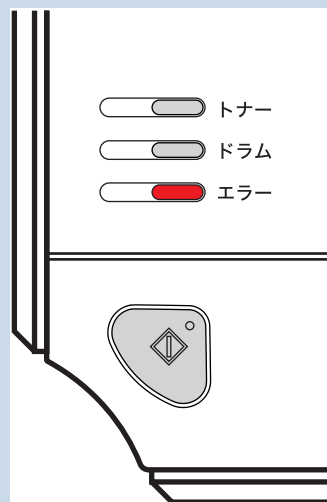
①用紙サイズ
　A4、レター
②用紙種類
　OHP
③給紙方法 1 ページ目
　手差し

Windows® プリンタードライバー

Macintosh® プリンタードライバー

用紙に印刷をするときは、プリンタードライバーの［用紙サイズ］で適切なサイズを選択してください。プリンタードライバーで選択した用紙サイズとセットした用紙サイズが合っていないと、故障の原因になります。

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

6 印刷データをプリンターに送ります。

手差しスロットに OHP フィルムを挿入するまで、[手差しスロット用紙なし] のメッセージが操作パネル上のランプに表示されます。
右図のようにエラーランプが点灯します。

7 印刷した OHP フィルムが排出されたら、手順 4 に戻って、次の OHP フィルムを挿入します。

印刷する枚数分、繰り返してください。

厚紙および郵便はがきに印刷する

厚紙は、手差しスロットから印刷してください。
郵便はがきは、用紙トレイ（30 枚セット可能）、または手差しスロットから印刷できます。

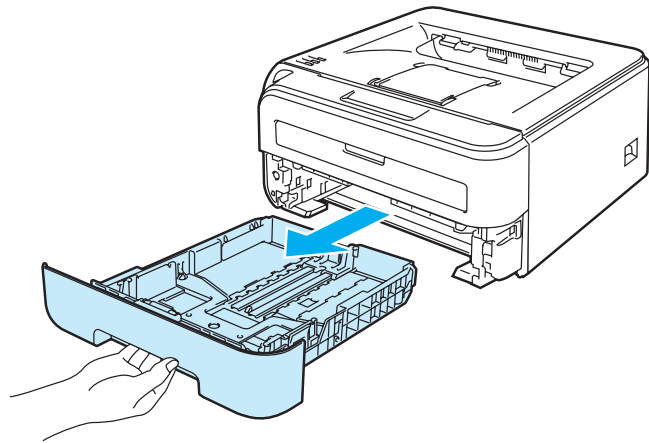
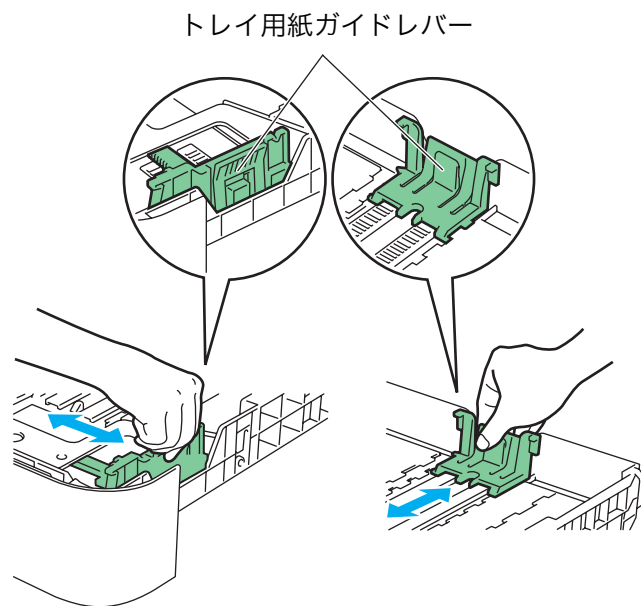
使用できる用紙の種類やサイズについては、「使用できる用紙と領域」P.1-5 を参照してください。

- 破れ、カール、しわのある用紙、および規格外の用紙は使用しないでください。

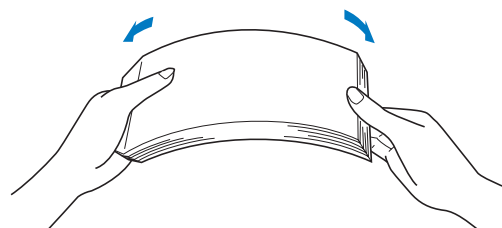
- システム手帳用紙のパンチ穴の部分を用紙センサーの近くにセットしないでください。
- 粘着加工されたシステム手帳用紙を使用しないでください。のりが原因でプリンターが故障するおそれがあります。
- 厚紙やカード類などを両面印刷することはできません。
- インクジェット用はがき、私製はがき、往復はがき、および印刷済みはがきには印刷できません。

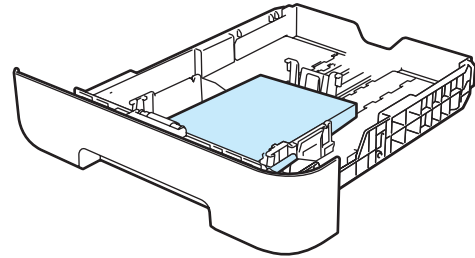
用紙トレイから印刷する（郵便はがき）

用紙トレイには、郵便はがきを 30 枚までセットできます。

1 プリンターから用紙トレイを引き出します。

2 緑色のトレイ用紙ガイドレバーをつまみながらトレイ用紙ガイドをスライドさせて、郵便はがきのサイズに合わせます。

注意 トレイ用紙ガイドがご使用になる郵便はがきのサイズに合っていないと、故障の原因になります。

3 紙づまりや給紙ミスを防ぐために、郵便はがきをさばきます。

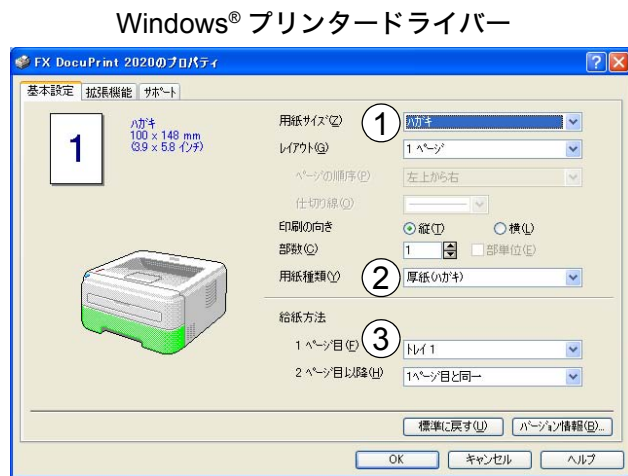
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

4 用紙トレイに郵便はがきをセットします。

郵便はがきが平らになっていることを確認してください。
用紙トレイに用紙をセットしたときの下面が印刷面になります。

- 用紙トレイに郵便はがきを 30 枚より多くセットしないでください。紙づまりが起こる可能性があります。
- トレイ用紙ガイドとセットした用紙サイズがしっかり合っていることを確認してください。
  用紙がトレイ内でずれ、左右どちらかに寄った状態で給紙されると、故障の原因になります。

5 用紙トレイをプリンターに戻します。

しっかりと奥までセットされているか確認してください。

6 プリンタードライバーで、用紙サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定します。

①用紙サイズ
　ハガキ
②用紙種類
　厚紙（ハガキ）
③給紙方法 1 ページ目
　トレイ 1

Windows® プリンタードライバー

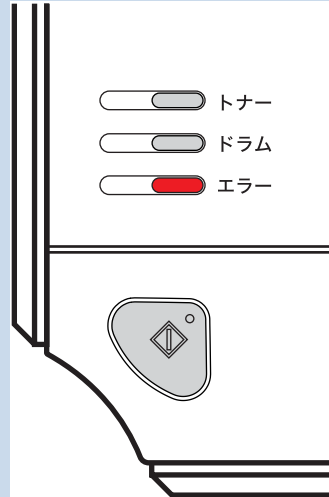
Macintosh® プリンタードライバー

用紙に印刷をするときは、プリンタードライバーの［用紙サイズ］で適切なサイズを選択してください。プリンタードライバーで選択した用紙サイズとセットした用紙サイズが合っていないと、故障の原因になります。

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

7 印刷データをプリンターに送ります。

- 用紙トレイに郵便はがきをセットする前にプリンターにデータを送ると［用紙トレイ用紙切れ］のメッセージが操作パネル上のランプに表示されます。
  右図のようにエラーランプが点灯します。
  郵便はがきをセットして を押すと、エラーが解除されます。
- 排出された厚紙または郵便はがきは排紙トレイからすぐに取り除いてください。印刷した厚紙または郵便はがきを排紙トレイに溜めておくと、カールや紙づまりの原因になります。

メモ

印刷された郵便はがきにカールがある場合は、「印刷品質を改善するには」P.6-14 を参照してください。または、バックカバーを開けて手差しスロットから印刷をし、背面排紙トレイから排紙されるようにしてください。「手差しスロットから印刷する」P.4-20 を参照してください。

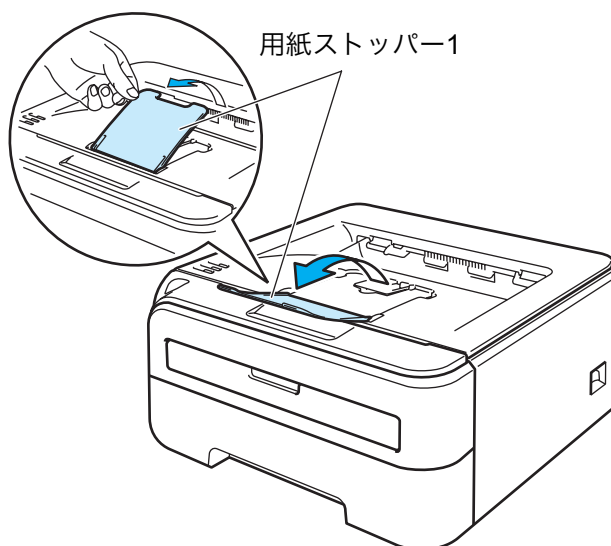
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

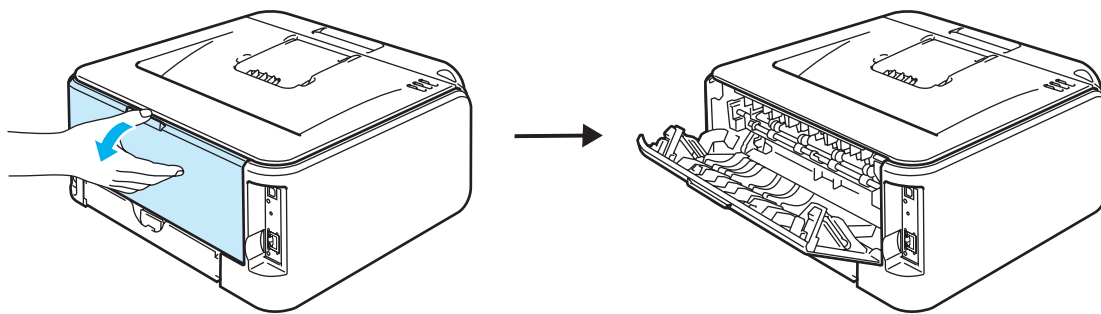
手差しスロットから印刷する

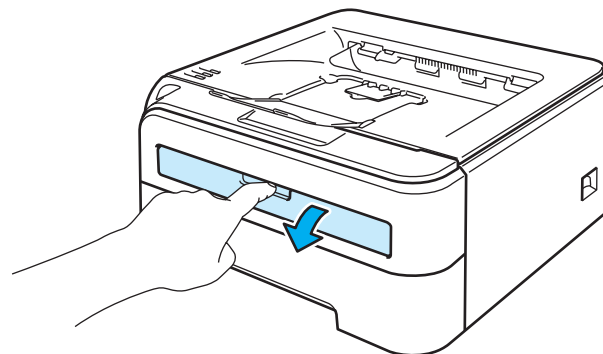
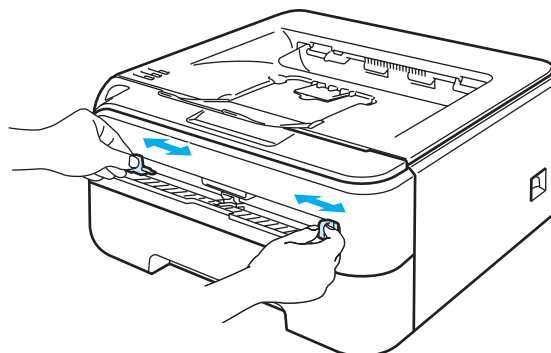
手差しスロットに厚紙または郵便はがきを挿入すると、プリンターは自動的に手差しスロットからの印刷モードに切り替わります。

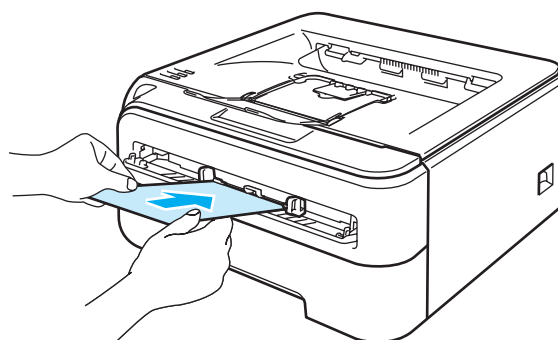
1

排紙トレイに排紙したいときは、印刷された厚紙が、排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパー 1 を開きます。

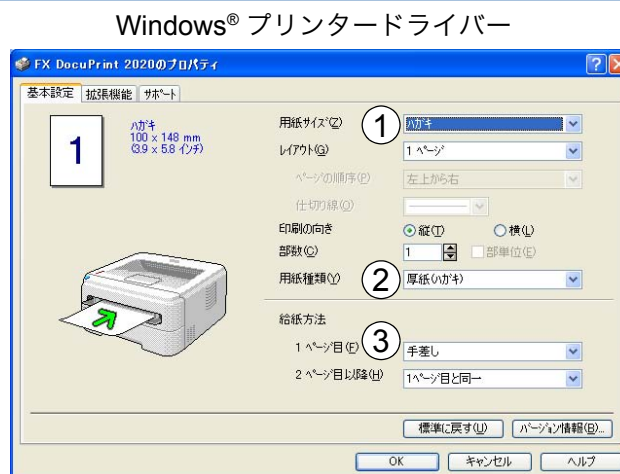
※ 郵便はがきの場合は、用紙ストッパーを開く必要はありません。手順 2 に進みます。

2

背面排紙トレイに排紙したいときは、バックカバー（背面排紙トレイ）を開けます。

3

手差しスロットカバーをゆっくりと開けます。

4 手差しガイドを両手で持って、印刷する厚紙または郵便はがきのサイズに合わせます。

5 厚紙または郵便はがきを両手で持って、手差しスロットに挿入します。

厚紙または郵便はがきの先端が給紙ローラーに突き当たるまで入れ、厚紙または郵便はがきが少し引き込まれるまで、そのままの状態で待ちます。プリンターが自動的に給紙し始めたら、厚紙または郵便はがきから手を離します。
手差しスロットに用紙を挿入するときは、上面が印刷面になります。

- 厚紙または郵便はがきは、手差しスロットの適切な位置にまっすぐ挿入してください。厚紙または郵便はがきが正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりするおそれがあります。
- 厚紙または郵便はがきは 1 枚ずつ挿入して、印刷してください。紙づまりを起こすおそれがあります。
- プリンターが印刷できる状態になる前に手差しスロットに厚紙または郵便はがきを挿入した場合は、そのまま給紙され、印刷されずに排出されます。

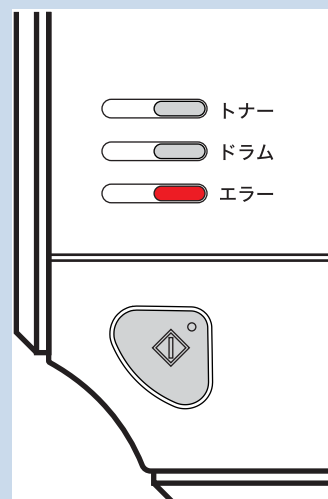
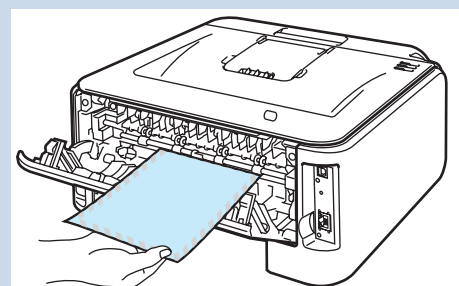
6 プリンタードライバーで、用紙サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定します。

①用紙サイズ
　任意選択（厚紙の場合）
　ハガキ（ハガキの場合）
②用紙種類
　厚紙（ハガキ）、厚紙
③給紙方法 1 ページ目
　手差し

Windows® プリンタードライバー

Macintosh® プリンタードライバー

用紙に印刷をするときは、プリンタードライバーの［用紙サイズ］で適切なサイズを選択してください。プリンタードライバーで選択した用紙サイズとセットした用紙サイズが合っていないと、故障の原因になります。

7 印刷データをプリンターに送ります。

- 手差しスロットに厚紙または郵便はがきを挿入するまで、［手差しスロット用紙なし］のメッセージが操作パネル上のランプに表示されます。
  右図のようにエラーランプが点灯します。
- 排出された厚紙または郵便はがきは排紙トレイからすぐに取り除いてください。印刷した厚紙または郵便はがきを排紙トレイに溜めておくと、カールや紙づまりの原因になります。

- 排出された厚紙または郵便はがきは背面排紙トレイからすぐに取り除いてください。印刷した厚紙または郵便はがきを溜めておくと、カールや紙づまりの原因になります。

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

8 印刷した厚紙または郵便はがきが排出されたら、手順 4 に戻って、次の厚紙または郵便はがきを挿入します。

印刷する枚数分、繰り返してください。

印刷された厚紙または郵便はがきにカールがある場合は、「印刷品質を改善するには」P.6-14 を参照してください。

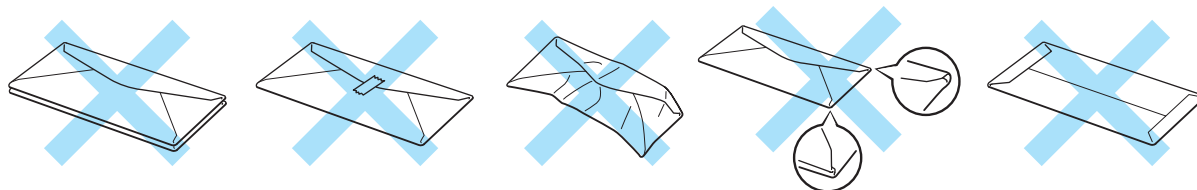
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

封筒に印刷する

封筒は、手差しスロットから印刷できます。

使用できない封筒

以下のような封筒は使用しないでください。

- 破れ、カール、しわのある封筒、または規格外の封筒
- 極端に光沢のある封筒、表面がすべりやすい封筒
- とめ金、スナップ、ひもなどが付いた封筒
- 粘着加工を施した封筒
- 袋状加工の封筒
- 折り目がしっかり付いていない封筒
- エンボス加工の封筒
- レーザープリンターで一度印刷された封筒
- 内部が印刷された封筒
- 一定に積み重ねられない封筒
- プリンターの印刷可能用紙坪量指定を超える用紙で製造されている封筒
- 作りが不良で、端部がまっすぐでなかったり、一貫して四角になっていない封筒
- 透明な窓付、穴付、くりぬき付、ミシン目付などの封筒
- タテ形（和形）の封筒

上記の種類の封筒を使用すると、プリンターが故障する可能性があります。
この場合の故障は保証またはサービス契約の対象には含まれません。

- いろいろな種類の封筒を同時にセットしないでください。紙づまりや給紙ミスを起こすおそれがあります。
- 正しく印刷するためには、アプリケーションソフトウエアのプリントメニューで、印刷する用紙サイズの設定とトレイにセットされた用紙のサイズの設定を同じにしてください。
- 「使用できる用紙と領域」P.1-5 を参照してください。

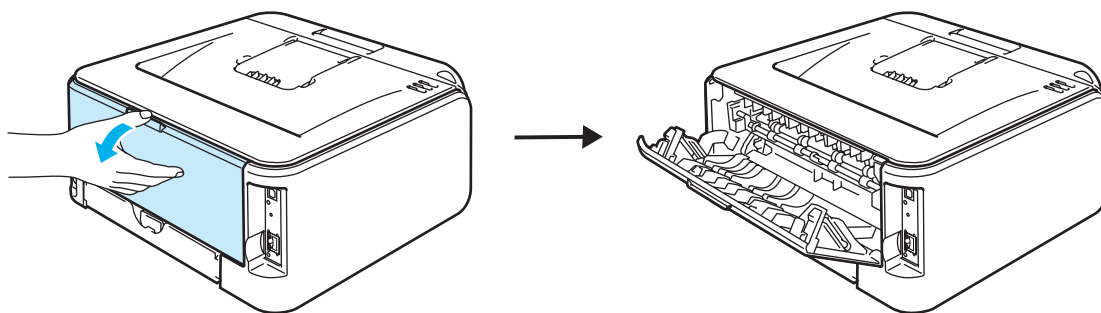
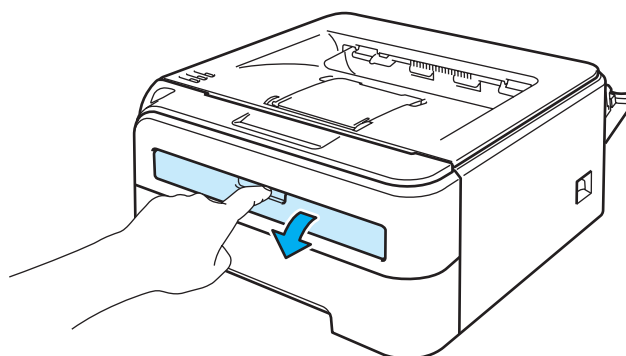
ほとんどの封筒は印刷できますが、封筒の仕上りによっては、給紙や印刷品質に問題が起こる場合があります。
レーザープリンター用の高品質の封筒を購入してください。
たくさんの封筒を購入する前に、必ず小部数を印刷して正しく印刷されることを確認してから購入してください。

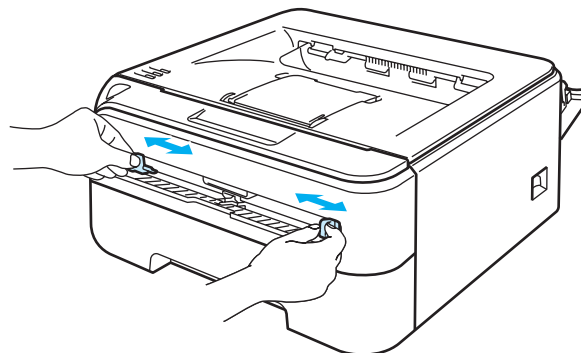
- 特に推奨する封筒のメーカーはありません。上記の「使用できない封筒」に該当しない、印刷に適した封筒を選択してください。
- 印刷された封筒にしわがある場合は、「印刷品質の改善方法一覧」P.6-14 を参照してください。

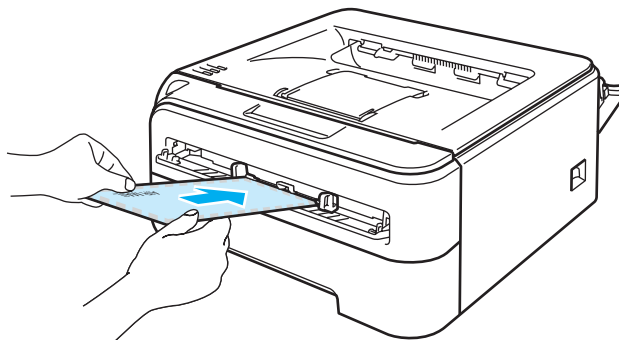
手差しスロットから印刷する

バックカバー(背面排紙トレイ)を開けているときに手差しスロットから給紙された封筒は、プリンターをまっすぐ通り背面から排出されます。
この方法を使って封筒に印刷すると、カールがほとんどなく印刷できます。

手差しスロットに封筒を挿入すると、プリンターは自動的に手差しスロットからの印刷モードに切り替わります。

1 バックカバー（背面排紙トレイ）を開けます。

2 手差しスロットカバーをゆっくりと開けます。

3 手差しガイドを両手で持って、印刷する封筒のサイズに合わせます。

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

4 封筒を両手で持って、手差しスロットに挿入します。

封筒の先端が給紙ローラーに突き当たるまで入れ、封筒が少し引き込まれるまで、そのままの状態で待ちます。プリンターが自動的に給紙し始めたら、封筒から手を離します。
手差しスロットに用紙を挿入するときは、上面が印刷面になります。

- 封筒は、手差しスロットの適切な位置にまっすぐ挿入してください。封筒が正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりするおそれがあります。
- 封筒は 1 枚ずつ挿入して、印刷してください。紙づまりを起こすおそれがあります。
- プリンターが印刷できる状態になる前に手差しスロットに封筒を挿入した場合は、そのまま給紙され、印刷されずに排出されます。

5 プリンタードライバーで、用紙サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定します。

①用紙サイズ
　洋形４号、洋形最大
②用紙種類
　封筒、封筒（厚め）、封筒（薄め）
③給紙方法 1 ページ目
　手差し

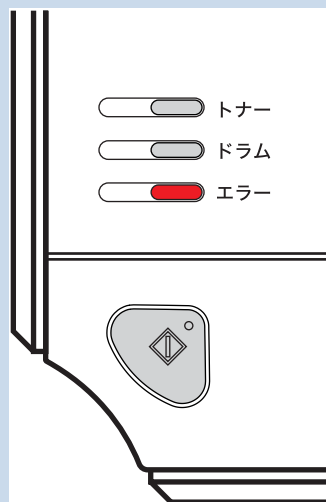
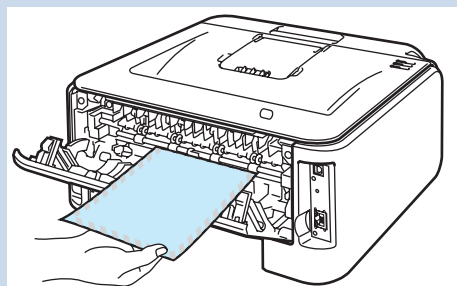
Windows® プリンタードライバー

Macintosh® プリンタードライバー

用紙に印刷をするときは、プリンタードライバーの［用紙サイズ］で適切なサイズを選択してください。プリンタードライバーで選択した用紙サイズとセットした用紙サイズが合っていないと、故障の原因になります。

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

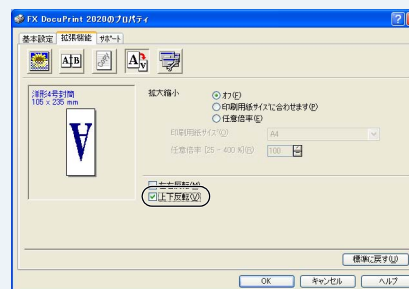
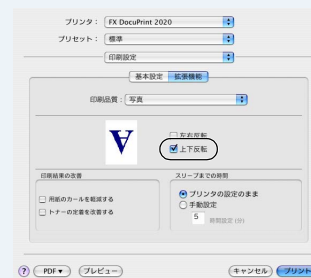
6 印刷データをプリンターに送ります。

- 手差しスロットに封筒を挿入するまで、[手差しスロット用紙なし]のメッセージが操作パネル上のランプに表示されます。
  右図のようにエラーランプが点灯します。

- 排出された封筒は背面排紙トレイからすぐに取り除いてください。印刷した封筒を溜めておくと、カールや紙づまりの原因になります。
- 印刷することで封筒ののり付けされている部分がはがれることはありません。
- 封筒の周囲に折り目やしわを付けないでください。

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

7 印刷した封筒が排出されたら、手順 4 に戻って、次の封筒を挿入します。

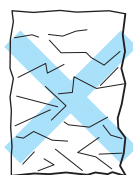
印刷する枚数分、繰り返してください。

印刷した封筒に折り目やしわが付く場合は、プリンタードライバーの設定を次のように変更し、封筒の向きを 180 度回転させて手差しスロットに封筒を挿入してください。

- Windows® プリンタードライバーの場合
  [拡張機能] タブの [ページ設定] で、[上下反転] にチェックを入れます。P.3-18

- Macintosh® プリンタードライバーの場合
  [印刷設定] の [拡張機能] で [上下反転] にチェックを入れます。P.3-32

ラベル紙に印刷する

ラベル紙は、手差しスロットから印刷できます。

ラベル紙に関する注意点

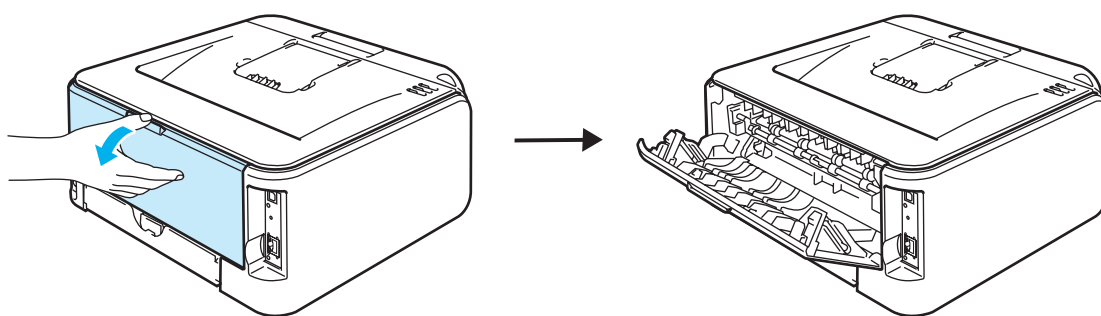
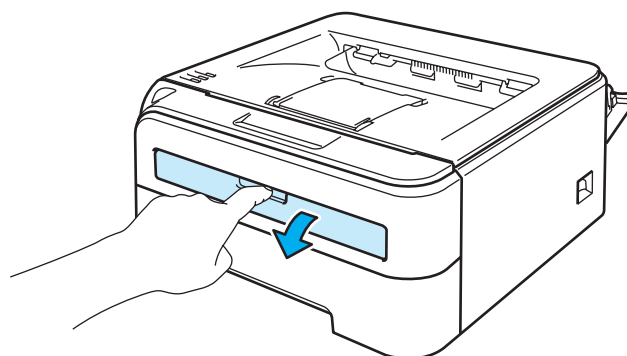
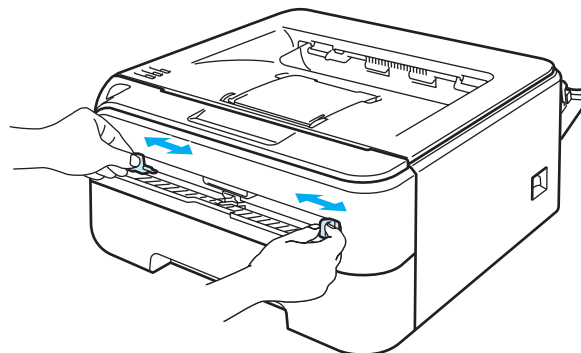
- 破れ、カール、しわのある用紙、規格外の用紙は使用しないでください。
- 台紙が付いていないラベル紙は使用しないでください。プリンターに損傷を与えることがあります。
- すでに部分的にはがしてあるラベル紙は、使用しないでください。
- レーザープリンター印刷用紙のラベル紙を使用してください。
- レーザープリンターの内部は印刷中高温になりますので、その熱に耐え得る素材のラベル紙をご使用ください。

メモ
ラベル紙に印刷した場合に、それ以降の印刷結果に周期的に黒い点が入ることがあります。その場合は、ラベル紙ののりが感光ドラムに付着しているおそれがあります。P.6-18 の解決方法を参照してください。

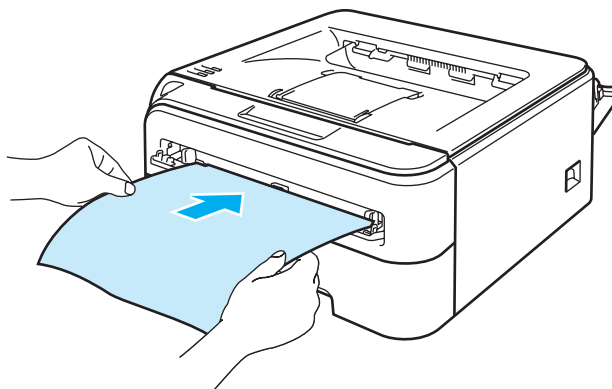
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

手差しスロットから印刷する

バックカバー(背面排紙トレイ)を開けているときに手差しスロットから給紙されたラベル紙は、プリンターをまっすぐ通り背面から排出されます。
この方法を使ってラベル紙に印刷すると、カールがほとんどなく印刷できます。

手差しスロットにラベル紙を挿入すると、プリンターは自動的に手差しスロットからの印刷モードに切り替わります。

1 **バックカバー（背面排紙トレイ）を開けます。**

2 **手差しスロットカバーをゆっくりと開けます。**

3 **手差しガイドを両手で持って、印刷するラベル紙のサイズに合わせます。**

4 ラベル紙を両手で持って、手差しスロットに挿入します。

ラベル紙の先端が給紙ローラーに突き当たるまで入れ、ラベル紙が少し引き込まれるまで、そのままの状態で待ちます。プリンターが自動的に給紙し始めたら、ラベル紙から手を離します。
手差しスロットに用紙を挿入するときは、上面が印刷面になります。

- ラベル紙は、手差しスロットの適切な位置にまっすぐ挿入してください。ラベル紙が正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりするおそれがあります。
- ラベル紙は1枚ずつ挿入して、印刷してください。紙づまりを起こすおそれがあります。
- プリンターが印刷できる状態になる前に手差しスロットにラベル紙を挿入した場合は、そのまま給紙され、印刷されずに排出されます。

5 プリンタードライバーで、用紙サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定します。

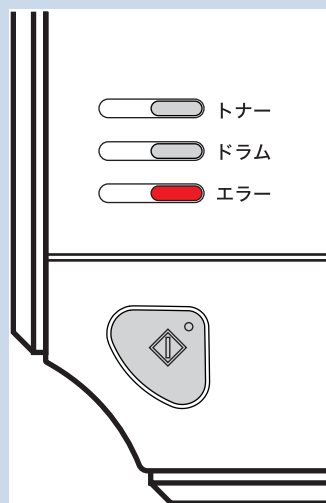
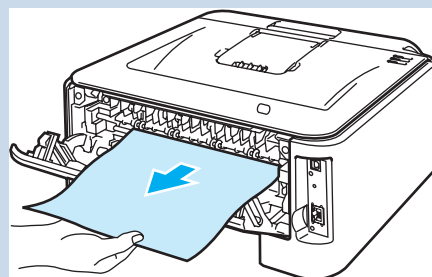
①用紙サイズ
A4、レター
②用紙種類
厚紙
③給紙方法 1 ページ目
手差し

Windows® プリンタードライバー

Macintosh® プリンタードライバー

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

6 印刷データをプリンターに送ります。

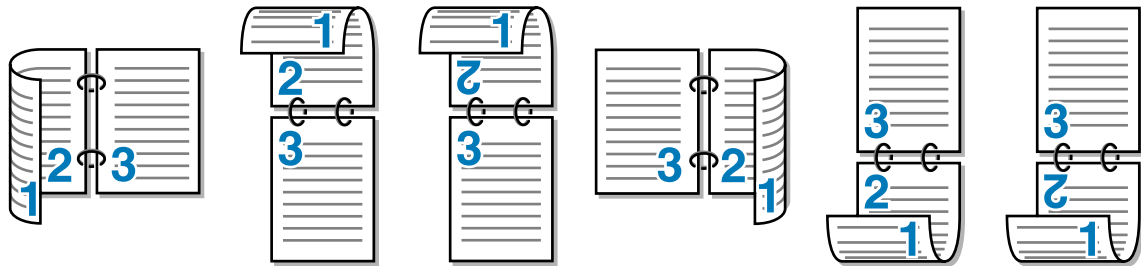
- 手差しスロットにラベル紙を挿入するまで、［手差しスロット用紙なし］のメッセージが操作パネル上のランプに表示されます。
  右図のようにエラーランプが点灯します。

- 排出されたラベル紙は背面排紙トレイからすぐに取り除いてください。印刷したラベル紙を溜めておくと、カールや紙づまりの原因になります。

7 印刷したラベル紙が排出されたら、手順４に戻って、次のラベル紙を挿入します。

印刷する枚数分、繰り返してください。

手動で両面印刷する

手動両面印刷の設定方法については、「手動両面印刷」P.3-13 を参照してください。

このセクションは Windows® ユーザー専用です。

両面印刷の例

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

手動両面印刷に関する注意点

- 用紙が薄い場合は、しわが付く可能性があります。
- 用紙が反っている場合は、まっすぐに伸ばしてから用紙トレイにセットしてください。
- ボンド紙は使用できません。
- 用紙が正常に給紙されないときは、用紙が反っているおそれがあります。用紙を取り出してまっすぐに伸ばしてください。

両面印刷の機能を使うと、紙づまりが起こったり、印字品質が落ちることがあります。紙づまりが起こった場合は、「紙づまりが起きたときは」P.6-8 を参照してください。

手動両面印刷のポイント

Macintosh®（Mac OS® X 10.2 を除く）の場合は、P.3-30 参照してください。

はじめに偶数ページ(裏面)を印刷します。
たとえば、用紙 5 枚を使って 10 ページ分印刷する場合、まず 2 ページ、4 ページ、6 ページ ... が片面に印刷されます。次に印刷された用紙を用紙トレイまたは手差しスロットにセットし、もう一方の面に 1 ページ、3 ページ、5 ページ ... と順に印刷されます。

両面印刷する場合は、次の方法で用紙トレイまたは手差しスロットに用紙をセットしてください。

手差しスロットの場合

手差しスロットに用紙を挿入するときは、上面が印刷面になります。

①手差しスロットに挿入した用紙の上面に偶数ページ（裏面）を印刷します。
②偶数ページ（裏面）が印刷された面を下向きにして手差しスロットに挿入し、上面に奇数ページ（表面）を印刷します。

1 枚めの用紙にレターヘッド用紙を使用する場合

①レターヘッドが印刷された面を下向きにして手差しスロットに挿入し、レターヘッドが印刷されていない面（上面）に 2 ページめ（裏面）を印刷します。
②レターヘッドが印刷された面を上向きに手差しスロットに挿入し、1 ページめ（表面）を印刷します。

用紙トレイ

用紙トレイに用紙をセットしたときの下面が、印刷面になります。

①印刷する面を下向きに（用紙の上がトレイの前側になるように）して、用紙トレイに用紙をセットし、偶数ページ（裏面）を印刷します。
②偶数ページ（裏面）の印刷された面を上向きに（用紙の上が用紙トレイの前側になるように）して、1 枚めが 1 番上、2 枚めが上から 2 番めになるように用紙を重ねて用紙トレイに用紙をセットし、奇数ページ（表面）を印刷します。

1 枚めの用紙にレターヘッド用紙を使用する場合

①レターヘッドが印刷された面を上向きにして用紙の一番上に置きます。次に用紙トレイに用紙をセットし、偶数ページ（裏面）を印刷します。
②偶数ページ（裏面）の印刷された面を上向きにして、レターヘッドが印刷された 1 枚めが 1 番上、2 枚めが上から 2 番めになるように用紙を重ねて用紙トレイに用紙をセットし、奇数ページ（表面）を印刷します。

用紙トレイから手動両面印刷する

1 プリンタードライバーの［拡張機能］タブで、両面印刷を設定します。

「［拡張機能］タブでの設定項目」P.3-10 を参照してください。

① （両面印刷）をクリックします。

②［手動両面印刷］をチェックします。

③［とじ方］を選択し、必要に応じて［とじしろ］を設定します。

2 プリンタードライバーの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定します。

「［基本設定］タブでの設定項目」P.3-5 を参照してください。

● 給紙方法：トレイ 1

メモ　印刷の詳細については、「用紙トレイから印刷する」P.4-2 などを参照してください。

3 本機は、まず用紙の片面に偶数ページを印刷します。

パソコンの画面に用紙のセット方法などが表示されますので、画面の指示に従ってください。

4 OK をクリックします。

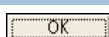
偶数ページの印刷が開始されます。

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

5 パソコンの画面に用紙のセット方法などが表示されますので、画面の指示に従ってください。

メモ

用紙トレイを使った手動両面印刷で、偶数ページ（裏面）の印刷が終了して奇数ページ（表面）の印刷を開始するときは、用紙トレイ内に残っている用紙を一度取り出してください。その後、偶数ページ（裏面）を印刷した用紙だけを用紙トレイにセットしてください。このとき印刷する面を上向きにセットしてください。（印刷されていない用紙の上に、印刷された用紙を重ねないでください。）

6 OK をクリックします。

奇数ページの印刷が開始されます。

手差しスロットから手動両面印刷する

1 プリンタードライバーの［拡張機能］タブで、両面印刷を設定します。

「[拡張機能］タブでの設定項目」P.3-10 を参照してください。

① A|B（両面印刷）をクリックします。

②［手動両面印刷］をチェックします。

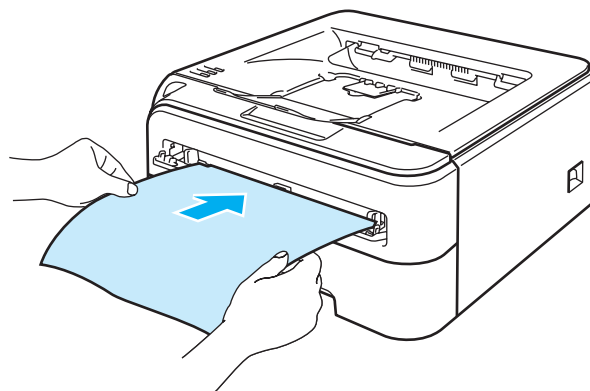
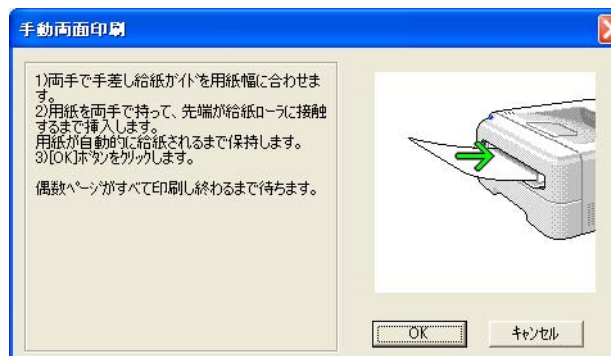
③［とじ方］を選択し、必要に応じて［とじしろ］を設定します。

2 プリンタードライバーの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定します。

「[基本設定］タブでの設定項目」P.3-5 を参照してください。

● 給紙方法：手差し

> メモ
> 印刷の詳細については、「手差しスロットから印刷する」P.4-6 などを参照してください。

3 偶数ページの印刷する面を上にして、手差しスロットに用紙を挿入します。

パソコンの画面に用紙のセット方法などが表示されますので、画面の指示に従ってください。

4 OK をクリックします。

偶数ページの印刷が開始されます。

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

5 すべての偶数ページの印刷が終了するまで、手順 3 の作業を繰り返します。

6 すべての偶数ページの印刷が終了したら、偶数ページが印刷された用紙を取り出し、奇数ページを印刷する面を上向きにして手差しスロットに挿入します。

パソコンの画面に用紙のセット方法などが表示されますので、画面の指示に従ってください。

7 [OK] をクリックします。

奇数ページの印刷が開始されます。

8 すべての奇数ページの印刷が終了するまで、手順 6 の作業を繰り返します。

複数のページを 1 枚にまとめて印刷する

このセクションは Windows® ユーザー専用です。

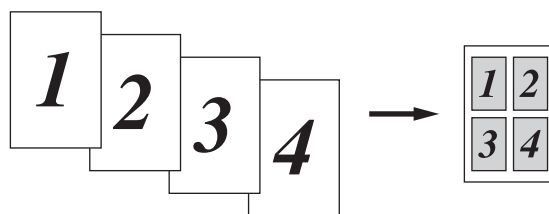
複数のページを 1 枚の用紙にまとめて印刷したり、逆に 1 ページを複数の用紙に分割して印刷したりする方法について説明します。
確認のための試し印刷をするときなどに使用すると、用紙の節約になります。

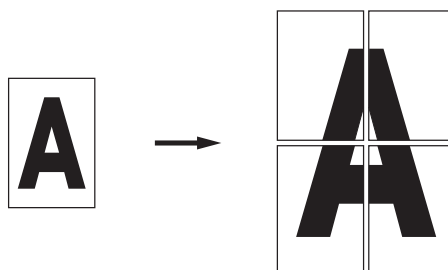
1 プリンタードライバーの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定した後、レイアウトを設定します。

「［基本設定］タブでの設定項目」P.3-5 を参照してください。

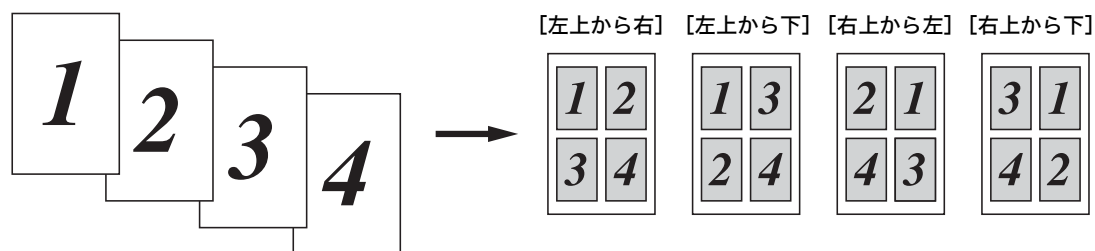
①［レイアウト］から 1 枚にまとめて印刷するページ数（1, 2, 4, 9, 16, 25 ページ）を選択します。

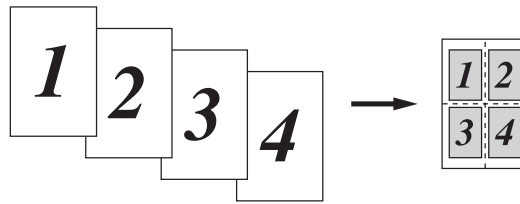
- たとえば、［4 ページ］を選択した場合、4 ページ分を 1 枚にまとめて印刷します。

［4 ページ］を選択

- ［縦 2 ×横 2 倍］、［縦 3 ×横 3 倍］、［縦 4 ×横 4 倍］、［縦 5 ×横 5 倍］を選択した場合は、1 ページを選択した分割数で印刷します。
  たとえば、［縦 2 ×横 2 倍］を選択した場合は、1 ページ分を 4 枚に分割して印刷します。

［縦 2 ×横 2 倍］を選択

②一枚に複数ページ（2, 4, 9, 16, 25 ページ）をまとめて印刷する場合、各ページの並び順を［ページの順序］から選択できます。

- 2 ページの場合は［左から右］、［右から左］、4 ページ以上の場合は［左上から右］、［左上から下］、［右上から左］、［右上から下］の 4 種類のパターンが選択できます。

［4 ページの場合］

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

③1 枚に複数ページをまとめた場合、各ページに境界線を入れたいときは、［仕切り線］から線種を選択します。境界線が必要ないときは、［なし］を選択します。
［4 ページ］を選択、仕切り線［- - - - -］を選択

2 印刷を開始します。

印刷の詳細については、「普通紙や再生紙に印刷する」P.4-2 を参照してください。

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

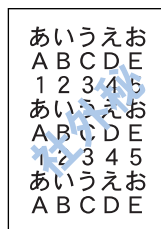
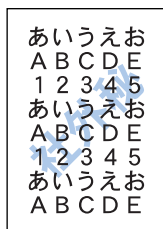
スタンプを付けて印刷する

このセクションは Windows® ユーザー専用です。

ロゴや本文をスタンプとして文書に入れることができます。あらかじめ設定されたスタンプの 1 つを選択するか、作成済みのビットマップファイルまたはテキストファイルを使うことができます。

スタンプを使用した例

あいうえお
ＡＢＣＤＥ
１２３４５
あいうえお
ＡＢＣＤＥ
１２３４５
あいうえお
ＡＢＣＤＥ

あいうえお
ＡＢＣＤＥ
１２３４５
あいうえお
ＡＢＣＤＥ
１２３４５
あいうえお
ＡＢＣＤＥ

1 プリンタードライバーの［拡張機能］タブで、スタンプを設定します。

「［拡張機能］タブでの設定項目」P.3-10 を参照してください。

① （スタンプ）をクリックします。
②［スタンプを使う］をチェックします。
③［スタンプ選択］のリストから印刷するスタンプを選択します。
- リストに表示されているスタンプの設定を変更したいときは、編集(E) をクリックします。
- 新しくスタンプを作成したいときは、新規(N) をクリックします。
  表示された［スタンプ設定］ダイアログボックスでスタンプを設定・変更します。

④必要に応じて、［透過印刷する］、［袋文字で印刷する］、［スタンプ印刷設定］などを設定します。

2 プリンタードライバーの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定します。

「［基本設定］タブでの設定項目」P.3-5 を参照してください。

3 印刷を開始します。

用紙トレイからの印刷については、「用紙トレイから印刷する」P.4-2 を参照してください。

用紙サイズを変えて印刷する

このセクションは Windows® ユーザー専用です。

アプリケーションソフトで用紙サイズを指定して作成された文書は、通常その用紙サイズで印刷する必要があります。この機能を使うと、指定した用紙サイズに収まるように、文書を拡大縮小して印刷できます。

たとえば、A4 サイズで作成されたデータを印刷したいが用紙が B5 サイズしかない場合、文書を縮小して B5 サイズの用紙に印刷できます。

1 プリンタードライバーの［拡張機能］タブで、拡大縮小を設定します。

「［拡張機能］タブでの設定項目」P.3-10 を参照してください。

① （ページ設定）をクリックします。

②［印刷用紙サイズに合わせます］を選択します。

③［印刷用紙サイズ］から用紙サイズを選択します。

用紙サイズではなく任意の倍率を指定して、印刷することもできます。
その場合は、［任意倍率］を選択して、［任意倍率［25 – 400%］］で倍率を設定します。
用紙の左上を原点に描画されます。

2 プリンタードライバーの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定します。

「［基本設定］タブでの設定項目」P.3-5 を参照してください。

手順 1 の③で選択した用紙サイズを選択してください。用紙サイズが合っていないと、文書が用紙からはみ出したり、用紙より小さく印刷されてしまいます。

3 印刷を開始します。

用紙トレイからの印刷については、「用紙トレイから印刷する」P.4-2 を参照してください。

特殊機能を使って印刷する

このセクションは Windows® ユーザー専用です。

[その他特殊機能]タブのプリント機能モードを設定しておくと、印刷時に実行して印刷することができます。

1 プリンタードライバーの［拡張機能］タブで、印刷時に使用するその他特殊機能を設定します。

① （その他特殊機能）をクリックします。

② [その他特殊機能］のリストから設定する項目をクリックします。
リストの右側に設定内容が表示されます。

- 印刷ジョブのスプール： P.3-20
- クイックプリントセットアップ： P.3-21
- スリープまでの時間： P.3-22
- フォーム設定： P.3-23
- 日付・時間・ユーザー ID： P.3-24
- 濃度調整： P.3-25
- 印刷結果の改善： P.3-26

③詳細を設定します。

2 プリンタードライバーの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定します。

「[基本設定］タブでの設定項目」P.3-5 を参照してください。

3 印刷を開始します。

用紙トレイからの印刷については、「用紙トレイから印刷する」P.4-2 を参照してください。

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

第5章

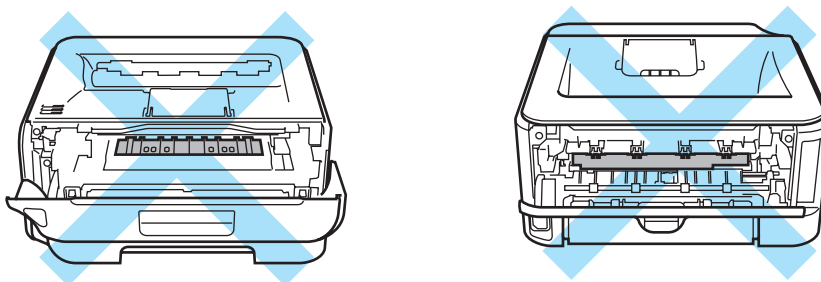
メンテナンス

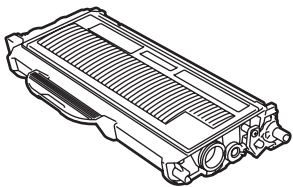
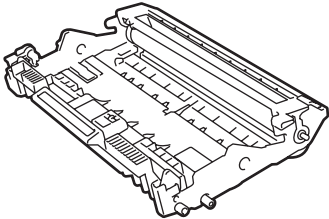
メンテナンス

本機は定期的に消耗品を交換し､清掃する必要があります。

警告

消耗品の交換やプリンターを清掃する場合は、以下の点に注意してください。

- 床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、または石けん水を湿らした布などで拭き取ってください。掃除機を用いると、掃除機内部のトナーが、電気接点の火花などにより、発火または爆発するおそれがあります。大量にこぼれた場合、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。
- トナーカートリッジは、絶対に火中に投じないでください。トナーカートリッジに残っているトナーが発火または爆発する可能性があり、火傷のおそれがあります｡使い終わった不要なトナーカートリッジは､必ず弊社プリンターサポートデスク、または販売店にお渡しください。弊社にて処理いたします。
- 本機を使用した直後は、プリンター内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたはバックカバーを開ける際には､下図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。

注意

- ドラムカートリッジを絶対に加熱したり表面をはがしたりしないでください。健康を害する原因となるおそれがあります。
- ドラムカートリッジやトナーカートリッジは幼児の手が届かないところに保管してください。幼児がトナーを飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談し指示を受けてください。
- ドラムカートリッジやトナーカートリッジを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。
- 次の事項に従って、応急処置をしてください。
  - トナーが皮膚や衣服に付着した場合は、石けんを使って水でよく洗い流してください。
  - トナーが目に入った場合は､目に痛みがなくなるまで 15 分以上多量の水でよく洗い、必要に応じて医師の診断を受けてください。
  - トナーを吸引した場合は、新鮮な空気のところへ移動し、多量の水でよくうがいをしてください。
  - トナーを飲み込んだ場合は、飲み込んだトナーを吐き出し、水でよく口の中をすすぎ、多量の水を飲んでください。すみやかに医師に相談し指示を受けてください。

消耗品の交換

弊社が推奨していないトナーカートリッジを使用された場合、装置本来の品質や性能を発揮できないおそれがあります。本製品には、弊社が推奨するトナーカートリッジをご使用ください。
消耗品のご注文は、本製品をお買い求めの販売店、または添付の「保守連絡先カード」に記載のサポート窓口にご連絡ください。

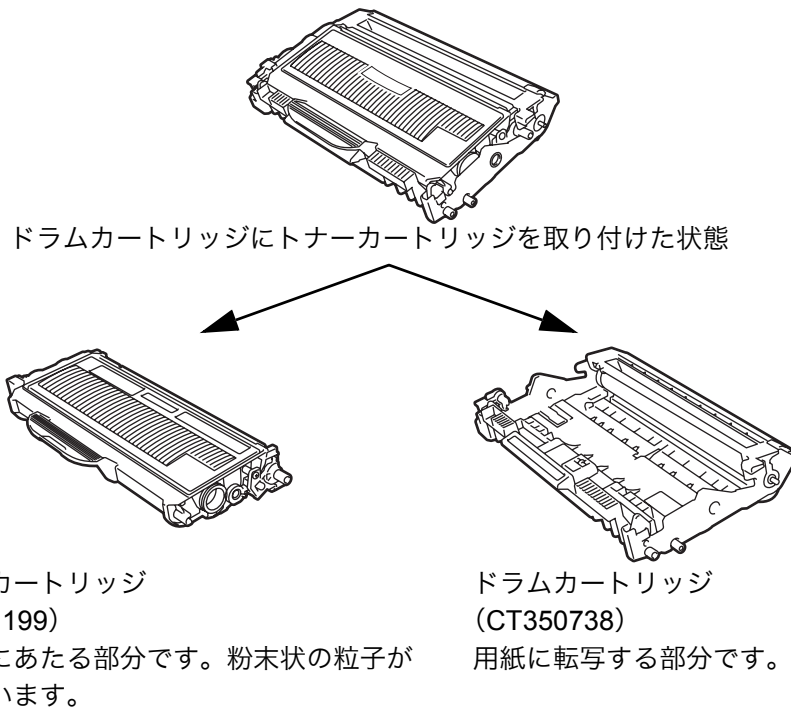
各消耗品の商品コードは次のとおりです。

トナーカートリッジ（CT201199）	ドラムカートリッジ（CT350738）
印刷可能枚数：約 2,600 枚※1 （A4/5% 印字時）	印刷可能枚数：約 12,000 枚※1 （A4/5% 印字時）
P.5-5	P.5-11

※1　印刷可能枚数は JIS X 6931（ISO/IEC 19752）規格に基づく公表値を満たしています。（JIS X 6931（ISO/IEC 19752）とは、モノクロ電子写真方式プリンター用トナーカートリッジの印刷枚数を測定するための試験方法を定めた規格です。）

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

トナーカートリッジとドラムカートリッジについて

本機では、画像を作成するドラムカートリッジにトナーカートリッジを取り付けて使用する仕組みになっています。トナーの残量がなくなったり、ドラムカートリッジが寿命により使用できなくなったりしたときには、必ず分離して、使用できなくなった部品だけを交換してください。

分離のしかたについては、「トナーカートリッジを交換する」P.5-7、または「ドラムカートリッジを交換する」P.5-12 を参照してください。

●使用済み消耗品の回収

回収されたトナーカートリッジやドラムカートリッジは、環境保護・資源有効活用のため、リサイクルしています。不要となりましたトナーカートリッジ、ドラムカートリッジは適切な処置が必要です。トナーカートリッジまたはドラムカートリッジの容器は、無理に開けたりせず、必ず弊社または販売店へお渡しください。
なお弊社では、「使用済みカートリッジの無償回収」を行っています。
資源の有効活用のため、ぜひご利用ください。詳しくは、以下の URL をご覧ください。
http://www.fujixerox.co.jp/support/cru/

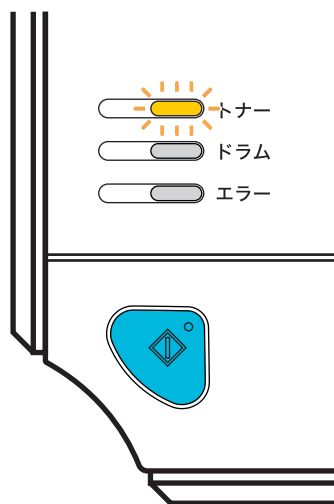
トナーカートリッジ

トナーカートリッジの寿命は、印刷面積比や印刷ジョブによって異なります。一般的なビジネス文書（印刷面積比約 5%）を A4 の用紙に片面印刷した場合、本機を購入時に付属のトナーカートリッジでは約 1,000 枚、トナーカートリッジ（CT201199）では約 2,600 枚の印刷が可能です。

- トナー消費量は、ページ上の印刷面積比と印刷濃度設定によって異なります。このため、実際の印刷可能枚数を保証することはできません。
- 印刷面積比が大きいほど、トナー消費量は増大します。
- 新品のトナーカートリッジは交換するときまで開封しないでください。

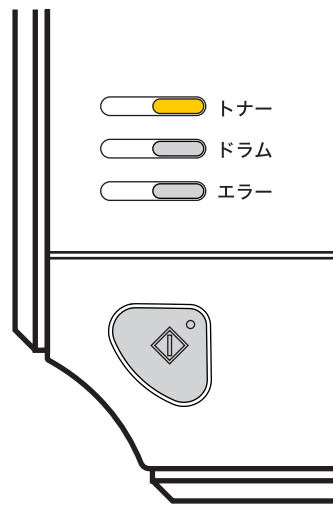
トナーカートリッジの状態を確認する

トナー少量（トナー残りわずか）メッセージ

トナーランプが 2 秒間点灯、3 秒間消灯を交互に繰り返します。

このメッセージは、トナーが完全になくなる前に交換するよう、事前に表示されます。
トナーが完全になくなる前に、新しいトナーカートリッジを購入してください。
「トナーカートリッジを交換する」P.5-7 を参照してください。

トナーの残量が少なくなると、トナーランプが点滅し続けます。

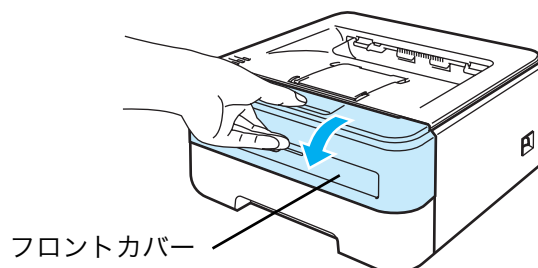
トナー寿命メッセージ

次のようにトナーランプが点灯した場合は、トナーカートリッジを交換してください。

トナー切れの状態では印刷できません。

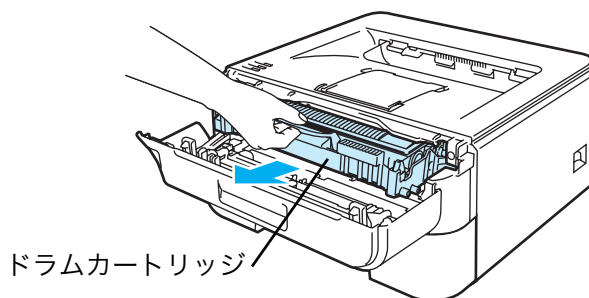
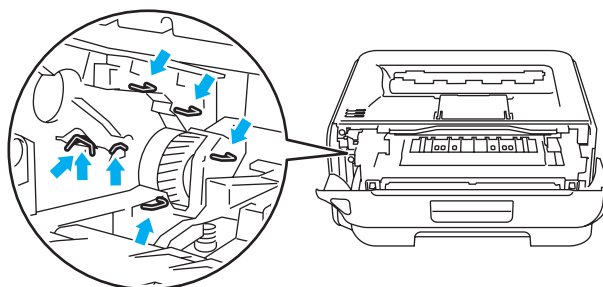
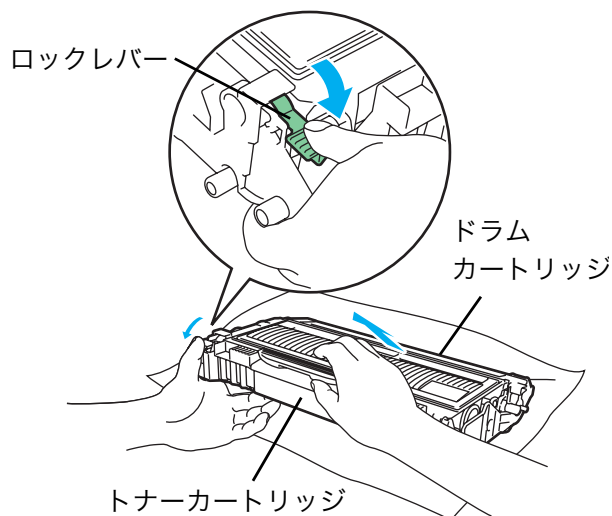
トナーカートリッジを交換する

警告	市販の家庭用掃除機は使用しないでください。掃除機でトナーを吸い取ると、吸い取ったトナーが掃除機内で粉じん発火し、爆発したり、火災の原因になります。

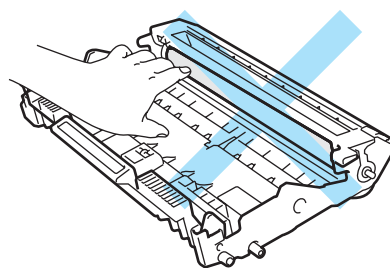
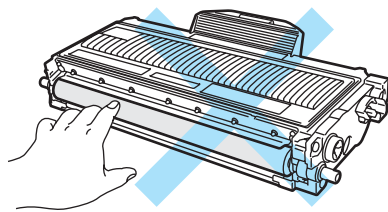
- 本機は、純正消耗品を使用しているときに印刷品質やプリンター性能がもっとも安定するように設計されています。純正品と異なる仕様の消耗品を使用された場合、プリンター本来の性能を発揮できない場合や、プリンター本体が仕様外の消耗品が原因で故障したときに有償修理となる場合があります。純正品をご使用いただけますと、万一のトラブルのときも安心してサポートを受けることができます。本来の性能を得るためにも、純正品の使用をお勧めします。
- トナーカートリッジを交換するときは、本機を清掃することをお勧めします。「クリーニング」P.5-16 を参照してください。

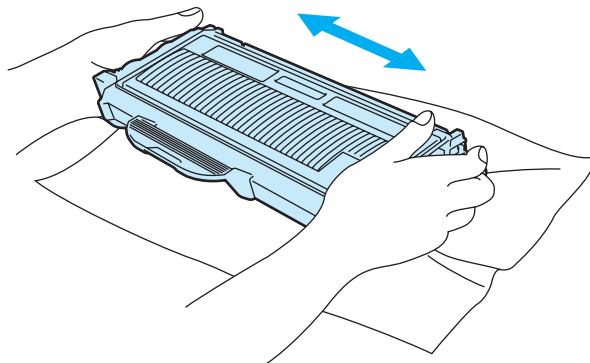
1 プリンターの電源スイッチが ON になっていることを確認し、フロントカバーを開けます。

プリンターの電源スイッチが OFF の場合は、電源スイッチを ON にします。

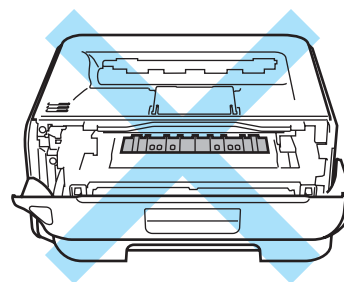
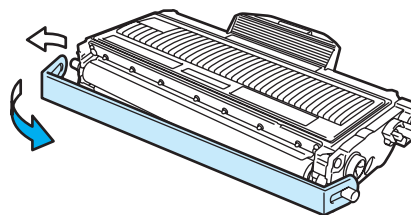
2 ドラムカートリッジを取り出します。

注意

- トナーがこぼれたときのために、ドラムカートリッジとトナーカートリッジを使い捨ての紙の上に置くことをお勧めします。
- 静電気によって本機が損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。

3 緑色のロックレバーを押し下げながら、ドラムカートリッジからトナーカートリッジを取り外します。

警告	トナーカートリッジは、絶対に火中に投じないでください。トナーカートリッジに残っているトナーが発火または爆発する可能性があり、火傷のおそれがあります。使い終わった不要なトナーカートリッジは、必ず弊社プリンターサポートデスク、または販売店にお渡しください。弊社にて処理いたします。

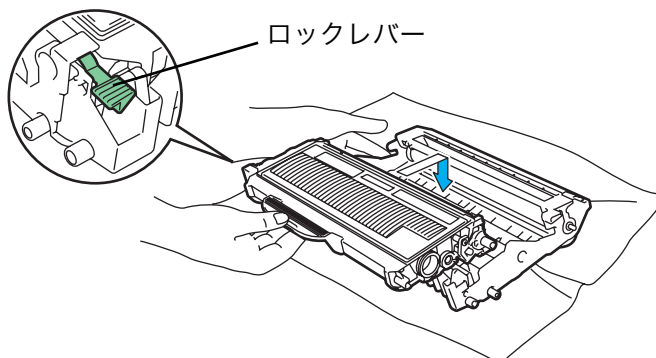
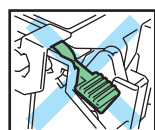
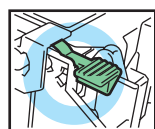
注意

- ドラムカートリッジやトナーカートリッジを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。
- 印刷品質の劣化を防止するため、下図のグレーの部分には触れないでください。

回収されたトナーカートリッジやドラムカートリッジは、環境保護・資源有効活用のため、リサイクルしています。不要となりましたトナーカートリッジ、ドラムカートリッジは適切な処置が必要です。トナーカートリッジまたはドラムカートリッジの容器は、無理に開けたりせず、必ず弊社または販売店へお渡しください。

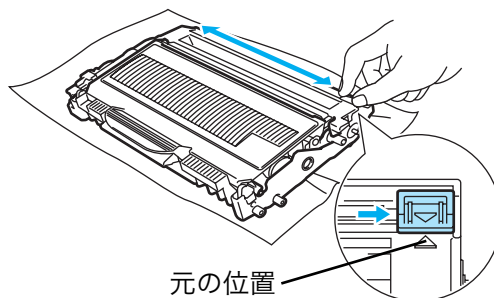
4 新しいトナーカートリッジを開封します。トナーが均等になるように、左右に 5 ～ 6 回ゆっくりと振ります。

注意

- 新しいトナーカートリッジは交換するときまで開封しないでください。長時間、開封したままで放置すると、トナーの寿命が短くなります。
- ドラムカートリッジを開封してから強い直射日光または室内光線にさらすと、ドラムカートリッジが損傷する場合があります。
- 保護カバーを外したトナーカートリッジは、すぐにドラムカートリッジに装着してください。また、印刷品質の劣化を防止するため、右図のグレーの部分には触れないでください。

5 保護カバーを外します。

6 新しいトナーカートリッジをドラムカートリッジに装着します。

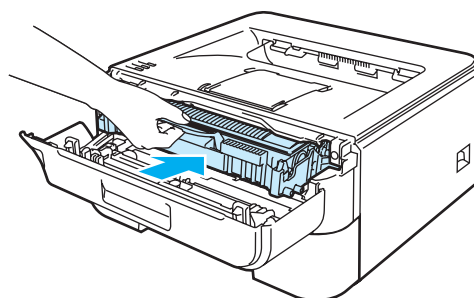
正しく装着されるとカチッと音が鳴り、ロックレバーが自動的に上がります。

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

トナーカートリッジが正しく取り付けられていることを確認します。取り付けが正しくないと、トナーカートリッジはドラムカートリッジから外れる場合があります。

7

ドラムカートリッジの緑色のつまみを 2、3 回往復させ、ドラム内部のワイヤーを清掃します。緑色のつまみを必ず元の位置（▲）に戻します。

緑色のつまみが元の位置に戻っていないと、印刷した用紙に縦縞が入る場合があります。

8

ドラムカートリッジをプリンターに戻します。

9

フロントカバーを閉じます。

注意	プリンターの電源スイッチを OFF にしないでください。また、レディーランプが点灯するまでフロントカバーを開けないでください。

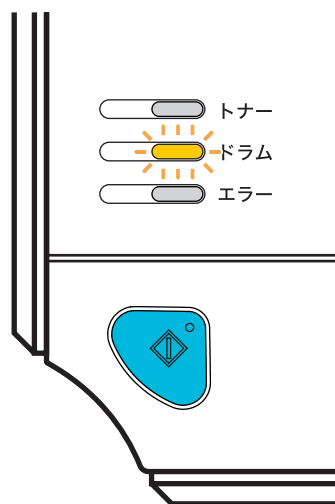
ドラムカートリッジ

ドラムカートリッジの寿命は、印刷面積比や印刷ジョブによって異なります。一般的なビジネス文書（1ページ/ジョブ）をA4の用紙に片面印刷した場合、CT350738は約12,000枚の印刷が可能です。

- ドラムカートリッジの寿命に影響する要因は、温度や湿度、用紙の種類、使用するトナーの種類、印刷ジョブごとの印刷枚数などです。理想的な印刷条件下での平均的なドラムカートリッジ寿命は約12,000枚です。実際のドラムカートリッジの印刷可能枚数は、印刷条件によってはこの数字よりも大幅に少ないこともあります。このため、実際の印刷可能枚数を保証することはできません。
- 本機は、純正消耗品を使用しているときに印刷品質やプリンター性能がもっとも安定するように設計されています。純正品と異なる仕様の消耗品を使用された場合、プリンター本来の性能を発揮できない場合や、プリンター本体が仕様外の消耗品が原因で故障したときに有償修理となる場合があります。純正品をご使用いただけますと、万一のトラブルのときも安心してサポートを受けることができます。本来の性能を得るためにも、純正品の使用をお勧めします。

ドラムカートリッジの状態を確認する

ドラムカートリッジ寿命メッセージ

ドラムランプが2秒間点灯、3秒間消灯を交互に繰り返します。

このメッセージが表示されたときは、ドラムカートリッジの寿命が少なくなっていることを示します。印刷品質が劣化するおそれがあるので、早めにドラムカートリッジを交換することをお勧めします。「ドラムカートリッジを交換する」P.5-12 を参照してください。

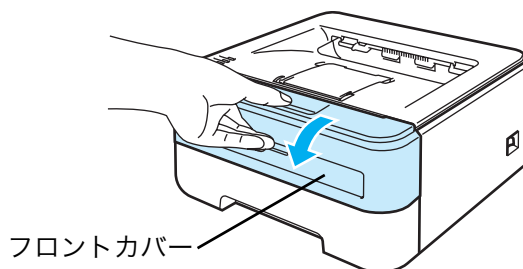
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

ドラムカートリッジを交換する

- 内部にトナーが残っている場合がありますので、ドラムカートリッジの取り外しには細心の注意を払ってください。
- ドラムカートリッジを交換するときは、本機を清掃することをお勧めします。「クリーニング」P.5-16 を参照してください。

新品のドラムカートリッジに交換したときは､次の手順に従ってドラムカウンターをリセットする必要があります。

1

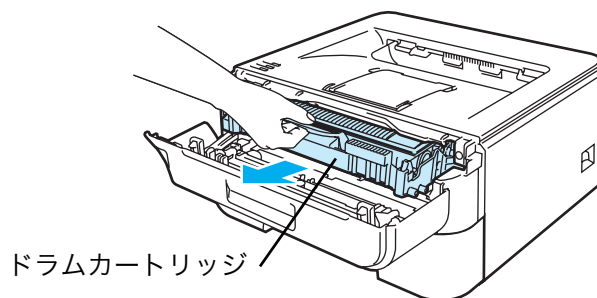
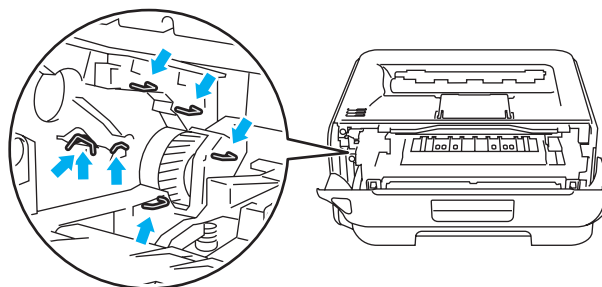
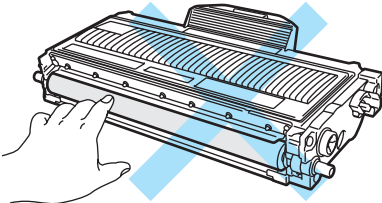
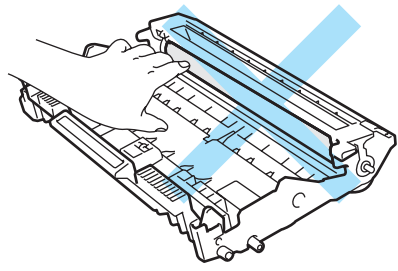
プリンターの電源スイッチが ON になっていること、およびドラムランプが点滅していることを確認し、フロントカバーを開けます。

プリンターの電源スイッチが OFF の場合は、電源スイッチを ON にします。

2

ドラムカートリッジを取り出します。

注意

- トナーがこぼれたときのために、ドラムカートリッジとトナーカートリッジを使い捨ての紙の上に置くことをお勧めします。
- 静電気によって本機が損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

3 緑色のロックレバーを押し下げながら、ドラムカートリッジからトナーカートリッジを取り外します。

注意

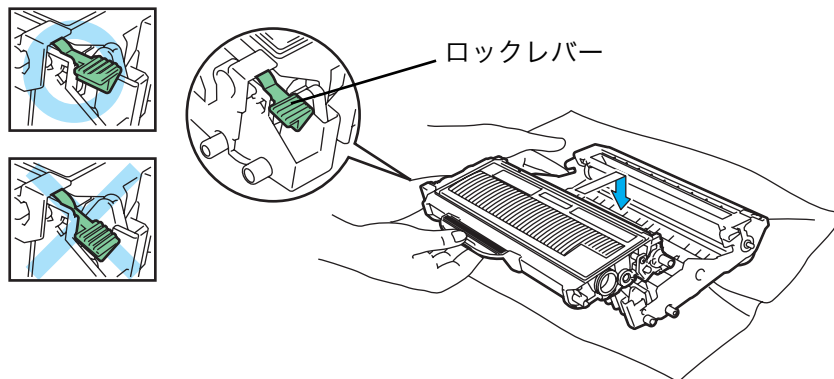
- ドラムカートリッジやトナーカートリッジを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。
- 印刷品質の劣化を防止するため、下図のグレーの部分には触れないでください。

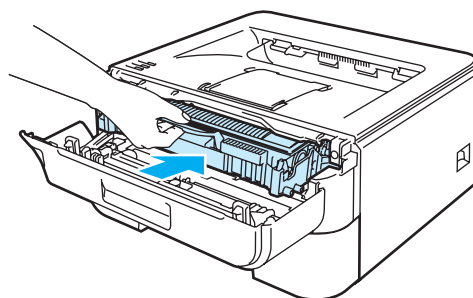
回収されたトナーカートリッジやドラムカートリッジは、環境保護・資源有効活用のため、リサイクルしています。不要となりましたトナーカートリッジ、ドラムカートリッジは適切な処置が必要です。トナーカートリッジまたはドラムカートリッジの容器は、無理に開けたりせず、必ず弊社または販売店へお渡しください。

4 新しいドラムカートリッジを開封します。

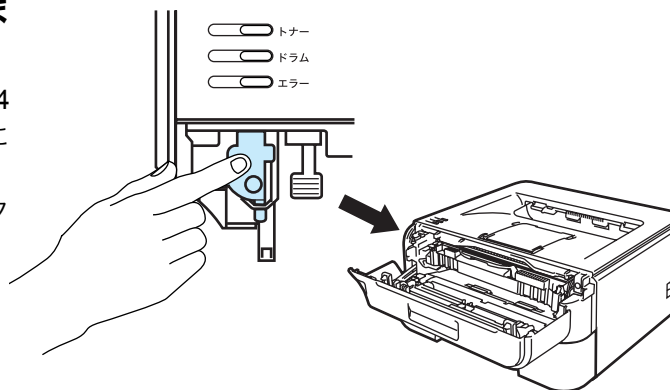
ドラムカートリッジは本機に取り付ける直前まで開封しないでください。開封してから直射日光または強い室内光線にさらすと、ドラムカートリッジが損傷する場合があります。

5 トナーカートリッジを新しいドラムカートリッジに装着します。

正しく装着されるとカチッと音が鳴り、ロックレバーが自動的に上がります。

トナーカートリッジが正しく取り付けられていることを確認します。取り付けが正しくないと、トナーカートリッジはドラムカートリッジから外れる場合があります。

6 ドラムカートリッジをプリンターに戻します。

フロントカバーはまだ閉じないでください。

7 ドラムカウンターをリセットします。

①4つすべてのランプが点灯するまで約4秒間 Go ボタンを押したままの状態にします。
②すべてのランプが点灯したら、Go ボタンを離します。

トナーカートリッジだけを交換した場合は、ドラムカウンターをリセットしないでください。

8 フロントカバーを閉じます。

9 ドラムランプが消灯したことを確認します。

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

クリーニング

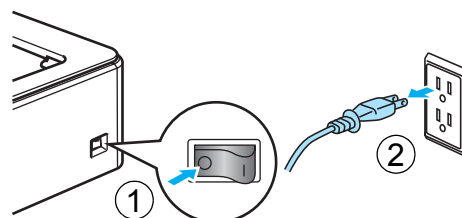
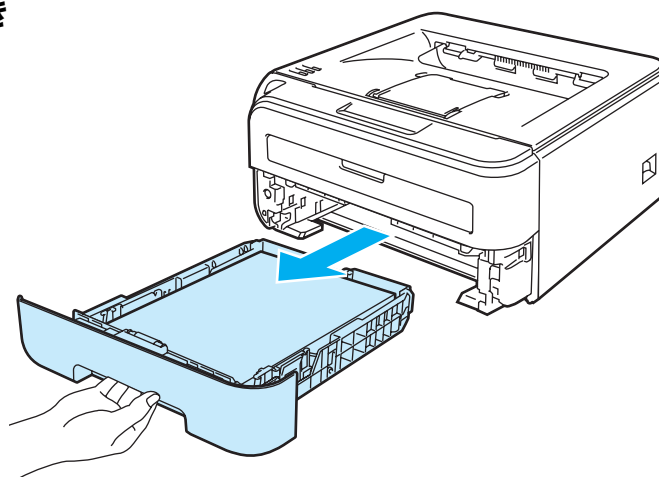
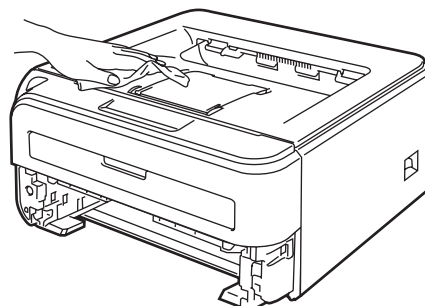
乾いた柔らかい布でプリンターの外部と内部を定期的に清掃してください。トナーカートリッジやドラムカートリッジを交換したときや、印刷した用紙がトナーで汚れている場合には、プリンター内部とドラムカートリッジを清掃します。

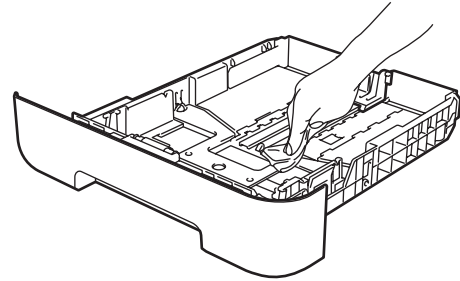
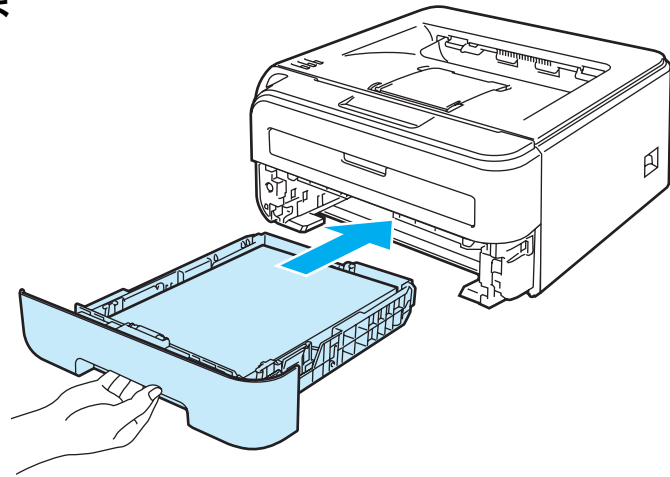
プリンター外部をクリーニングする

警告	本機を清掃する際は、可燃性スプレーやアルコールなどの有機溶剤、液体は使用しないでください。火災、感電の原因になります。

注意	• クリーニングには水かぬるま湯をご使用ください。シンナーやベンジンなどの揮発性有機溶剤を使用すると、本機の表面に損傷を与えます。 • アンモニアを含有するクリーニング材料を使用しないでください。プリンターおよびドラムカートリッジに損傷を与えたり、火災の原因となります。

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

1 **プリンターの電源スイッチをOFFにし、電源コードをコンセントから抜きます。**

2 **プリンターから用紙トレイを引き出します。**

3 **乾いた柔らかい布で、プリンター外部の汚れやちりを拭き取ります。**

4 **乾いた柔らかい布で、用紙トレイ内部のトレイ用紙ガイドなどの突起物に付いた汚れやちりを拭き取ります。**

5 **乾いた柔らかい布で、用紙トレイ内部や外部に付いた汚れやちりを拭き取ります。**

6 **用紙トレイをプリンターに戻します。**

7 **電源コードをコンセントに差し込み、プリンターの電源スイッチを ON にします。**

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

プリンター内部をクリーニングする

1 **プリンターの電源スイッチをOFFにし、電源コードをコンセントから抜きます。**

2 **フロントカバーを開けます。**

3 **ドラムカートリッジを取り出します。**

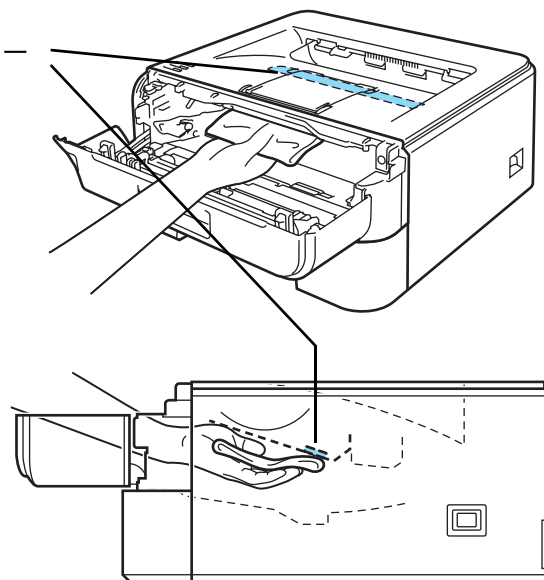
警告

- プリンターを清掃する際は、可燃性スプレーやアルコールなどの有機溶剤、液体は使用しないでください。火災、感電の原因になります。
- プリンターを使用した直後は、プリンター内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたはバックカバーを開ける際には、下図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。

注意

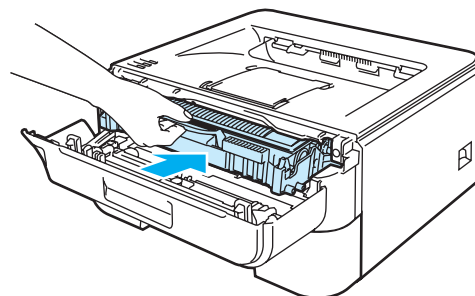
- トナーがこぼれたときのために、ドラムカートリッジとトナーカートリッジを使い捨ての紙の上に置くことをお勧めします。
- トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布で拭き取るか、洗い流してください。
- 静電気によって本機が損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。

4 乾燥した柔らかい布でスキャナーガラスを拭きます。

スキャナーガラス

5 ドラムカートリッジをプリンターに戻します。

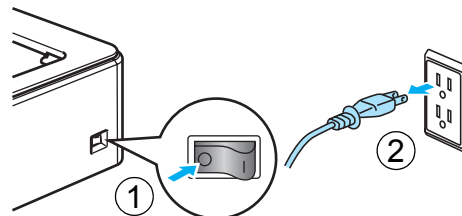
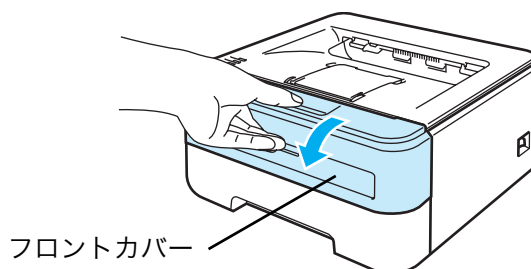
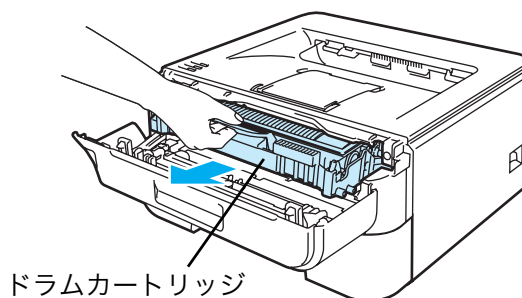
6 フロントカバーを閉じます。

7 電源コードをコンセントに差し込み、プリンターの電源スイッチを ON にします。

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

コロナワイヤーをクリーニングする

次の手順でコロナワイヤーをクリーニングすると、印刷品質が改善される場合があります。

1

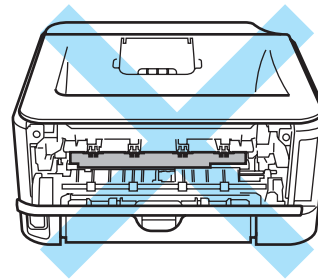
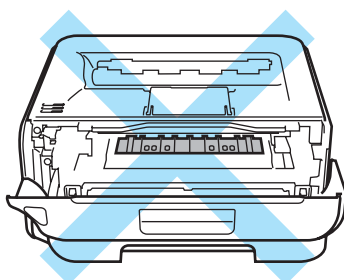
プリンターの電源スイッチをOFFにし、電源コードをコンセントから抜きます。

2

フロントカバーを開けます。

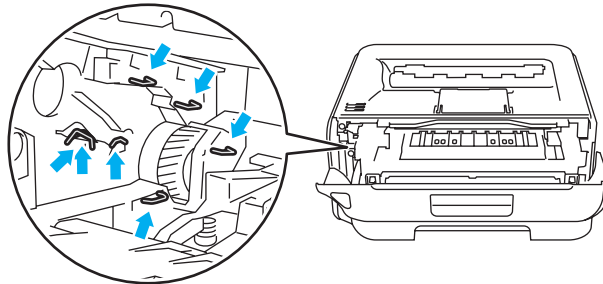
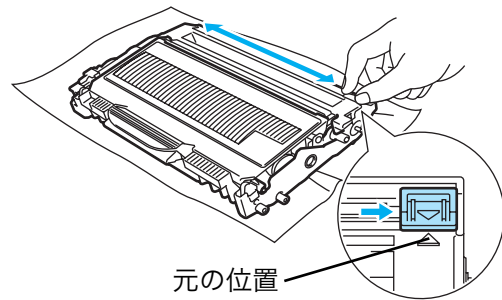
3

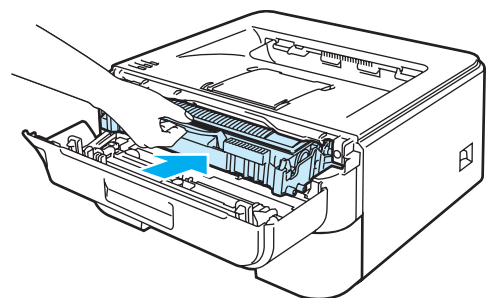
ドラムカートリッジを取り出します。

警告

- プリンターを清掃する際は、可燃性スプレーやアルコールなどの有機溶剤、液体は使用しないでください。火災、感電の原因になります。
- プリンターを使用した直後は、プリンター内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたはバックカバーを開ける際には、下図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

注意

- トナーがこぼれたときのために、ドラムカートリッジとトナーカートリッジを使い捨ての紙の上に置くことをお勧めします。
- トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布で拭き取るか、洗い流してください。
- 静電気によって本機が損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。

4 ドラムカートリッジの緑色のつまみを 2、3 回往復させ、ドラム内部のワイヤーを清掃します。緑色のつまみを必ず元の位置（▲）に戻します。

緑色のつまみが元の位置に戻っていないと、印刷した用紙に縦縞が入る場合があります。

5 ドラムカートリッジをプリンターに戻します。

6 フロントカバーを閉じます。

7 電源コードをコンセントに差し込み、プリンターの電源スイッチを ON にします。

第 6 章 困ったときには

トラブルの原因を確認する

使用中に問題が発生したら、修理を依頼される前に以下の項目をチェックしていただき、対応する処置を行ってください。
それでも問題が解決しないときは、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。

● はじめに以下の項目をご確認ください：

- 電源コードが正しく差し込まれているか、本機の電源スイッチが ON になっているか。
- すべての保護部材が取り除かれているか。
- トナーカートリッジとドラムカートリッジが正しく装着されているか。
- フロントカバーと定着ユニットカバーがしっかり閉まっているか。
- 用紙が用紙トレイに正しく挿入されているか。
- 本機とパソコンがインターフェイスケーブルで正しく接続されているか。
- パソコンが正しいプリンターのポートに接続されているか。
- 正しいプリンタードライバーがインストールされ、選択されているか。

● プリンターが印刷をしない：

上記のチェック項目で問題が解決されない場合は、以下の項目の中から関連する事項を見つけて指示に従ってください。

ランプが点灯または点滅している
「ランプ」を参照してください。 P.2-2

ステータスモニターにエラーメッセージが表示される
「ステータスモニターのメッセージ一覧」を参照してください。 P.6-4

エラーメッセージが印刷される
「印刷によるエラーメッセージ一覧」を参照してください。 P.6-6

用紙のトラブル
「用紙が原因のトラブル一覧」を参照してください。 P.6-22

紙づまり
「用紙が原因のトラブル一覧」を参照してください。 P.6-22
「紙づまりが起きたときは」を参照してください。 P.6-8

その他のトラブル
「その他のトラブル」を参照してください。 P.6-26

● 印刷するが問題がある：

印刷品質を改善したい
「印刷品質を改善するには」を参照してください。 P.6-14

正しく印刷できない
「正しく印刷できないトラブル一覧」を参照してください。 P.6-24

● その他分からないこと、知りたいことがある：

本機の詳しい仕様が知りたい
「DocuPrint 2020 の主な仕様」を参照してください。 P.7-2

用語が分からない
「用語集」を参照してください。 P.7-5

消耗品を注文したい
弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。

ステータスモニターの使用方法

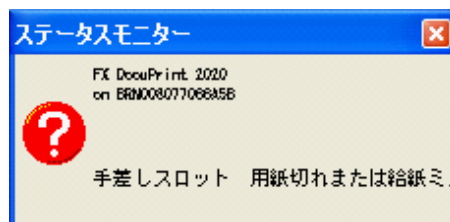
Windows® 用または Macintosh® 用プリンタードライバー を使用している場合は、ステータスモニターでエラー情報などを通知させることができます。
ステータスモニターは、初期設定ではオンになっています。

1 **Windows® の場合は、［スタート］メニューから［すべてのプログラム（プログラム）］－［DocuPrint 2020］－［ステータスモニター］の順に選択します。**

Macintosh®（OS X10.3 以降）の場合は、デスクトップの［Macintosh HD］アイコンをダブルクリックします。［ライブラリ］－［プリンタ］－［FujiXerox］－［ユーティリティ］の順に開きステータスモニターを表示します。

2 **ステータスモニターは、次のような方法でメッセージを表示できます。**

- ステータスモニターは初期設定ではタスクバーの外に表示されます。
プリンターにエラーが発生しているときにステータスモニターのアイコンをダブルクリックすると、インタラクティブヘルプ P.6-7 が起動し、解決方法をアニメーションでごらんいただけます。（Windows® のみ）

- ステータスモニターをタスクバー上にドラッグすると、タスクバーの通知領域にメッセージが表示されます。また、ステータスモニター内で右クリックすると表示されるメニューでも、表示場所を変更できます。（Windows® のみ）

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

ステータスモニターのメッセージ一覧

ステータスモニターにはプリンターの問題点が以下のように表示されます。表示されたメッセージを参考に適切な処置を行ってください。
「ステータスモニターの使用方法」P.6-3 の手順に従ってステータスモニターを表示してください。

エラーメッセージ	解決方法
フロントカバーが開いています	フロントカバーを閉じてください。
メモリーが一杯です	• を押してプリンター内に残っているデータを印刷してください。プリンター内に残っているデータを消去したいときは、「印刷の中止」P.2-9 を参照してください。 • 数ページずつ分けて印刷するか、解像度を下げてください。
プリントオーバーラン	• を押してプリンター内に残っているデータを印刷してください。プリンター内に残っているデータを消去したいときは、「印刷の中止」P.2-9 を参照してください。 • 数ページずつ分けて印刷するか、解像度を下げてください。 • Windows® プリンタードライバーの場合は、［手動設定］ダイアログボックスで設定を変更してください。設定の最適な組み合わせは印刷する文書により異なります。 ［拡張機能］タブをクリックし、（グラフィックス）をクリックします。 ［印刷設定］の［手動設定］をチェックし、設定(S)... をクリックします。 詳細は、「手動設定の詳細」P.3-12 を参照してください。
用紙トレイ 用紙切れまたは給紙ミス	• 用紙切れか、または用紙が用紙トレイに正しく挿入されていません。用紙トレイに用紙がない場合は、新しい用紙を入れて を押してください。 • 用紙トレイに用紙が入っている場合は、用紙がまっすぐになっているか確認してください。用紙が反っているときは、まっすぐに伸ばしてください。また、いったん用紙を取り出してから、裏返して用紙トレイに戻すと正常に給紙する場合もあります。 • 用紙トレイ内の用紙の枚数を減らしてください。 • ご使用の用紙が本機に適しているか確認してください。詳細は、「使用できる用紙と領域」P.1-5 を参照してください。 • プリンタードライバーで設定している用紙サイズと同じサイズの用紙を使用してください。
手差しスロット 用紙切れまたは給紙ミス	• 用紙を手差しスロットから挿入してください。 • ご使用の用紙が本機に適しているか確認してください。詳細は、「使用できる用紙と領域」P.1-5 を参照してください。 • プリンタードライバーで設定している用紙サイズと同じサイズの用紙を使用してください。

エラーメッセージ	解決方法
紙づまりです（用紙トレイ） 紙づまりです（ドラムカートリッジ内） 紙づまりです（後部）	表示されている場所からつまった用紙を取り除いてください。詳細は、「紙づまりが起きたときは」P.6-8 を参照してください。
トナーの寿命です	トナーを新しいものに交換してください。「トナーカートリッジを交換する」P.5-7 を参照してください。
まもなくトナーが寿命となります	トナーの残量が少なくなっています。[トナーの寿命です] が表示されたら交換できるように、新しいトナーカートリッジを準備してください。
カートリッジエラー	ドラムカートリッジとトナーカートリッジをいったん取り外し、再度正しく取り付けてください。
定着ユニットカバーが開いています	バックカバーを開けた場所にある定着ユニットカバーを閉じてください。
まもなくドラムが寿命となります	ドラムカートリッジの寿命が近づいています。新しいドラムカートリッジを準備してください。詳細は、「ドラムカートリッジを交換する」P.5-12 を参照してください。
ドラムエラー	• 「コロナワイヤーをクリーニングする」P.5-20 を参照してください。 • ドラムカートリッジを新しいものに交換してください。詳細は、「ドラムカートリッジを交換する」P.5-12 を参照してください。
サービスエラー	ランプ表示を確認してエラーを特定してください。詳細は、「サービスエラー」P.2-7 を参照してください。

記載の解決方法に従ってもエラーが解除されない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

印刷によるエラーメッセージ

プリンターに問題が起こった場合、以下の表に示されたようなエラーメッセージを印刷して知らせます。本機が知らせるエラーメッセージに対して適切な処置を行ってください。

印刷によるエラーメッセージ一覧

エラーメッセージ	印刷内容
メモリーフル	[プリンタの状態] プリンターメモリーが一杯です。これ以上データを処理することができません。 プリンターメモリー中に多くのフォント、フォーム、あるいは複雑な画像データが含まれている場合があります。 [解除方法] プリンター本体のボタンを押してプリンター内に残っているデータを印刷してください。 プリンタードライバーの設定を変更して、印刷解像度を下げてください。 もし上記方法でエラーが解除されない場合は、文書内の複雑な画像データを減らしてください。
解像度調整	[プリンタの状態] 600（1200）dpi で印刷するのに十分なメモリーがありませんので、解像度を下げて印刷しました。 印刷結果に解像度が低下したページが含まれています。 [解除方法] 印刷結果の印字品質をチェックしてください。 要求された解像度で印刷するには、文書内の複雑な画像データやフォント数を減らすか、プリンタードライバーの設定を変更して、印刷解像度を下げてください。
プリントオーバーラン	[プリンタの状態] プリンターはすべてのデータを処理できずに印刷に失敗しました。 印刷データに複雑な画像データが含まれている場合があります。 [解除方法] プリンター本体のボタンを押してプリンター内に残っているデータを印刷してください。 プリンタードライバーの設定を変更して、印刷解像度を下げてください。 もし上記方法でエラーが解除されない場合は、文書内の複雑な画像データを減らしてください。

インタラクティブヘルプ

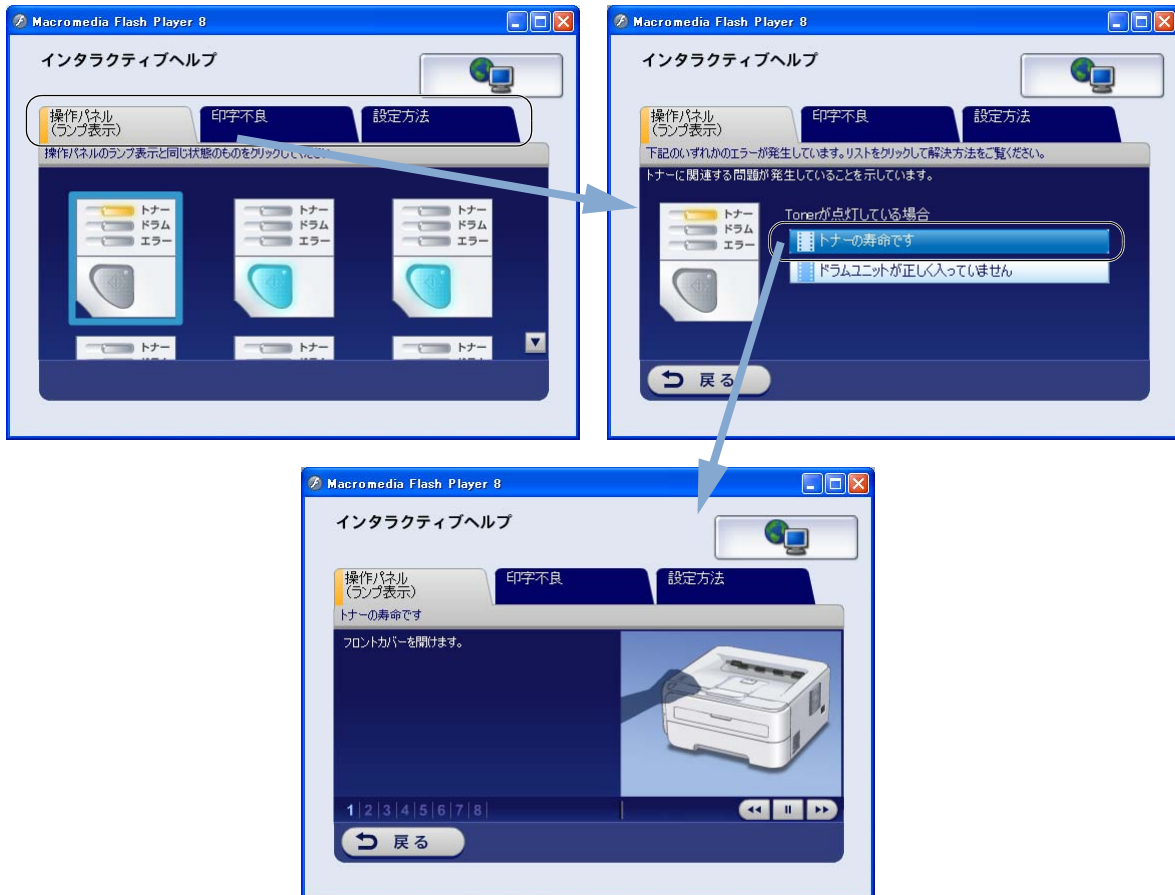
インタラクティブヘルプは、アニメーションでトラブル時の解決方法を説明するソフトウエアです。プリンタードライバーをインストールすると、インタラクティブ ヘルプが自動でインストールされます。

インタラクティブヘルプの使用方法

1 インタラクティブヘルプを起動します。

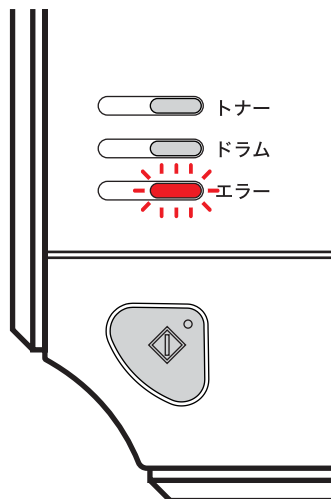
- Windows® の場合
  ［スタート］メニューから［すべてのプログラム（プログラム）］－［DocuPrint 2020］－［DocuPrint 2020 インタラクティブヘルプ］の順にクリックします。
- Macintosh® の場合
  ① CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。
  ②デスクトップ上の［DocuPrint 2020］アイコンをダブルクリックします。
  ③［Documentation］フォルダーをダブルクリックします。
  ④［InteractiveHelp］をダブルクリックします。

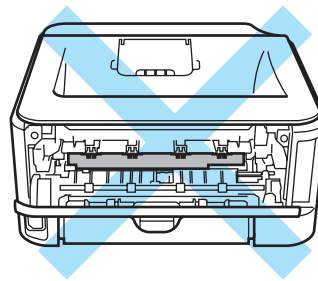
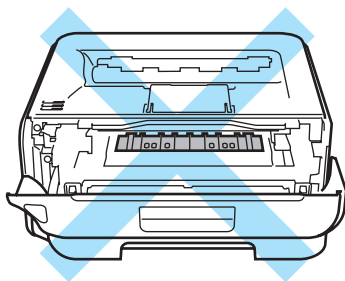
2 ごらんになりたい項目をクリックします。

解決方法がアニメーションで表示されます。

紙づまりが起きたときは

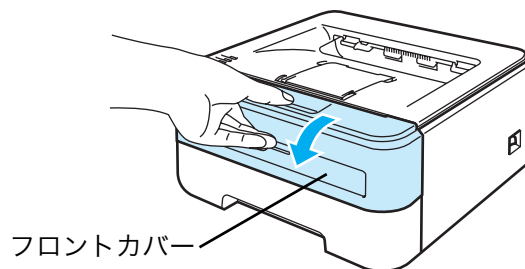
紙づまりの解決方法は、「インタラクティブヘルプ」P.6-7 を参照してください。

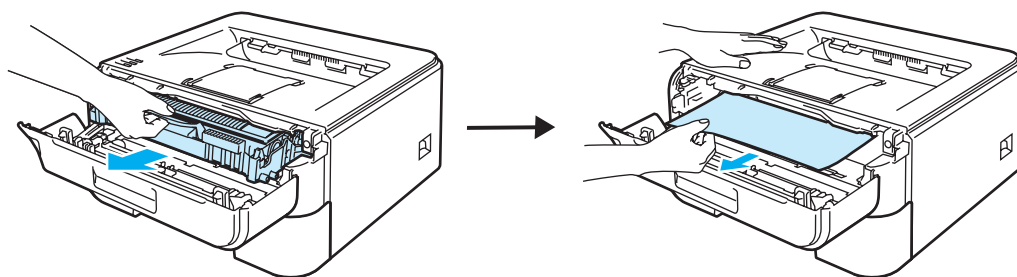
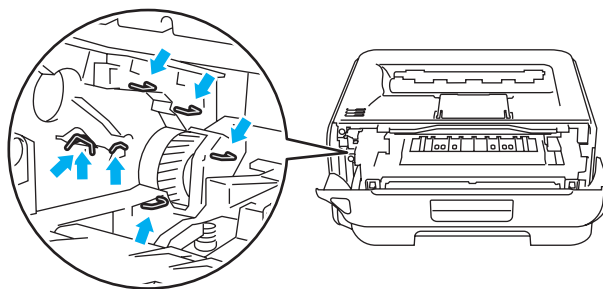
紙づまりメッセージ

紙づまりが起きた場合、プリンター本体の操作パネル上のランプが以下のように点滅表示します。

紙づまりの解決方法

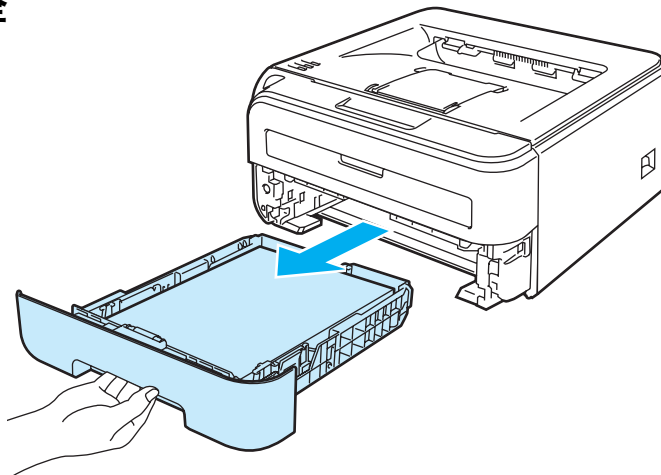
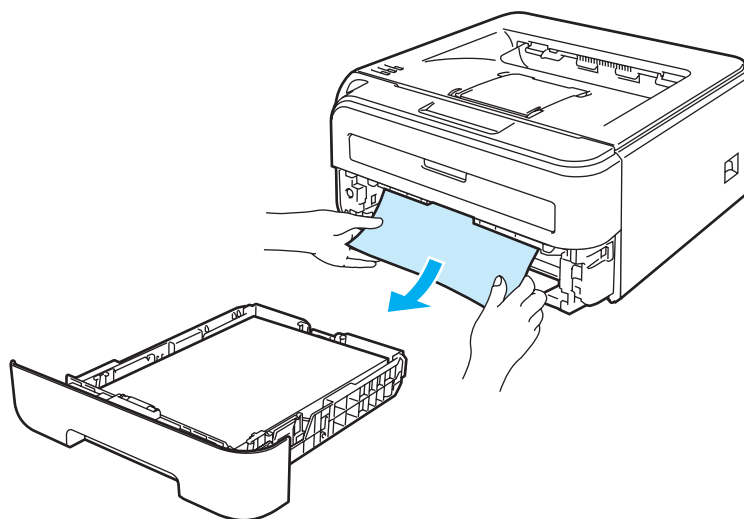
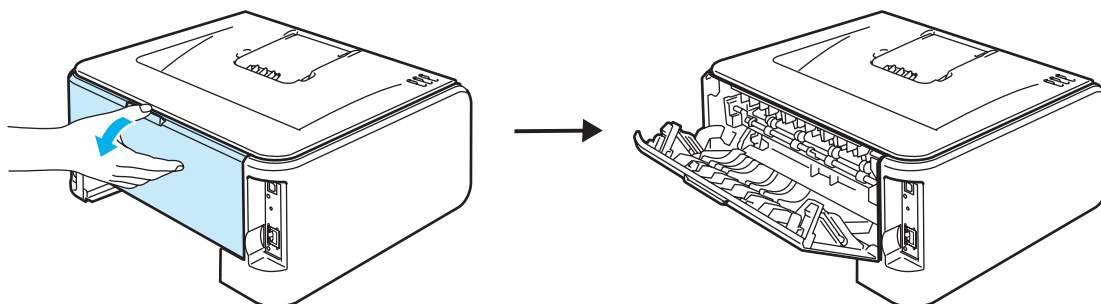
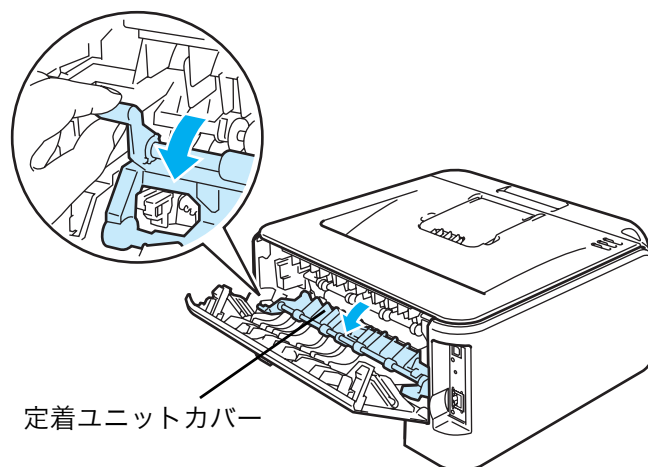
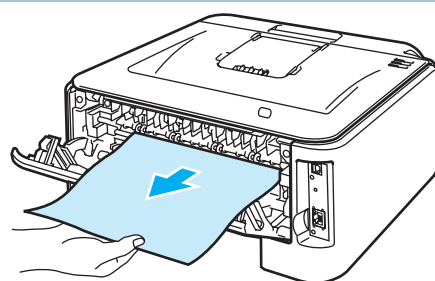
警告 プリンターを使用した直後は、プリンター内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたはバックカバーを開ける際には、下図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。

次ページ以降の指示に従ってつまった用紙を取り除きます。
用紙トレイをプリンターに戻してフロントカバーを閉じると、プリンターは自動的に印刷を再開します。
プリンターが自動的に印刷を再開しない場合は、 を押してください。
それでも印刷を再開しない場合は、つまった用紙がすべて取り除かれているか確認し、もう一度印刷してください。

- 新しく用紙を足す際には、すべての用紙を用紙トレイから取り除き、まっすぐに伸ばしてください。これはプリンターが一度に複数枚の用紙を給紙することを防ぎ、紙づまりを防ぎます。
- 以下の用紙は使用しないでください。
  - •破れ、カール、しわのある用紙
  - •湿った用紙
  - •仕様、規格外の用紙

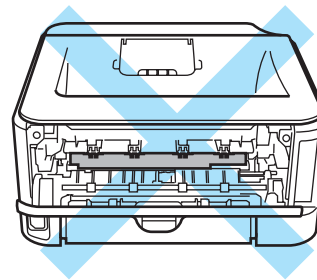
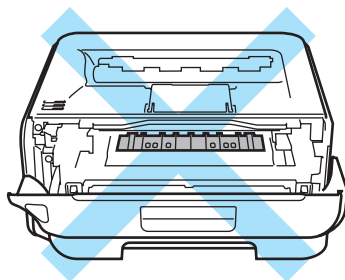
1 フロントカバーを開けます。

2 ドラムカートリッジをゆっくり取り出します。

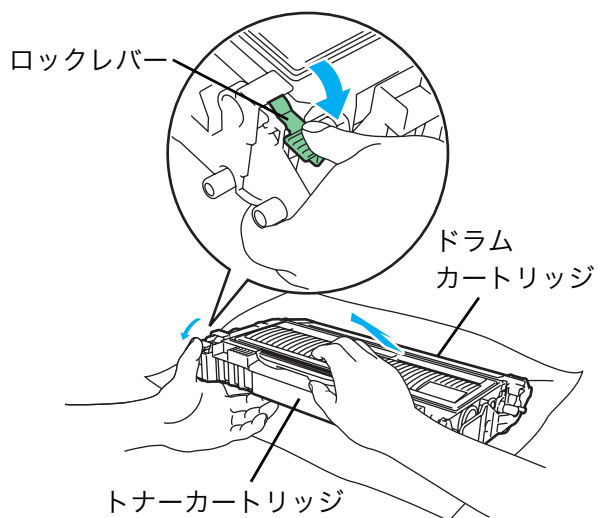
ドラムカートリッジと一緒につまった用紙が引き出されます。

注意	• トナーがこぼれたときのために、ドラムカートリッジとトナーカートリッジを使い捨ての紙の上に置くことをお勧めします。 • 静電気によって本機が損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。

3 フロントカバーを閉じます。

まだドラムカートリッジをプリンターに戻さないでください。

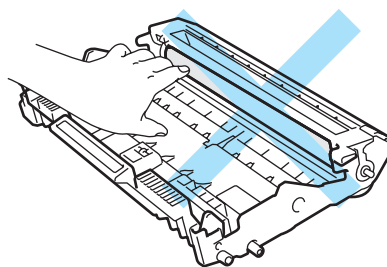
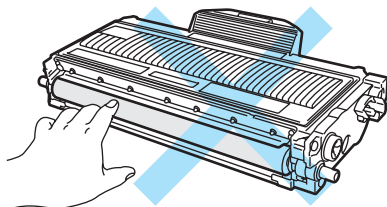
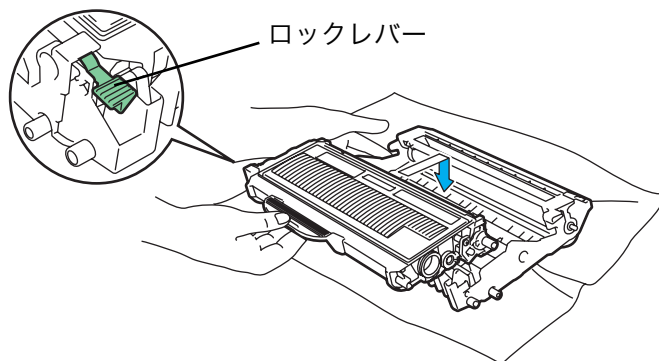
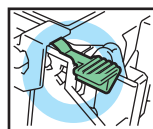
4 プリンターから用紙トレイを完全に引き出します。

5 つまった用紙を取り除きます。

6 バックカバー（背面排紙トレイ）を開けます。

7 タブを引き、定着ユニットカバーを開けます。

8 定着ユニットからつまった用紙ををゆっくり引き抜いて取り除きます。

警告	プリンターを使用した直後は、プリンター内部がたいへん高温になっています。プリンター内部が冷めるのを待って、用紙を取り除いてください。

9 バックカバー（背面排紙トレイ）を閉じます。

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

10 緑色のロックレバーを押し下げながら、ドラムカートリッジからトナーカートリッジを取り外します。

ドラムカートリッジの内部につまった用紙があるときは取り除いてください。

警告	トナーカートリッジは火中に投じないでください。爆発しケガなどをするおそれがあります。

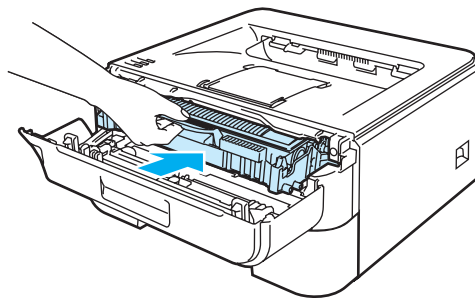
注意

- トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布でふき取るか、洗い流してください。
- 印刷品質の劣化を防止するため、下図のグレーの部分には触れないでください。

11 トナーカートリッジをドラムカートリッジに装着します。

正しく装着されるとカチッと音が鳴り、ロックレバーが自動的に上がります。

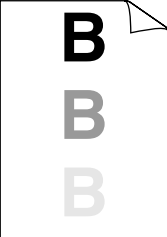
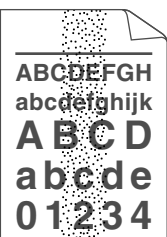
準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

トナーカートリッジが正しく取り付けられていることを確認します。取り付けが正しくないと、トナーカートリッジはドラムカートリッジから外れる場合があります。

12 フロントカバーを開けます。

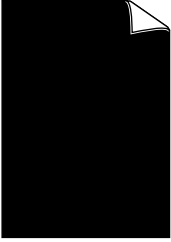
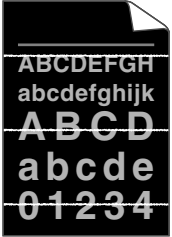
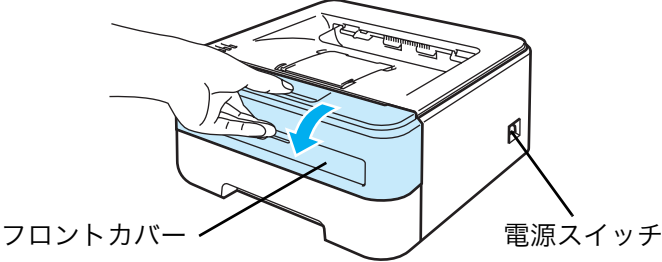
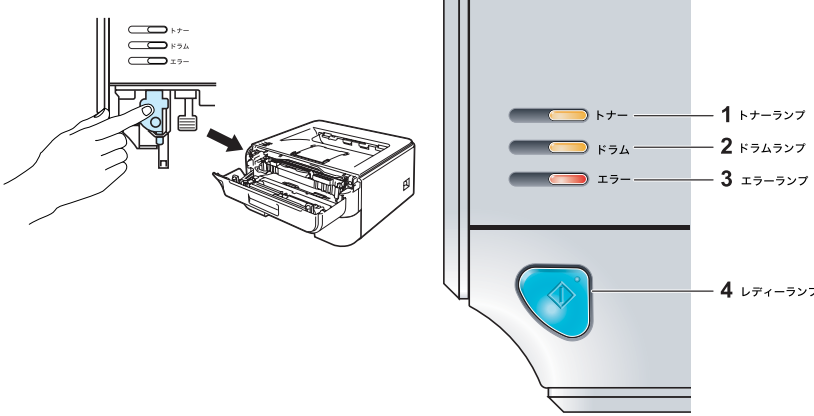
13 ドラムカートリッジをプリンターに戻します。

14 用紙トレイをプリンターに戻します。

15 フロントカバーを閉じます。

16 エラーランプが消灯したことを確認します。

印刷品質を改善するには

印刷品質に問題がある場合は、はじめにテストページを印刷します。「テストページの印刷」P.2-10 を参照してください。
印刷した内容がはっきり見えるときは、プリンターには問題がない場合があります。インターフェイスケーブルを確認するか、または他のパソコンから印刷を試してみてください。
以下の表では、印刷品質の問題について説明しています。

印刷品質の改善方法一覧

問題例	解決方法
かすれ	• 本機の設置環境を確認してください。湿気が多い場所や高温の場所で使用すると、この問題が起きることがあります。『クイックセットアップガイド』の「安全にお使いいただくために」の「設置時の注意」を参照してください。 • すべてのページが薄い場合には、トナー節約モードになっていることがあります。プリンタードライバーの［拡張機能］タブで［トナー節約モード］を［オフ］にしてください。P.3-11 • トナーカートリッジを新品に交換して試してみてください。「トナーカートリッジを交換する」P.5-7 を参照してください。 • ドラムカートリッジを新品に交換して試してみてください。「ドラムカートリッジを交換する」P.5-12 を参照してください。 • 乾燥した柔らかい布でスキャナーガラスを拭いてください。「プリンター内部をクリーニングする」P.5-18 を参照してください。
グレーの背景	• ご使用の用紙が本機に適しているか確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-5 を参照してください。 • 本機の設置環境を確認してください。湿気が多い場所や高温の場所で使用すると、グレーの背景が入ることが多くなる場合があります。『クイックセットアップガイド』の「安全にお使いいただくために」の「設置時の注意」を参照してください。 • トナーカートリッジを新品に交換して試してみてください。「トナーカートリッジを交換する」P.5-7 を参照してください。 • ドラムカートリッジを新品に交換して試してみてください。「ドラムカートリッジを交換する」P.5-12 を参照してください。
残像	• ご使用の用紙が本機に適しているか確認してください。表面が粗い紙や厚紙を使うとこの問題が起きることがあります。「使用できる用紙と領域」P.1-5 を参照してください。 • プリンタードライバーで適切な用紙種類を選択しているか、確認してください。「⑤用紙種類」P.3-8 を参照してください。 • ドラムカートリッジを新品に交換して試してみてください。「ドラムカートリッジを交換する」P.5-12 を参照してください。 • 定着ユニットが汚れていることがあります。弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。
トナー汚れ	• ご使用の用紙が本機に適しているか確認してください。表面が粗い用紙を使うとこの問題が起きることがあります。「使用できる用紙と領域」P.1-5 を参照してください。 • ドラムカートリッジが破損していることがあります。新しいドラムカートリッジを挿入してください。「ドラムカートリッジを交換する」P.5-12 を参照してください。 • 定着ユニットが汚れていることがあります。弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。

問題例	解決方法
白い中抜け	• ご使用の用紙が本機に適しているか確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-5 を参照してください。 • プリンタードライバーの［用紙種類］で［厚紙］P.3-8 を選択するか、現在ご使用のものより薄い用紙をご使用ください。 • 本機の設置環境を確認してください。湿気が多い場所で使用すると、この問題が起きることがあります。『クイックセットアップガイド』の「安全にお使いいただくために」の「設置時の注意」を参照してください。
真っ黒なページ	• ドラムカートリッジ内のコロナワイヤーを清掃することで問題が解決することがあります。緑色のつまみを 2、3 回往復させてください。緑色のつまみが必ず元の位置（▲）に戻してあるか確認してください。「コロナワイヤーをクリーニングする」P.5-20 を参照してください。 • ドラムカートリッジが破損していることがあります。新しいドラムカートリッジに交換して試してみてください。「ドラムカートリッジを交換する」P.5-12 を参照してください。 • 定着ユニットが汚れていることがあります。弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。
白い平行な線 ABCDEFGH abcdefghijk ABCD abcde 01234	• ご使用の用紙が本機に適しているか確認してください。表面が粗い紙や厚紙を使うとこの問題が起きることがあります。「使用できる用紙と領域」P.1-5 を参照してください。 • プリンタードライバーで適切な用紙種類を選択しているか、確認してください。「⑤用紙種類」P.3-8 を参照してください。 • この問題はプリンターが自動的に解決することがあります。特に長期間ご使用にならなかった後は、複数ページを印刷してこの問題が解消されるか試してみてください。 • ドラムカートリッジが破損していることがあります。新しいドラムカートリッジに交換して試してみてください。「ドラムカートリッジを交換する」P.5-12 を参照してください。

<table>
<tr><th>問題例</th><th>解決方法</th></tr>
<tr><td>白い平行なスジ（かすれ）

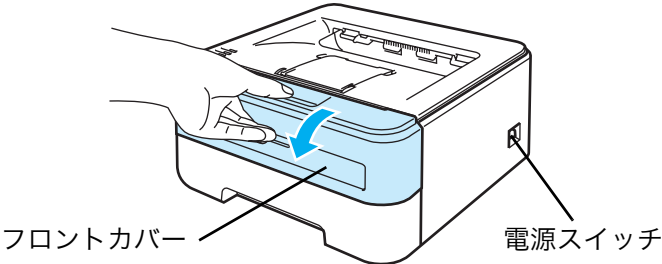
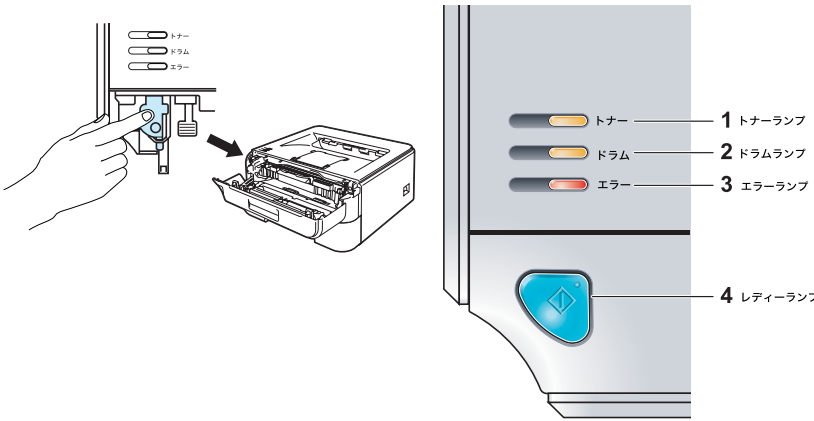
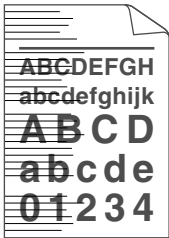
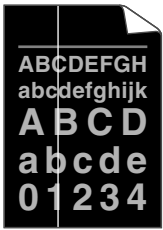
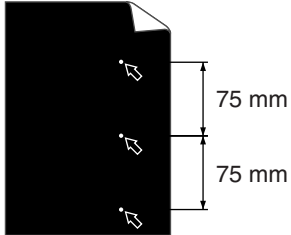
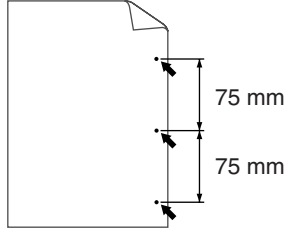
ABCDEFGH
abcdefghijk
ABCD
abcde
01234

文章や画像が印刷されたページに 75 ミリ周期で白い平行なスジ（かすれ）がある

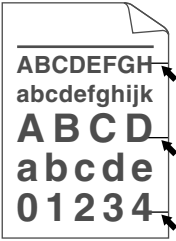
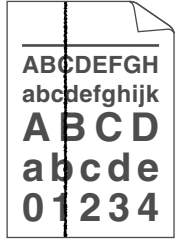
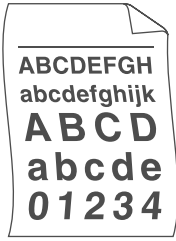
（続く）</td><td>• 高温で湿気の多い場所で長期間ご使用にならなかった場合に発生することがあります。
以下の手順に従って印字かすれ改善モードを設定してください。

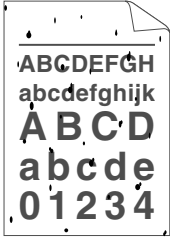
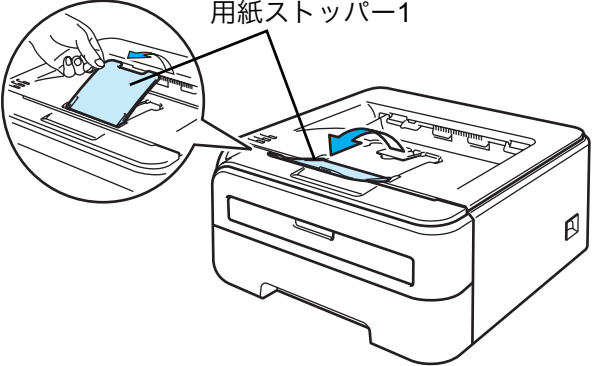
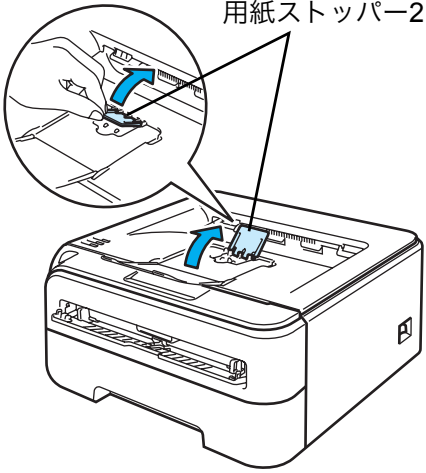
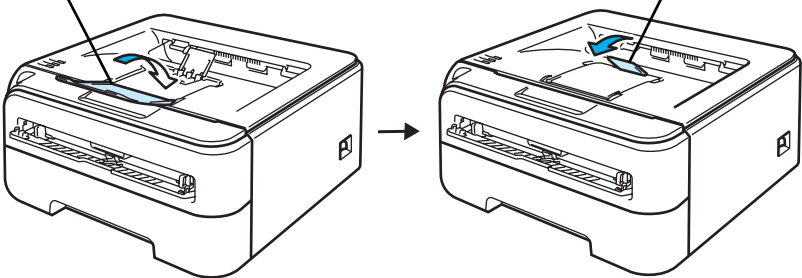
印字かすれ改善モードの設定方法
① プリンターの電源スイッチが、ON になっていることを確認します。
② フロントカバーを開けます。
フロントカバー
電源スイッチ
③ Go ボタンを 3 回連続（約 2 秒以内）で押します。
4 つのランプが 1 回点滅します。
1 トナーランプ
2 ドラムランプ
3 エラーランプ
4 レディーランプ
④ フロントカバーを閉じます。
これで、印字かすれ改善モードが設定されます。
約 2 分間のウォーミングアップを行います。

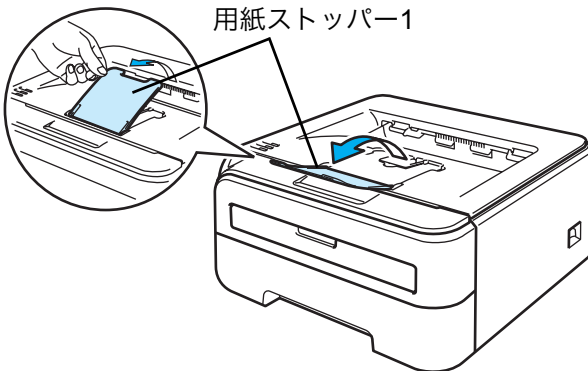
以下のとき、印字かすれ改善モードが動作します。
・ 印字かすれ改善モードを設定したあと、フロントカバーを閉じたとき
・ 電源スイッチを ON にしたとき
・ スリープモードに入り、約 6 時間以上経過したあと、印刷を開始したとき

印字かすれ改善モードが解除されるまでは、設定は継続されます。設定を継続した場合、電源投入時のウオームアップタイムが、通常モードよりも 2 分ほど長くなります。</td></tr>
</table>

問題例	解決方法
白い平行なスジ（かすれ） ABCDEFGH abcdefghijk ABCD abcde 01234 文章や画像が印刷されたページに 75 ミリ周期で白い平行なスジ（かすれ）がある （続き）	1回の動作で印刷結果が改善されない場合は、電源スイッチをOFF/ON し、再度、印字かすれ改善モードを動作させてください。 数回、改善モードを動作させても印刷結果が改善されない場合は、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。 **印字かすれ改善モードの解除方法** ① プリンターの電源スイッチが、ON になっていることを確認します。 ② フロントカバーを開けます。 フロントカバー　電源スイッチ ③ Go ボタンを 3 回連続（約 2 秒以内）で押します。 4 つのランプが 2 回点滅します。 トナー　1 トナーランプ　ドラム　2 ドラムランプ　エラー　3 エラーランプ　4 レディーランプ ④ フロントカバーを閉じます。 印字かすれ改善モードが解除され、通常モードに戻ります。
平行な線 ABCDEFGH abcdefghijk ABCD abcde 01234	• ドラムが破損していることがあります。新しいドラムカートリッジを挿入してください。「ドラムカートリッジを交換する」 P.5-12 を参照してください。

<table>
<tr><th>問題例</th><th>解決方法</th></tr>
<tr><td>白い垂直な線
ABCDEFGH
abcdefghijk
ABCD
abcde
01234</td><td>• 破れた紙片がプリンター内部のスキャナーガラスを覆っていないか確認してください。
• 乾燥した柔らかい布でスキャナーガラスを拭いてください。「プリンター内部をクリーニングする」P.5-18 を参照してください。
• トナーカートリッジが破損していることがあります。新しいトナーカートリッジに交換して試してみてください。「トナーカートリッジを交換する」P.5-7 を参照してください。
• ドラムが破損していることがあります。新しいドラムカートリッジを挿入してください。「ドラムカートリッジを交換する」P.5-12 を参照してください。</td></tr>
<tr><td>白い点
75 mm
75 mm
黒い文章や画像が印刷されたページに 75 ミリ周期で白い点がある

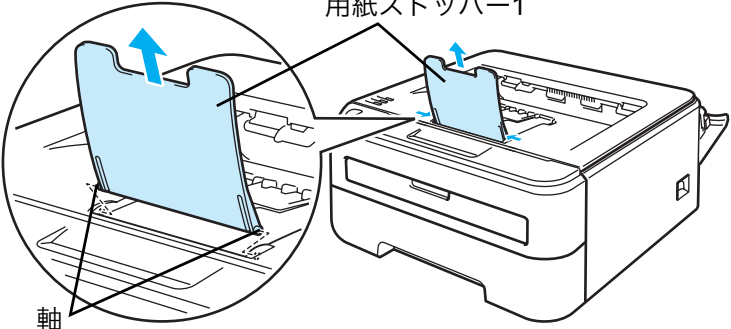
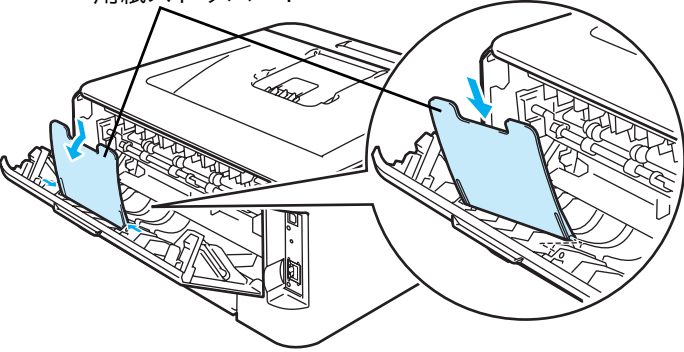
黒い点
75 mm
75 mm
印刷されたページに 75 ミリ周期で黒い点がある</td><td>• 数ページ印刷してみてもこの問題が解決されない場合は、感光ドラム表面にのりが付着していることがあります。
以下の手順に従ってドラムを清掃してください。
① 印刷サンプルをドラムカートリッジの前に置き、点が出る位置を確認します。
② ドラムカートリッジギアを手で回し、感光ドラム表面にのりがついている場所を手前にもってきます。
感光ドラム表面
③ ドラム上の汚れの場所と、印刷サンプルの点の位置が一致していることが確認できたら、感光ドラムの表面を汚れやのりが取れるまで綿棒で拭き取ります。

感光ドラムの表面を清掃する際は、先の尖ったものは使用しないでください。
• ドラムが破損していることがあります。新しいドラムカートリッジを挿入してください。「ドラムカートリッジを交換する」P.5-12 を参照してください。</td></tr>
</table>

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

問題例	解決方法
黒い汚れが平行に繰り返し入る	• ドラムが破損していることがあります。新しいドラムカートリッジに交換して試してみてください。「ドラムカートリッジを交換する」P.5-12 を参照してください。 • トナーカートリッジが破損していることがあります。新しいトナーカートリッジに交換して試してみてください。「トナーカートリッジを交換する」P.5-7 を参照してください。 • ご使用の用紙が本機に適しているか確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-5 を参照してください。 • ラベル紙をご使用の場合には、ラベル紙ののりが感光ドラムに付着することがあります。ドラムカートリッジを清掃してください。P.6-18 の解決方法を参照してください。 • ドラム表面を傷つけるおそれがありますので、クリップやホチキスがついた用紙は使用しないでください。 • 開封されたドラムカートリッジは過度の直射日光や照明で品質が損なわれることがあります。
黒い垂直な線 印刷されたページにトナーの汚れや垂直な線がある	• ドラムカートリッジ内のコロナワイヤーを清掃してください。「コロナワイヤーをクリーニングする」P.5-20 を参照してください。ドラムカートリッジの緑色のつまみが元の位置（▲）にあるか確認してください。 • ドラムが破損していることがあります。新しいドラムカートリッジに交換して試してみてください。「ドラムカートリッジを交換する」P.5-12 を参照してください。 • トナーカートリッジが破損していることがあります。新しいトナーカートリッジに交換して試してみてください。「トナーカートリッジを交換する」P.5-7 を参照してください。 • 定着ユニットが汚れていることがあります。弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。
ページのゆがみ	• 用紙やその他のメディアが用紙トレイに正しく挿入されているか確認してください。また、トレイ用紙ガイドが用紙の大きさに合っているか確認してください。 • トレイ用紙ガイドを正確にセットしてください。トレイ用紙ガイドのツメが溝にしっかりはまっているか確認してください。「用紙トレイから印刷する」P.4-2 を参照してください。 • 手差しスロットをご使用の場合は「手差しスロットから印刷する」P.4-6 を参照してください。 • 用紙トレイ内の紙の枚数が多すぎる場合があります。「用紙トレイから印刷する」P.4-2 を参照してください。 • 用紙の種類と品質を確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-5 を参照してください。
カールまたはうねり	• 用紙の種類と品質を確認してください。高温または多湿によって紙のカールが起きることがあります。「使用できる用紙と領域」P.1-5 を参照してください。 • プリンターを長時間使用していないと、用紙が用紙トレイの中で過度に吸湿していることがあります。トレイの中の用紙を裏返すか、用紙をさばいてから向きを 180 度回転させてみてください。

問題例	解決方法
しわまたは折り目 ABCDEFGH abcdefghijk ABCD abcde 01234	• 用紙が正しく給紙されているか確認してください。「用紙トレイから印刷する」P.4-2 を参照してください。 • 用紙の種類と品質を確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-5 を参照してください。 • トレイの中の用紙を裏返すか、向きを 180 度回転させてみてください。
定着が不十分 ABCDEFGH abcdefghijk ABCD abcde 01234	• プリンタードライバーの設定で［トナーの定着を改善する］をチェックしててください。 詳細は、「印刷結果の改善」P.3-26 （Windows®）または「⑧ 印刷設定」の（拡張機能）P.3-32 （Macintosh®）を参照してください。 数ページしか印刷しない場合は、用紙種類を［普通紙］P.3-8 に変更してください。

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

問題例	解決方法
丸まっている ABCDEFGH abcdefghijk ABCD abcde 01234	• トレイの中の用紙を裏返して印刷してみてください。それでも問題が解決しない場合は、以下の手順に従って排紙トレイを閉じてください。 ① 排紙トレイの用紙ストッパー 1 を開きます。 ② 排紙トレイの用紙ストッパー 2 を開きます ③ 用紙ストッパー 1 を閉じ、次に用紙ストッパー 2 を閉じます。 • 本機に適した用紙を使用しない場合は、プリンタードライバーの設定で［用紙のカールを軽減する］をチェックしてください。 詳細は、「印刷結果の改善」P.3-26（Windows®）または「⑧ 印刷設定」の（拡張機能）P.3-32（Macintosh®）を参照してください。

用紙が原因のトラブル一覧

最初に、ご使用の用紙が用紙規格に合致しているか確認してください。用紙規格については、「使用できる用紙と領域」P.1-5 を参照してください。

トラブル内容	解決方法
給紙しない	• 用紙トレイに用紙が入っている場合は、まっすぐであるか確認してください。用紙が反っているときは、印刷をする前にまっすぐに伸ばしてください。また、いったん用紙を取り出してから、裏返して用紙トレイに戻すと正常に給紙するようになる場合もあります。 • 用紙トレイの中の用紙枚数を減らしてから、もう一度試してください。 • 手差しスロットから印刷したい場合は、プリンタードライバーの［給紙方法］が［手差し］になっていることを確認してください。 • 用紙トレイから印刷したい場合は、プリンタードライバーの［給紙方法］が［自動選択］または［トレイ 1］になっていることを確認してください。 • 使用しているアプリケーションソフトの給紙方法を確認してください。
手差しスロットから給紙しない	プリンタードライバーの［給紙方法］が［手差し］になっているか確認してください。
封筒を給紙しない	手差しスロットから封筒の給紙ができます。使用しているアプリケーションが印刷する封筒の大きさに設定されていることを確認してください。使用しているアプリケーションソフトのページ設定、または文章設定メニューで設定することができます。使用しているアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
紙づまりが起きる	つまった用紙を取り除きます。「紙づまりが起きたときは」 P.6-8 をご参照いただくか、「インタラクティブヘルプ」 P.6-7 を参照してください。
印刷できない	• 電源コードが接続されているかを確認してください。 • 正しいプリンタードライバーを使用しているかを確認してください。
普通紙に印刷時、しわができる	プリンタードライバーの［用紙種類］が［普通紙］に設定されているかを確認してください。
排紙トレイから用紙が落ちる	排紙トレイの用紙ストッパー 1 を開きます。 用紙ストッパー1

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

<table>
<tr><th>トラブル内容</th><th>解決方法</th></tr>
<tr><td>背面排紙トレイから用紙が落ちる</td><td>以下の手順に従ってください。
① 用紙ストッパー1 をプリンターの排紙トレイから取り外します。
用紙ストッパー 1 を持ち上げ、左右どちらかに押し、片方の軸を外してから取り外します。

② 用紙ストッパー 1 を背面排紙トレイに取り付けます。
背面排紙トレイの穴に、用紙ストッパー 1 の軸を片方ずつ挿入します。
</td></tr>
</table>

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

正しく印刷できないトラブル一覧

トラブル内容	解決方法
突然印刷が開始されたり、無意味なデータが印刷される	• プリンターケーブルが長過ぎないか確認してください。長さが 2 メートル以内の USB ケーブルをお勧めします。 • プリンターケーブルが破損または故障していないか確認してください。 • インターフェイス切り替え器をご使用の場合は、取り外して直接プリンターと接続して試してみてください。 • 正しいプリンタードライバーが［通常使うプリンタに設定］として設定されているか確認してください。 • 外部記憶装置やスキャナーと同じポートに接続していないか確認してください。他のすべての装置を取り外し、プリンターだけをポートに接続してください。 • ステータスモニターを OFF にしてください。「ステータスモニターの使用方法」P.6-3 を参照してください。
すべての文章を印刷することができない。" メモリーフル " のエラーメッセージが印刷される	• を押してプリンター内に残っているデータを印刷してください。プリンター内に残っているデータを消去したいときは、「印刷の中止」P.2-9 を参照してください。 • 数ページずつ分けて印刷するか、解像度を下げてください。
すべての文章を印刷することができない。" プリントオーバーラン " のエラーメッセージが印刷される	• を押してプリンター内に残っているデータを印刷してください。プリンター内に残っているデータを消去したいときは、「印刷の中止」P.2-9 を参照してください。 • 数ページずつ分けて印刷するか、解像度を下げてください。 • Windows® プリンタードライバーの場合は、［手動設定］ダイアログボックスで設定を変更してください。設定の最適な組み合わせは印刷する文書により異なります。 ［拡張機能］タブをクリックし、（グラフィックス）をクリックします。 ［印刷設定］の［手動設定］をチェックし、設定(S)... をクリックします。 詳細は、「手動設定の詳細」P.3-12 を参照してください。
パソコン画面上ではヘッダーやフッターが出てくるが、印刷ページには出てこない	ヘッダーまたはフッターの印刷位置を調整してください。

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

ネットワークに関するトラブル

ネットワークでのプリンター使用に関するトラブルについては、付属の CD-ROM 内の『ネットワーク設定説明書』を参照してください。
トップメニューの画面で[説明書]をクリックしてください。

USB Macintosh® 用トラブル一覧

問題	解決方法
プリンターがプリントセンター（Mac OS® X 10.2）またはプリンター設定ユーティリティ（Mac OS® X 10.3 以降）に表示されない	• プリンターの電源スイッチが ON になっているか確認してください。 • USB インターフェイスケーブルが正しく接続されているか確認してください。 • プリンタードライバーが正しくインストールされているか確認してください。
使用しているアプリケーションソフトから印刷できない	• 付属の Macintosh® プリンタードライバーが正しくインストールされているか、プリントセンターまたはプリンター設定ユーティリティ（Mac OS® X 10.3、10.4）で選択されているかを確認してください。

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

その他のトラブル

問題	解決方法
エラーが発生し 正しく印刷できない 印刷を止めたい	• パソコンから印刷データを削除します。 ① Windows® XP の場合は、[スタート] メニューから [プリンタと FAX] をクリックします。 Windows® 2000 の場合は、[スタート] メニューから [設定] ー [プリンタ] の順にクリックします。 Windows Vista® の場合は、[スタート] メニューから [コントロールパネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [プリンタ] をクリックします。 ② [FX DocuPrint 2020] のアイコンをダブルクリックします。 ③ 削除したい印刷データを選択し、[ドキュメント] メニューから [キャンセル] をクリックします。 • プリンター内に残っているデータを消去したいときは、すべてのランプが点灯するまでの約4秒間 を押したままの状態にします。すべてのランプが点灯したら から指を離し、もう一度 を押します。
印刷すると照明がちらついたり、パソコンのディスプレイ表示が不安定になる。	• コンセントの容量が不足しているとこのような現象が起きる場合があります。 本機の電源を別系統のコンセントに接続してください。

第 7 章 付録

DocuPrint 2020の主な仕様

項目	内容
商品コード	NL300030
形式	デスクトップ
プリント方式	レーザーゼログラフィー*1 **注記** *1 半導体レーザー＋乾式電子写真方式
定着方式	ヒートローラー（オイルレス）
ウォームアップ・タイム	30秒以下（電源投入時、室温23℃）
連続プリント速度	21枚/分*1 **注記** *1 A4タテ同一原稿連続プリント時（普通紙） ※ 郵便はがき（日本郵便製）、OHPフィルムなどの用紙種類、サイズやプリント条件によってプリント速度が低下します。また、画質調整のため、プリント速度が低下する場合があります。
ファーストプリント	10秒（A4タテ/本体給紙トレイから給紙した場合）
解像度	データ処理解像度： ・1,200 × 1,200dpi ・600 × 600dpi ・300 × 300dpi 出力解像度： ・HQ1200（スムージング機能により2,400 × 600dpi相当） ・600 × 600dpi（23.6ドット/mm） ・300 × 300dpi（11.8ドット/mm）
階調	256階調
用紙サイズ	用紙トレイ： A4、B5、A5、A5（横）、A6、レター、 郵便はがき（日本郵便製） 手差しスロット： A4、B5、A5、A5（横）、A6、レター、 郵便はがき（日本郵便製）、リーガル、 封筒（洋形4号、定型最大120 × 235mm）、 ユーザー定義（幅76.2～215.9mm、長さ116～406.4mm）
	像欠け幅：先端/後端/両端4.23mm（最小値：アプリケーションソフトにより異なります）
用紙種類	用紙トレイ： 普通紙（75～105g/㎡）、再生紙、薄紙（60～75g/㎡）、 OHPフィルム、郵便はがき（日本郵便製） 手差しスロット： 普通紙（75～105g/㎡）、再生紙、ボンド紙（60～163g/㎡）、 厚紙（105～163g/㎡）、薄紙（60～75g/㎡）、 OHPフィルム、ラベル紙、郵便はがき（日本郵便製）、封筒 **注記** * 推奨紙をご使用ください。用紙の種類によっては、正しく印刷できない場合があります。インクジェット専用用紙はご使用にならないようお願いします。 * 推奨紙については、弊社プリンターサポートデスク、または販売店までお問い合わせください。

項目	内容
給紙容量	用紙トレイ： 　普通紙　250 枚 　OHP フィルム　10 枚 　郵便はがき（日本郵便製）　30 枚 手差しスロット：　1 枚 **注記** *　当社 P 紙（64g/ ㎡）
出力トレイ容量	100 枚（フェイスダウン）、1 枚（背面排出トレイ） **注記** *　当社 P 紙（64g/ ㎡）
両面機能	手動
CPU	ARM9（173MHz）
メモリー容量	16MB
内蔵ハードディスク	なし
搭載フォント	なし
ページ記述言語	ホストベース
対応 OS	Windows® 2000 、Windows® XP 、Windows® XP x64 Edition 、Windows Vista®、Windows Server® 2003 、 Windows Server® 2003 x64 Edition 、Mac OS® X 10.2.4 〜 10.5 **注記** *　最新対応 OS については弊社ホームページをごらんください。
インターフェイス	Ethernet（100BASE-TX/10BASE-T） USB2.0（full-speed）
対応プロトコル	TCP/IP：IPv4 (ARP, RARP, BOOTP, DHCP, APIPA (Auto IP), WINS, NetBIOS name resolution, DNS Resolver, mDNS, LPR/LPD, Custom Raw ポート / ポート 9100, IPP, FTP Server, POP before SMTP, SMTP-AUTH, TELNET, SNMPv1, HTTP server, TFTP client and server, SMTP Client, APOP, ICMP, LLTD responder, LLMNR responder, Web Services, OP25 対応) TCP/IP:IPv6 (NDP, RA, DNS resolver, mDNS, LPR/LPD, Custom Raw ポート / ポート 9100, IPP, FTP Server, POP before SMTP, SMTP-AUTH, TELNET, SNMPv1, HTTP server, TFTP client and server, SMTP Client, APOP, ICMPv6, LLTD responder, LLMNR responder, Web Services, OP25 対応)
電源	AC 100V ± 10%、8.2A、50/60Hz 共用 **注記** *　推奨コンセント容量。機械側最大電流 12A
動作音	稼働時（本体のみ）：6.6B、51dB（A）以下 待機時：4.8B、30dB（A）以下 *　ISO7779 に基づいた測定 　単位 B：音響パワーレベル（LwAd） 　単位 dB（A）：放射音圧レベル（バイスタンダ位置）

項目	内容
消費電力	最大：820W、スリープモード時：7W 以下 平均：待機時 80W 稼動時 460W オフ時 2W 以下 **注記** * 電源スイッチがオフでも電源プラグがコンセントに接続されているときは、2W 以下の電力が消費されます。消費電力を 0 W にするには、電源スイッチでプリンター本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
大きさ（本体のみ）	幅 368 ×奥行 361 ×高さ 170.5mm
質量	6.8kg **注記** * 消耗品を含む
使用環境	使用時： 温度:10 ～ 32.5 ℃　湿度:20 ～ 80%（結露による障害は除く） 非使用時： 温度:-20 ～ 50 ℃　湿度:10 ～ 95%（結露による障害は除く） **注記** * 使用直前の温度、湿度の環境、プリンター内部が設置環境になじむまで、使用される用紙の品質によってはプリント品質の低下を招く場合があります。

用語集

あ

- **アイコン**
  パソコンの画面上で、ファイル、フォルダー、またはプログラムなどを示す絵文字です。
- **アプリケーションソフトウエア**
  ワープロや表計算など、ユーザーが直接触って操作するソフトウエアです。
- **インターフェイス**
  パソコンと周辺装置のように、機能や条件の違うものの間で、データをやりとりするためのハードウエアまたはソフトウエアです。
- **ウィザード**
  Windows® などで、設定作業を半自動化してくれる機能です。
- **オプション機能**
  標準仕様に対し、お客様の希望に応じて追加できる機能です。

た

- **通知領域（タスクトレイ）**
  パソコンの画面上にあるプログラムの起動やフォルダーの表示のためのボタンを配置してあるタスクバーの右側の領域のことです。時刻の表示、音量のコントロールや電源管理のアイコンなどが表示されています。
- **定着ユニット**
  用紙に転写されたトナーを熱で定着させるところです。
- **デバイス**
  ハードディスクやプリンターのような、パソコンで使用されるハードウエアのことです。
- **トナーカートリッジ**
  粉末トナーが入ったカートリッジ。画像の部分にトナーを付着させ、紙に転写し定着させることで印刷が行われます。
- **トナー節約モード**
  使用するトナーを節約して印刷する機能です。
- **ドラムカートリッジ**
  用紙に画像を転写する部分です。

は

- **プリンターケーブル**
  プリンターとパソコンを接続するケーブルです。
- **プリンタードライバー**
  アプリケーションソフトのコマンドをプリンターで使用されるコマンドに変換するソフトウエアです。

ら

- **レーザープリンター**
  レーザーを使って文字や画像を印刷用のドラムに照射し、トナーを用紙に定着させるタイプのプリンターです。高解像度、高品質、高速、静音といった特長を持っています。
- **ログオン（ログイン）**
  パソコンやシステムにアクセスするときに行う操作です。

数字

- **2 ページ**
  2 枚の原稿を縮小し、1 枚の用紙に印刷する機能です。本機ではレイアウト印刷機能で指定します。
- **4 ページ**
  4 枚の原稿を縮小し、1 枚の用紙に印刷する機能です。本機ではレイアウト印刷機能で指定します。

A to Z

- **dpi**
  Dot Per Inch の略で、1 インチ (2.54cm) 幅に印字できるドット数を表す単位で、解像度を示します。
- **Linux**
  UNIX 互換の OS で、Linus Torvalds が開発し、ユーザーによる改良がされている OS です。
- **OS**
  Operating System（オペレーティングシステム）の略で、パソコンの基本ソフトウエア群です。
- **PC/AT 互換機**
  IBM 社が開発したパーソナルコンピューター（IBM.PC/AT）の互換パソコンに付いた名称です。日本では DOS/V パソコンとも言われます。

PDF

電子形式書類のひとつで、Portable Document Format の略。PostScript をベースとしたフォーマットで、Adobe Reader というソフトウエアを使用して閲覧できます。

USB

Universal Serial Bus（ユニバーサルシリアルバス）の略で、ハブを経由して最大 127 台までの機器をツリー状に接続できるインターフェイス仕様です。機器の接続を自動的に認識するプラグアンドプレイ機能や、パソコンの電源スイッチを ON にしたままコネクタの接続ができるホットプラグ機能を持っています。

Windows® 2000/XP/XP Professional x 64 Edition/Windows Vista®

Microsoft® 社が開発した OS で、それぞれ 2000 は 2000 年、XP は 2001 年、XP Professional x 64 Edition は 2005 年、Windows Vista® は 2007 年に発売されました。

索　引

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

く

け

こ

さ

し

す

せ

そ

た

て

と

準備
操作パネル
ドライバー
印刷
メンテナンス
困ったときには
付録
索引

な

ね

の

は

ひ

ふ

へ

ほ

ま

め

ゆ

よ

ら

り

れ

商品のお問い合わせ先について

● この商品の**保守**、**操作**、**修理**（内容・期間・費用）のお問い合わせ、**消耗品**のご購入について、および本機を廃却する場合は、
商品に貼られている保守サポートの問い合わせ先カードの裏面に記載のあるテレフォンセンター、または商品センターにお問い合わせください。

表面

THE DOCUMENT COMPANY
FUJI XEROX

●保守・操作の問い合わせ（テレフォンセンター）
TEL.
FAX.
●用紙・消耗品のご用命（商品センター）
TEL.
●お手数ですが電話口の係員に下記の番号をお伝えください。
機 種　　機械 No.

裏面

お問い合わせ先が不明の場合は、富士ゼロックスプリンターサポートデスクにお問い合わせください。（各アプリケーションの操作につきましては、各ソフトウエアメーカーの問い合わせ窓口にお問い合わせください。）

フリーダイヤル　フジゼロックス
0120-66-2209　FAX：**0120-14-1046**

フリーダイヤル受付時間：土曜、日曜、休祝日を除く9時〜17時30分、東京でお受けします。

ただし、通話地域制限がある内線電話機からはご利用になれません。全国通話できる電話機をご使用ください。
表記の窓口は日本国内のお客様に限らせていただきます。

弊社へのお問い合わせの際には、機種名と機械番号を確認させていただきます。
保守サポートの問い合わせ先カードの裏面の「機種」「機械No.」、もしくは商品の背面または側面の銀色のシールに記載されている「商品名」「商品コード」「SER#」を事前にご確認ください。

DocuPrint 2020 取扱説明書

著作者 ― 富士ゼロックス株式会社　　発行年月 ― 2008 年 12 月　第 1 版
発行者 ― 富士ゼロックス株式会社

（帳票 No:ME4239J1-2）